（日刊）
滿洲日報

江灣鎭を完全に占據
勇敢なる林部隊の突擊に
敵軍遂に算を亂して潰走
城頭高く日章旗飜る

（上海二十七日發至急報）二十七日午後四時我軍は江灣鎭全部を完全に占據し目下便衣隊掃蕩中、江灣鎭の東西端は火災にて目下延燒中

【上海二十七日發】午後二時我野戰○砲の攻擊終るや**前原部隊林○隊は直に突擊に移り二時四十分江灣鎭の一番乘りをなし西北の一部を完全に占據し日章旗を高く飜へした**

【上海二十七日發】午後一時我軍は大場鎭の敵野砲機關銃隊根據地を射擊、着彈正確にして**敵兵算を亂して潰走し始めた**

【東京二十七日發】司令部發表＝江灣鎭は午後二時林○隊前進開始二時十分その西端を占據した、以後西部方面の地狀偵察中、江灣部落には我軍の戰車及び步兵斥候進入目下敗殘兵の掃蕩中なほ江灣鎭の南方部隊も偵察中

江灣鎭は大火災

【上海二十七日發】二十七日午後二時半頃敗走支那兵江灣鎭中央部に放火したため七、八個所から火を發し五時半江灣停車場方面に向け延燒中である

江灣鎭の敵陣に突入
林○隊の全主力を擧げて

【上海二十七日發】午前の空中爆擊に引續き正午から更にクリークから爆擊と砲擊を加へ午後三時前原○團の○翼林○隊はいよ〳〵**その主力を擧げて嚴家宅から嚴重なる江灣鎭の敵陣に突入敢行に決定した**

【上海二十七日發】林○隊の江灣鎭突入は爆擊終了するを待ち江灣鎭の西北端より行はれる筈なるが敵はなほ相當部隊殘存し且つ**堅固な壁に銃眼を作り鐵條網を張り廻らし各所の機銃陣地で固めて居り死物狂ひの抵抗をなすべく大激戰が豫想されて居る**

【上海二十七日發】午後零時十分我が軍は江灣鎭の西部に對し重砲を以て攻擊を開始したが間もなく江灣鎭は我砲擊のため火災を起し目下盛に延燒しつゝあり

【上海二十七日發】我重砲隊は正午を期し江灣鎭西方の敵陣地に對し攻擊を開始した陸軍機○機は此の上空を偵察中である

【上海二十七日發】江灣鎭西方の敵陣地は相當强硬なるもの如く江灣鎭街はづれからクリーク迄の間に重機關銃陣地らしきもの六ありクリーク西端沿岸に砲兵陣地らしきもの四、輕機關銃陣地を垂れ支那軍にとつては中央戰線中の最重要陣地とされて居るが、我軍は之を徹底的に破壞の上一擧にこれを奪取せんとしつゝあり、尚江灣鎭の殘敵は昨夜クリーク西方の線に集結した模樣である

實戰代一回五十錢
チヤラメラ吹いて銃を横抱きに
金、金、金の支那兵隊

【上海特電二十七日發】實勝を誇つて頑强に抵抗しつゝある十九路軍も支那人たるに變りはない、戰場においてもぴんからきりまで金である、一回の實戰代五十錢といふことが捕虜の話で判明した、然もその實戰たるやチヤラメラを吹きつゝ銃を横抱きにして絶えず引金を引いてゐる、こんな實戰は支那軍特有のものだらう、支那軍の死傷者が殆ど全部收容されてゐるので最初は統制がよくとれたものだと驚いたものだが實は戰前でポケットを探されるからだと語つてゐるが何の事はない毎日渡される給料が近頃では支那兵のポケットを重ならしてゐる、これをせしめた上で綺麗な服なら取換へやうとの彼等の魂膽である

各方面戰況

【上海二十七日發】閘北の敵は一旦持ち去つた裝甲列車備へ附けの八吋砲を本日午前十一時又北停車場に持ち來り我總領事館を目標に据ゑ附けた、今夜頃又虹口區域を砲擊せんとする計畫とみらる

【上海二十七日發】閘北方面の彼我陣地は互に情勢が熟知されてゐるので彼我は日來射ち耗すのを避けて居る程度であるが第一線の敵との距離は百五十乃至二百米位を出ず陸戰隊の兵員等は銃劍の先に鐵兜をつけ之れを土嚢の上に出すと敵が狙擊するので其の瞬間を捉へて之れを狙擊し返すと云ふ遣り方で川島一等兵は此の方法で去る二十日間に敵十三名を射殺した

【上海二十七日發】陸戰隊發表、朝來砲聲終熄後閘北第一線は異狀なく只彼我の間に巧妙なる狙擊戰が行はれて居る、陸戰隊の兵員等は陣地より建物を見付け次第正確な狙ひ擊ちで連日多數の敵を殪して居る

【上海二十七日發】我最○翼林○隊總○野○隊大賀○隊前面の敵は今朝五時半約二百名宛三隊にわかれて廟家橋、後郭家宅、金家莊に向つて進軍ラッパを吹奏し喊聲を擧げて逆襲し來たつたが我軍の猛擊に會ひ約三十分間交戰の後多數の死體を遺棄して潰走した、而敵は七時頃再び砲擊して我軍陣地に[illegible]

海軍當局發表

【上海二十七日發】昨日來の激戰で本日は各部隊共戰線整理に努め總攻擊の準備を爲し大部隊の移動も行はれてゐる[illegible]來たるべき○○○に備へて居る

【東京廿七日發】海軍發表、本日午後獅子林砲臺に對し更に飛行機を以て制壓し航路の安全を圖つた、敵は殆ど抵抗力ない、昨日は一、二發發砲したに過ぎず今日は全く抵抗せず呉淞の敵は時々弱い抵抗をなするので海上から砲擊して制壓[illegible]

調查員一行に謁見仰付らる

【東京二十七日發】天皇陛下には廿九日來朝する支那調査委員リットン卿一行に三月三日宮中鳳凰の間で謁見仰付られることゝなつたが當日は午後零時半兩陛下御揃で豐明殿に出御午餐會御催、御陪食を賜はる旨二十七日御沙汰あらせられた、なほ一日には犬養首相が一行を官邸に招待し午餐會を開催の筈である

敵の戰勝宣傳は軍資を得る手段
皇軍司令部の目覺しい活動
上海にて　小口特派員發

▼…陸軍の行動開始第三日目の廿二日午前九時過ぎ自動車を驅つて司令部に向つた。租界外に出るや否や前方右手に當つて火焔の柱が見えそれに聞慣れてゐる[illegible]交々耳朶に入り要所要所を警戒する我兵は自動車の上から見てさへ如何にも緊張して思はず我身の戰線に在るを覺えしめた。

▼…司令部前に到着したのは十時半であつた。下車して四方を見渡せば火の海、煙の空とでも評する外なき迄に民家が燃えて居る。その邊の兵隊さんの説明であの家には便衣隊が居たあの建物は敵軍が機關銃を据ゑて居た。あれは敵が自ら火を放つて逃げた云々と火災の因縁を知つた私は我軍が如何に人知らぬ苦心をしてその一帶を占據したかを想像した。

▼…司令部では前線との間に引つ切りなしに電話を交換し幕僚は[illegible]武裝の厳然たる命令の言葉があつて私共同業者數人をヒドク緊張せしめた。語調から、命ずる人、傳へる人の氣分が察せられ武人の君を思ひ國を思ふ心境が直感された

▼…司令部の附近は勿論敵の[illegible]隊が相當に出來てゐるがそれでも折々便衣隊の銃聲が聞える何處から撃つてゐるのか容易に判明せぬため衛兵は一方ならぬ苦心し從軍記者も些か不安を感ぜざるを得ぬ私が見てゐるうちに司令部を距る二町足らずの所で衛生隊長が[illegible]一人は腕部、一人は腕に。之れが爲め衛兵の活動となり三時間の間に五人便衣隊が逮捕された三人は男で二人は女であつた。司令部當局者は軍務以外、内外新聞記者や外國武官との應接に多大の時間を割いて居るが、然し司令官參謀長その他高級部員は時折附近を歩行して情況を觀察して居た。

▼…某武官の説明によれば上海方面の軍事行動は市街戰に依らねばならず占據地の後方に農夫その他に化けた便衣隊が殘つて不意打をやるし又地理上にも味方の不利な點が多いので苦心を要することは到底滿洲方面のそれとは比較にならぬ、更に同じく支那兵ではある[illegible]

▼…[illegible]れに今は單に十九路軍のみでなく蔣介石直系の八十八師即ち警衛師の一部も參加して居るこれは廟行鎭の占據により同地の守備軍がそれであつた事が完全に判明した。敵は如何に少く見積つても五萬以上の兵力を擁して居る。そして塹壕その他の防禦工事を充分にして抵抗して居るので如何に我軍が精鋭であり勇敢であるとはいへ事態を知らぬ傍觀者が豫想する如く輕く片付くものではない

▼…しかし猿も木から落ちると同樣に彼等も宣傳の爲めに自己の信用を失墜した例も少くないが最も滑稽な一例を擧げて見やう

先日某日本商店の主任が避難して居る旅館に關係筋の一支那人が來訪して辻褄の合はない事をいふので好く聞いて見ると支那町方面では日本軍大敗し日本人の最も多く居住せる呉淞路は既に燒かれて灰になつた如く傳へられた爲め心配の餘り來て見れば一般日本人の態度から事實全然相反する事を察知し挨拶に窮したと白状し且同主任の無事を祝したとの事である。

▼…十九路軍長蔡廷楷は所謂戰捷の宣傳により非常な人氣役者になつてゐる、この人氣役者にアヤカリたくて義勇軍に投ずる青年學生が少くないが、長くて二週間もたてばこの英雄が行方を晦まし怨みの的となるかと思へば可笑くもあり一杯喰はされた支那人に氣の毒でもある（二六、二三日）

呉淞砲臺爆擊

【上海二十七日發】朝來呉淞、獅子林砲臺に最後のとゞめを刺すべく出動した第○航空隊所屬飛行機は砲臺中の備砲一門を完全に爆破その他に對し甚大なる損害を與へ正午一先づ歸還した

陸戰隊發表

[illegible]してゐる、敵は目下のところ小機關銃で抵抗するだけである、閘北は昨夜海軍で砲擊したが殆ど抵抗なく今日も朝來の我砲擊に應射せず大體平穩である

【上海二十七日發】陸戰隊發表＝昨夜の我砲擊に依り閘北戰線は沈默してゐるが、今朝五時から陸戰隊砲隊が全砲火を開き閘北攻擊を開始した、砲擊は六時まで繼續され閘北は二ケ所に火災起しその内商務印書館西方の火災は折柄の風に漸次燃え廣がり敵の重要陣地に延燒せんとし支那兵は狼狽して防火に努めたので我は更にこの方面に砲火を集中し支那兵に[illegible]を浴びせて大損害を與へた火災はなほ延燒中である

閘北の敵に砲擊開始

【上海特電二十七日發】閘北の敵は巧に移動し砲兵陣地を造り砲擊しつゝあるので我陸戰隊では見つけ次第之を擊破すべく午後六時三十分から又々猛烈な砲擊を開始した敵は狼狽應戰するいとまなきものゝ如く沈默を守つてゐる今曉からの火災未だ熄ます

獅子山砲臺木端微塵

【上海二十七日發】今朝八時[illegible]の飛行機○機が獅子山砲臺を偵察し飛行後海軍は昨日に引續き加賀、鳳翔の○○○で二百四十キロの重爆彈を連續的に獅子山砲臺に落下し標準通り同砲臺は今や木端微塵に碎かれつゝあり

英警備區域内に支那敗兵逃込む
英守備隊武裝を解除

【上海二十七日發】敵の敗兵五十名は昨夜蘇州河を越て英國警備區域に逃込んだが英國守備隊は武裝解除をなしたる上身柄は再び租界外に追放した

敵旅長を逮捕

【上海廿七日發】今日虹口ブロードウエー附近に騒動不審の支那人を徘徊するを領事館警察伊藤巡査が發見取調べんとしたところアスターハウスホテルに逃込んだので追跡の上逮捕取調べた結果右は支那正規軍八十八師獨立旅長王虞（三七）で懐中に五萬元十萬元など巨額の小切手を初め軍用警備機密書類等を所持し居り憲兵隊に引渡し取調中である

敵の死傷五百

【上海二十七日發】本日の我軍の爆擊砲擊の結果敵は死傷者約五百名を出し内負傷者二百四十名は午後三時までにトラツク八臺で支那街に後送された

海陸軍機活躍

【上海二十七日發】陸軍戰鬪機と海軍機は協力して江灣、閘北、大場鎭と眞茹一帶の上空を索敵飛行し敵の密集部隊に對しては空中より機關銃の猛射を浴せると共に敵の所在地發見に努めたが、江南一帶に敵の機影らしきもの一つも認めなかつたと

支那飛行機
安徽省方面逃走

【上海二十六日發】南京に在る軍艦○○よりの報告によれば今朝杭州空襲に擊ち漏らされた支那飛行機は午前中に五臺、午後四時迄に十臺計十五臺南京經由安徽省方面に逃げ去つた

重光公使前線を訪ふ

【上海二十七日發】重光公使は二十七日午後二時半○○の○團本部に植田○團長を訪ひ我將士の勞苦に對し感謝の言葉を述べ前線に到り我○○陣地その他を視察した

獨將校不參加

【東京二十七日發】獨大使館の發表に依れば南京在住の軍事顧問たる獨逸將校は「支那に個人として雇傭せられ居る獨逸將校は今迄にも今後にも絶對に日支戰鬪に參加しない」と言明した

三勇士追悼會

【上海二十六日發】廟行鎭爆破の三勇士の腕が下元部隊に依り現場附近から發見され本日陣中において懇なる追悼會が行はれた

學良の積極的決意を促す

【北平二十六日發】上海主戰派を代表する李濟琛、陳公博は張學良に對し滿洲奪回の爲め積極的決意を促したので張學良ものつぴきならぬ立場に至つたものと見らる

軍縮一般討議終る
きのふから專門委員會

【ジユネーヴ特電二十七日發】軍縮會議は前後三週間に亘る一般的討議が終り愈々本日より各專門委員會に分れ軍縮準備委員起草案を基礎に軍備の制限並に縮小に關する具體的審議に入ることゝなつたが現在における各種委員會の構成は次の如くである

幹部會又は議事指導委員會（ビユーロー又はステアリング、コミテイー）本會議副議長以下十四名で組織す

一般委員會（ゼネラル・コミテー）各國主席全權を以て組織す議長アーサー・ヘンダーソン（英國）副議長ニコラス・ポリテイス（ギリシヤ）報告者エドアール・ベネシユ（チエツコ）

附屬專門委員會、政治、陸軍、海軍、空軍、國防比較委員會

軍縮會議委員會
日本代表部委員決定

【ジユネーヴ二十六日發】軍縮會議各委員會は廿七日から開かれることゝなつたが、日本代表部委員顔觸れは次の如く決定した

▲政治委員會　駐英大使　全權　松平恒雄　駐白大使　同　佐藤尚武　補缺委員　滿洲公使　武者小路公共
▲陸軍委員會　駐白大使　佐藤尚武　同補缺委員　陸軍中將　松井石根　瑞西公使　矢田七太郎　陸軍少將　建川美次
▲海軍委員會　駐白大使　佐藤尚武　海軍中將　永野修身　同補缺委員　公使　澤田節藏　海軍少將　小槇和輔
▲空軍委員會　陸軍中將　松井石根　海軍中將　永野修身　同補缺委員　チエツコ公使　堀田正昭　陸軍少將　建川美次
▲國防委員會　海軍少將　小槇和輔　駐白大使　佐藤尚武　同補缺委員　公使　武者小路公共　陸軍少將　建川美次　海軍少將　小槇和輔

荒木陸相から將士に感謝電
きのふ○團長に宛て

【東京二十七日發】荒木陸相は二十日以來の上海派遣部隊の作戰就中廿三日の廟行鎭、廿六日の金家莊、前後郭家宅、廟家橋方面における作戰に對し廿七日第○○團長に對し左の感謝電を發した

堅固なる陣地に據る衆敵に對し困難なる地形を冒し堅忍力鬪皇軍の威武を宣揚せられたる將兵の勞苦を謝す、特に崇高なる犧牲者に對し深甚の同情を表す
右將兵一同に傳へられ度し

理事會近く反對回答
日本の强硬回答に對して

【ジユネーヴ二十六日發】十二理事國の申入れに對する日本の回答は意外に强硬であつたが理事會としては**このまゝ引込む事も出來ず殊にスチムソン氏の間接的援助を得て强硬な反對回答を目下起草中**である

【ジユネーヴ二十六日發】十二理事國は日本政府の反駁的回答に對し更に申入れを發すべくその後の日本の行動を觀察し**今週末までに何等かの申入れをなすことになつた、この最後の申入れは「公然の宣戰布告にあらざれど明確な戰爭行爲である」との論據の下に發せられる**ものと見られてゐる、なほスチムソン氏のボラー氏宛書翰は來るべき臨時總會に指導的役割を演ずるものと聯盟首腦部は解釋してゐる

滿洲事件費緊急勅令案
樞府に御諮詢

【東京二十七日發】第三次滿洲事變の經費支辨の公債發行に關する緊急勅令案は二十六日夜樞密院に御諮詢あらせられたので倉富議長は二十七日午後金子委員長以下九名の審査委員を指名した、第一回審査委員會は來週早々開催の筈

大使館一等書記官　鹽崎觀三
公使館一等書記官　堀内干城
大使館二等書記官　林出賢次郎
外務事務官　森喬
步兵大佐　吉富正臣
砲兵中佐　渡久雄
海軍大佐　隅田四郎
外務省事務囑託　佐藤一郎
木船康記
命聯盟支那調査委員參與委員隨員

各派交渉會開催を要談

【東京二十七日發】田口衆議院書記官長は二十七日午前十一時官邸に森幹事長を訪ひ時局に關し近く各派交渉會開催の件に就き種々要談を遂げた

豫算省議は十五日過ぎ

【東京二十七日發】各省の昭和七年度實行豫算及び追加豫算は愈々來三日中に各省が出揃ふので三月十五日過ぎ豫算省議を開催の筈である

陸軍異動明日發令

【東京二十七日發】昨報の陸軍異動は二十九日發令、同日親補式を行はれる筈である

支那調查參與隨員

【東京二十六日發】聯盟支那調査委員參與委員隨員は二十六日左の如く任命された

滿蒙主要都市に東拓支店を設置
特別調查機關の内容

【東京二十七日發】東洋拓殖會社は滿蒙新國家成立後の滿蒙事業發展のため今回吉林、チ、ハルに支店を設置するに決し且新國家の首都にも支店を設置する方針である尚過般決定をみた奉天の特別調査機關には濱邊京城支店長を主任とし奉天支店長次長社員二名を兼務調査員とする事となつた

朴代議士來滿

【東京二十七日發】鮮人最初の代議士朴春琴氏は明二十八日午前九時東京發滿洲に向ふことゝなつた同氏は滿洲一帶の鮮人の生活狀態を調査するはずである

陸相財界巨頭と懇談

【東京二十七日發】荒木陸相は過日經濟聯盟を中心とする財界有力者との間に上海事變に關し説明意見を試みたが更に二十九日正午財界の巨頭團、郷、木村三氏等に經濟聯盟の首腦を招待懇談すると

郵稅增加計畫

【上海二十七日發】南京交通部は最近の收入激減補塡の爲め郵稅增加を計畫し近く實行の筈である

長岡駐佛大使

駐佛大使長岡春一氏は宮川外務書記官を帶同二十九日午後一時安奉線にて來奉の筈【奉天電話】

新代議士學歷

【東京二十七日發】第三回普選による新代議士の學歷は内務省警保局の調査によると私立大學卒業が一番で百十七人、帝大百十六人、中學四十八人、專門學校五十七人、小學校のみが四十二名居るが概して前二回に比し教育程度が高くなつた

元田顧問官園公を訪問

【東京二十七日發】樞密顧問官元田肇氏は二十七日午後四時興津に西園寺公を訪問時局問題談と共に顧問官就任の挨拶をなし午後五時辭去した

樺山伯首相訪問

【東京二十七日發】對支問題に關し米國朝野の誤解を解く爲め各地方を歷訪二十六日歸朝した樺山愛輔伯は二十七日午前十時首相官邸に犬養首相を訪問歸朝の挨拶と共に米國官民の日本の對支問題に關する認識程度その他を種々懇談した

社說
最近米國の對日態度
英國政府と國際聯盟

國際聯盟の日支事件に關する態度は、昨年九月の狼狽、惑で十月十一月の昂奮を經て、十二月十日の決議に至つては頗る冷靜になつた。それから天津事件チチハル事件、錦州事件の緊張があつても、尚冷靜の態度を維持して來た。然るところ近時一變して再び昂奮狀態を示すに至つたのは、上海事件が起つてからで、それも支那側が、聯盟に逃げられない樣に、巧に機會を捉へて、規約第十五條を提出し更に總會開催を要求したからである。それにも係らず、聯盟側は尚滿洲事件と上海事件とを區別し、事件を成る可く擴大しない樣に努めて居る。少くとも滿洲事件に關しては今尚冷靜狀態にある。

◇

之れと對照す可きは米國の態度である。米國は國際聯盟の狼狽した時によく沈着なる態度を示し、其の昂奮した時に却つて冷靜であつた。然るに昨年十一月末、錦州問題が切迫してから、打つて變つて昂奮狀態を示した。十一月二十七日のスチムソン長官の談話の非公式聲明は頗る非常識なるもので之れがため日本全國の憎惡を招いだ。而して其後十二月に入つては、英佛と共に屢々對日壓迫の態度に出てゐる。一月七日の對日支兩國通牒に至つては、實に露骨なるものであつた。此れは將來、例へば日支間の條約によりて、滿蒙又は其他地方の獨立とか割讓とかが約定せられても、米國は承認しない、其故は斯くの如きは九國條約の違反だからと云ふのである。米國は此通牒と同樣な通牒を、英佛其他の九國條約參加國にも與へて、彼等の協同を望んだが、何れの國も之れに追隨しなかつた。しかも米國は其後に於ても對日態度を強く維持し、昨今はス長官より、米國上院外交委員長ボラー氏に宛たる書翰を以て、國務省の意見を中外に聲明した。其主旨は「日本の行動は支那行政權の侵害で、九國條約違反であるといふにある。若し日本が改めざれば九國條約は廢棄の外なし。少くとも改正の必要あり。然る時は海軍條約までも無効になる」といふのである。

◇

抑も九國條約は、支那の主權と獨立行政權を尊重し、同時に機會均等、門戶開放を約するものであるが、支那の內部にありて、其一部分が獨立したり分裂したりする事は、敢て外國が干涉すべき限りではない。之れに干涉しない事が、卽ち主權行政權を尊重する所以だと言ひ得る。故に例へば新國家が成立しても干涉しないのが九國條約の精神に合致するのである。若し米國々務省の意見にして、新國家成立を阻止するのが、九國條約にある所の、支那の中央政府確立に資する所以だといふならば、夫れこそ支那の內政に干涉せんと欲するものである。九國條約違犯である。但し此等米國々務省との理論的交涉は、我外務省からも隨時公表して居るから、今敢て之れを詳論しない。

◇

米國々務省の昂奮的態度には米國內にも異論がある。上院外交委員長ボラー氏は、夙に對日經濟絕交の不可を說き、上院共和黨領袖フイッシュ氏は「滿洲の小都邑が奪取される事に、米國政府が對日通牒を發する樣な事を爲さなかつたならば、今日米國は日支紛爭の調停に乘り出し得たであらう」と說き、其深入りを含めて居る。元來米國には、今尚モンロー主義が一部に濃厚である。然るに東洋の事になると、此原則を忘れて動もすれば深入りし、時には國際紛爭の危險をさへも冒さんとするが如きこともあるが、其時には每時もモンロー主義者は之れに反對するのである。英國政府は明に米國の此の態度に反對して居る。一月七日の通牒に同意しなかつたのみならず、最近の議會に於て、外務次官は「條約の義務に違反する方法で齎らされた、如何なる事態をも承認せざる旨の通牒を出すも、有益な目的を達し得ないであらう」又「英政府は、此問題につき、九國條約の下に行動す可き何等の理由を見ない、支那國家は九國條約以來の最初の外國の保護下に建設された最初の國家でもない」と言明し、頗る冷靜な態度を持してゐる。此等の態度は、必ずしも日本の行動に好意を表するものとは思はれない。併しながら、遠隔極東の問題に關して、左程騷ぎ立てる程の事でもないといふのが、其の眞意のやうである。

◇

目下英國の最も關心する所は上海の形勢にある。滿洲問題は成行に任せてもよいが、揚子江の方面を、一日も早く平穩に導きたいと考へてゐる。米國は支那に特別の勢力範圍を有せず、滿洲を通じて西比利亞を貫通し世界的にアメリカ弗の勢力を扶植する爲めの門戶として、滿洲を重要視する。これが英米二國の間に、對日支問題の扞格ある所以であらう。

◇

要するに國際聯盟理事會と英國とは、滿洲問題には比較的冷靜である。但し國際聯盟理事會は、上海の現地調査委員會の上海事件第二回報告書に刺戟されて、二月十六日の對日通牒を作る樣な昂奮を示した。且つ近く開かるゝ總會が今後如何なる方向に赴くかは、豫斷し難いが、大體に於ては、實力を伴はない勸告並に調停は無益であると爲し、事件の解決を英米佛に委せんとするのではないかと思はる。元來英は上海方面を重視するが故に、滿洲問題の爲めに、上海の事態を惡化させるを好まない反之、米は滿洲方面を重視するから上海事件と滿洲事件とを聯結せんとする。若しスチムソン氏の意見が、勝を制する場合には、支那の主張するが如く、上海問題と滿洲問題とを不可分として、九國條約を全體に適用せんと試み、國際聯盟總會までも其方向に引き着けんと企つるかも知れない。之に反して若し英國政府の外交が勝つ場合には、歐米は滿洲問題には餘り深入りせず、只長江沿岸の秩序回復だけに、諸國の協同努力を集中するに至るであらう。其の何れの方向に傾くかは、吾人の刮目注意すべき所である。

近く代表を派遣して溥儀氏の出廬を懇請
代表等近日奉天出發

東北行政委員會では滿洲國執政に推戴さるゝ事に決定した溥儀氏(前宣統帝)に對し**三千萬民衆の輿論を以つて輝ける新國家の元首に推戴することに決定した**といふ事實を述べてその出廬を懇請するため同委員會代表として趙燕卿、馮涵淸、蘇寶麟、趙仲仁、凌陞の五氏が選ばれて溥儀氏の許に派遣される事になり右五氏は今明日中に出發の豫定である【奉天電話】

政府要人の人選は執政の處置に一任
委員間に意見有力

輝ける滿洲新國家の最高政治機關たる地位を占むべき政府要人の人選に關しては目下東北行政委員會ではこれが人選中の處新國家最高首腦者たる元首に溥儀氏就任の日も近づき且つそれ等の政府要人は執政の意思に從つて政治の實務を見ることゝなるのでこれが人選も一に元首たる執政の意嚮の存する處に從ふべしとの意見が委員間に有力となつたので結局之等最高政治機關に携はる要人の人選は執政就任の上自らこれを行ふことになる模樣である【奉天電話】

丁超軍愈々跳梁し東部線の事態險惡
邦人も遂に引揚げか

【ハルビン二十七日發】ハルビンの東方百三十三キロの海林一帶における土匪便衣隊の活動益々露骨となり內鮮人はいよいよ身邊の危險を感じ三十四名を皮切りに廿七日又復ハルビンに避難して來た、このまゝでは鐵道沿線の內鮮人約二千五百名は多年涙のにじむ苦鬪を續けて築き上げた經濟的基礎を放棄して引揚げの外あるまいと見られてゐる、一方匪賊擊滅に向つた吉林軍一萬はハルビンの東方七十九キロの地點に進出し他方方正縣城に頑張る匪賊の巨頭丁超は一面坡以東の一萬の部下土匪を指揮して猛威を揮ひ地方住民を戰慄せしめ且つ松花江三姓方面の敗殘兵を糾合して一擧に吉林軍を殲滅して牢固たる地盤を獲得せんとし更に各方面に丁超の物凄い脅迫狀が舞込む毎に吉林軍も動搖しこのまゝ推移すれば收拾すべからざる事態と化さんと頗る憂慮されてゐるなほ東鐵ロシア側幹部が危險に瀕せる邦人保護のため出動せんとする皇軍の東進を鐵道使用以外のことだと皇軍の東進を阻止せんとする態度に出てゐるのは土匪軍が露支國境に接近せる機會に反露分子がこれに合して露領を侵害するかも知れぬと危惧するためで今やロシアは國境警備に重大な關心を持つて來た

反吉林軍勢力を增加

我が飛行機の偵察に依れば東支鐵道東部線方面に南下せし反吉林軍は帽兒山以東々部線殆ど全部をおかし主力を一面坡に置くが如く又海林には反吉林軍五十名が侵入し漸次その勢力を增加しつゝある、又諜報に依れば二十四日木蘭を發した丁超は方正に向つた模樣である【奉天電話】

馬占山軍東部線に移動

【チチハル廿七日發】一面坡を占據した丁超等は土匪一千を別動隊としハルビン攪亂を企てる計畫暴露したので馬占山は自己の直系にて最も精銳の名ある朱團長の率ゆる騎兵一團を東支線にて急派した[illegible]ある

邦人保護の外他意なし
我政府近く對露回答

【東京二十七日發】廣田大使より外務省に達した情報に依ると二十四日ソウエート外務次長カラハン氏と廣田大使との會見に於てカラハン氏は
一、日本軍が一面坡よりポクラニチナヤ方面に十七列車五十輛の大軍を輸送する理由
二、日本が滿蒙新國家建設援助と白系露人の反ソウエート行動援助の報あり
その二點に關し日本の回答を要求したが右に就き外務省は廣田大使に訓電し
一、日本は鮮人保護の外なく若し誤解あるならば何時にても軍隊急送の諒解を得て駐屯を最少限に止めたい
二、白露人援助は全く事實無根である旨を力說回答せしむる筈

東北行政委員會我軍の出動請願
一面坡の情勢に鑑み

一面坡方面の情勢に鑑み東北行政委員會長張景惠氏は二十六日自ら軍司令部に出頭し我が軍出動を請願したが支那側代表者が軍部に出頭したのはこれを以て最初とする【奉天電話】

再襲說に脅えて
避難準備の敦化在住者

黃泥河秋梨溝間の燒却木橋復舊工事は大體二十七日中に完成の見込みで極力工事を急いでゐるが、この木橋燒却綫路の破壞等は敦化再襲擊決行の際わが應援部隊の出動を遲延不可能ならしむる目的であつてわが敦化守備隊を牽制しその虛に乘じて敦化を襲擊せんとするものゝ如くである、木橋燒却の兵匪は我軍に擊退された後漸次東に向け移動中といふが敦化附近にある主力部隊と合するためであらうと觀られゐる、吉長總局の司令電話は今なほ不通なる各驛間の電話による情報によれば敦化は現在平穩である、然し便衣隊の城內潛入說が甚だしいため外出出來ず不安を一層增大し安全第一策から避難希望者が大部分を占めてゐる模樣である【長春電話】

再襲說に○○隊出動

敦化の再襲擊が漸次濃厚となつて來たゝめ吉林待機中の我が○○○名は廿七日十二時發列車にて出發したが列車は敦河にて停止せしめあるため敦河以遠は臨時列車を仕立て、午後三時敦化に向け出動した、なほ黃泥河の破壞された木橋までは敦化より臨時列車で出迎へることゝなつてゐる模樣である因に吉敦線が平常通りの運轉を開始するのは二十八日からである【長春電話】

新中央銀行の內容
株式、一半は政府出資　一年間附屬營業經營

【奉天二十七日發】三月一日より開くことゝなつた中央銀行の內容は左の如くである
一、中央銀行の資本金は三千萬元とす
一、中央銀行は**株式組織として一千五百萬元は政府出資し一千五百萬元は一般より募集す**
一、本店を長春に設け分店を奉天、吉林、ハルビン、チチハルの四個所に設く、錦州、綏中、鄭家屯、海龍其他の各地に支所を設く
一、**株　配當は年六分として配當なき場合は政府これを保證す**
一、設立後一ケ年間は從來官銀號の經營せる特產買賣、印刷等の各營業を附屬營業として經營し**一ケ年後廢止して純然たる中央證券發行銀行の機能を發揮す**
なほ一株額面は百圓、二分の一拂込みで一般應募者は政府の許可を受けることになつてゐる

更生の吉林
建國促進運動の盛事　善政に對する待望

吉林省城における全省四十二縣の代表者を初め各界代表、軍隊、巡警、一般省民がこれに參加しての全省聯合建國促進運動は既報の如く二十五日長官公署及副官公署前廣場にて擧行されたが、この種デモとしては省城未曾有の盛事であつたらう、殊に全滿一を誇る長官公署直屬の軍樂隊が先頭に立つたり、鮮人居留民會が行列に參加したなどは他所に見られぬ光景であつた、滿蒙の革命的獨立建國といふ新國家にとつては歷史の第一頁を飾る運動だけにそれだけ意義深く、また教育廳長榮孟枚氏その他の首腦指導者等が最も眞劍で眞面目であつたことは新國家のため吉林のため非常に喜ぶべきことであつた

×

長官公署隣りの副官公署には木の香新らしい建國促進委員辦事處の看板が掲げられ、長官が正式訪問者を引見する公署隨一の應接間を挾んだその隣室、作相時代の所謂時計の間、これが今日では委員の休憩應接間であり、また事務室に當てられてゐるが要人卽ち委員といつた連中で一ぱいだ、事務室には斷髮のモガが唯一人執務してゐるが、正に紅一點といふ處であらう、剝製の猛虎二頭は主人作相を失つてからは物の哀れを感じてゐるかのやうである、榮耀榮華を極めた舊軍閥の凋落に對し新興國家の意氣は嬉に省城を朗かに明るくし民衆の歡喜を極度に展開させてゐる

×

熙長官の信望は新國家の樹立具體化と共に平行し、氏の先見と果斷と善處とは全省民が、我等の長官として全部を任せることに躊躇しない、一部には反吉林軍なるものもあるが、これは中國共產黨吉林黨部幹部と自稱する不逞鮮人李承一、李相根等一派の策動であり、また匪賊化した丁超、李杜、馮占海等に止むを得ず引ずられてゐる一部隊に過ぎない、これがため奉天巨頭會議後の長官は滿面に笑みを漲らせ、健康も益々回復したやうである

×

濱田吉林滿鐵公所長の曰く、何等の杞憂もなく自動車を飛ばしたりテクテク市內を一人で平氣に歩けるやうになつた、それだけでも在留邦人は喘々することであらう、舊軍閥關係者は日支の提携とか共存共榮とかは夢にだつて見てなかつた、日本人だけの日支提携であり、共存共榮だけに過ぎず、彼等は排日であり、侮日であり、搾取の手段であつたのだ、舊軍閥絕滅後の省城は眞に日支の提攜であり共存共榮でこの大精神が今日の平和を作つてゐる

×

省城外から省城へ往來する日支人は豫想外に繁く、商品の取引は日を追ふて殷盛を極めつゝあるが、舊官憲の御都合次第で無理解な壓迫を受け止むを得ず中止してゐた日支の商取引が漸く開始されたことは、商民を初め農工民はいふまでもなく一般に繫紺は、解放された囚人が明るみへ飛び出た以上の喜びで、今後省城日支の商取引は大いに刮目されることであらうと思はる

×

記念すべき建國の促進運動から輝かしいその樹立式となり新國家最高機關による善政、それは匪賊殲滅の治安維持であり、稅制の整理であり、先づ緊急事で、搾取でない民力涵養の政治を待望してゐる、この二つが全國民には何ものよりで、この基調により新國家が進んだならば新國家の包容する國民が漢人を以て大部分を占めてゐるとしても、祖先の墓や兄弟親戚が支那本土にありとしても、支那本土から新らしく獨立した新國家を謳歌することは請合であることを信じる、吉林はそれを最も希望してゐる(吉林にて　南里生)

愛國心とは

投書歡迎　中傷さはらず　五十行以內

◇國家の興亡は輿論にある。緩急に際し、その批判を誤らず、理性を失はず、政府をして最善と認むる政策を遺漏なく遂行さすこそ、國民としての責務であり國を護る所以である。
◇今回の事變に際して全國民は、「國を救へ」と熱叫してゐる。
面してこれは當然の事である。何處の國民と雖も國家を思ふ念は變りはないが、如何なる場合と雖も理性だけは失ひたくないと思ふ。
◇如何にその誠意は厚く、その熱情は高くとも、認識不足の國家觀念は結果に於て國を亡ぼす。支那國民の行つた、反日デモストレーション、對日經濟絕交等を見よ、それに曳きずられた國民政府を見よ、果して救國の實は揚がつたであらうか。
◇出軍兵士慰問品寄贈もいゝ、獻金もいゝ、ことには違ひないが、浮調子な滿艦會、不謹愼な義捐舞踊會、血眼になつた學生の押賣り等、矢繼ぎ早に押寄せる愛國心の切り賣りを私は淋しく見詰める、徒らに神權屋の如きものに仕事を與へる樣なものだ。
◇これは戰爭ではない、我が權益擁護、住民保護に起つたのである、滿洲の守備は平時と雖も戰時に等しい筈である、それまでの大連市民の滿鐵附屬地守備兵に對する態度は如何であつたか、當時多少でも有難いと思つてゐた者が何れ程ゐるか。
◇至誠は眞心である、戰ひに出てゐる兵士を有難いと思はば、各々その誠心の表示をなしたらい、確固たる信念の許に、政府を指導し、よりよく國家を有利に導くこそ國民の眞の面目ではないだらうか。(一日本人)

商議視察團廿九日來連

目下滿蒙各方面に亘り視察中の日本商議所聯合會の視察團一行十二名は三月三日着連豫定の處、突如豫定を繰上げ廿九日午前八時着列車にて來連する旨、當地商議宛入電があつた

座談會を開催

目下滿鐵線視察中の日本商議滿鮮視察團一行十二名は廿九日朝八時着の列車で來連の筈であるが、大連商工會議所では同日午後四時半から一行を中心としてヤマトホテルに座談會を開き、各方面の代表實業家、滿鐵幹部を招待して懇談を遂げる筈、なほ同日午後六時からヤマトホテルに於て一行の歡迎會を開催する由、希望者は大連商工會議所へ申込まれたいと、會費三圓五十錢

議長顏を見せず旅順市會の困惑
定刻より一時間半遲れて　昨日第五十七回市會

旅順市昭和七年度歲入出豫算及び公會堂使用規則中改正案その他二案に關する第五十七回市會は二十七日午前十時より開會される筈であつたが定刻に至るも參事會員五名、市會議員五名が出席したのみで東畑市會議長すら姿を見せず、終に定刻を過ぎること一時間二十分後定刻より出席してゐた西野市會議員は憤然色をなして立ち上り市長の不誠意もさること乍ら、旅順市として最も重大な年一度の豫算編成に際し參事會員五名市會議員五名では萬一意見に相違生じた場合に、市民に對して申し譯がないと叫び、突然席を蹴つて退席し、終に旅順市會始まつて以來の醜態を演ずるに至つた、西野市議退席後五分頃東畑議長は漸く姿を見せ永山市長より前掲情況の經過を傳へられ、簡單に出席直前に來客があつたため遲刻して申し譯がないと釋明し直に本會議に入り、永山市長より六年度の業務報告並に七年度豫算の內容に關する說明あつて正午一先づ休憩、午後一時二十分より再開の結果第一案より第四案に至る各案は議長の指名にて米岡、大西、矢幡、村上、西野の各議員を委員として附託となり午後二時二十分散會し、右委員會は二十八日午前十時より開會され、午後一時より市會を續開することゝなつた

西野市議辭職

二十七日開會の第五十七回旅順市會席上、東畑議長の不誠意と市會の不合理の理由を以て憤然退席した市會議員西野菊次郎氏は終に辭表を提出するに至つたが、東畑議長及び米岡議員は同日午後より極力西野氏の慰撫に努めてゐる

漁區交涉不調

【モスクワ二十六日發】漁區問題に關しロシア側經濟諸團體と交涉中であつた田中[illegible]氏は遂に交涉の成果を得ず近く歸朝する事と[illegible]

獨次期大統領

【ベルリン二十六日發】ドイツ國會は次期大統領選擧を三月十三日に行ふ事を決定尙必要に應じ四月十日に延期し得る件をも可決した

獨內閣信任

【ベルリン二十六日發】ブリユーニング內閣は二九八對二六四で信任された

大觀小觀

右に滿蒙、左に上海、兩手に花は虫が良過ぎる▲こんな事變觀が歐米人の中にある、とは伊藤述史氏の歸朝談▲滿蒙に匪賊軍、南支に不逞軍兩手に炎の間違ひではないか▲曲解が世界を誤り、支那を增長させる、誤つた事變觀は速かに改むべし▲いま上海で小癪にも抵抗して居る十九路軍を悉く精兵と思つたら大間違ひ▲その大部分は矢張り烏合の衆、勇ましい戰場において錢、錢、錢で動く▲その一回の賞戰代五十錢也、銃を横ちよに抱いて、チャラメラ吹いて、餓れた戰友のポケット漁り、なんてものもある▲これは嘘のような實際の話こんな兵隊さん相手に一戰はればならぬ日本兵こそ迷惑千萬▲かと思へば連日の敗戰に兵力不足、そこで支那特有の强制募兵を初めたが何慮がサテ財政破綻の支那軍のこと▲兵隊手當も相場を下げて日當食事附金十二錢也、このルンペン兵隊が今や續々戰場に送られて來る、とはアナ恐ろしや▲プロ戰爭がプル戰爭の眞似を初めた？それがほんとなら右手にプロ、左手にブル飛んだ可笑しい兩手に花だ▲こつちは正義が味方、ブルブル援兵少しも恐れず▲ムダな恫喝はやめよ▲「猫の國」の鐵子鎗しに見る滑稽さ」

市況(廿七日)

株式　內地株保合　當市凡調
後場　定期(單位十錢)　銘柄　當限　先限　新　豆 … [illegible]
鈔　錢　五品　◇延取引　◇糧取引　滿鐵新　大連新　東新　鐘新　五品代行 … [illegible]
特產　一般見送りで無味閑散
◇定期後場(銀建)　大豆(軟調)單位厘　豆粕(軟調)單位厘　豆油(保合)單位錢　高粱(軟調)單位厘 … [illegible]
◇現物後場(銀建)　混保(袋込)　大豆　普通(袋物)　大豆(裸物)　豆粕　豆油　高粱　包米 … [illegible]
錢鈔　鈔票強保合　材料なく强保合裡に休日に入る
◇定期後場(單位錢)　◇現物後場(單位錢) … [illegible]
商品　受渡休會
奧地市況　奉天票　開原大洋　安東鎭平銀　哈爾濱大洋　哈爾濱大豆 … [illegible]
市場電報　神戶特產　東京株式(短期)　大阪株式　大阪期米　神戶期米　東京期米 … [illegible]

家庭

避姙を必要とする婦人にエックス光線
最も確實で悪影響が少い
大連醫院レントゲン科　宮田醫長談

レントゲンが我が醫學界にとり入れられてからその診察、治療方面に於ける效果の大きな事が證されると共にその應用範圍もますますひろくなりつゝありますが近年このレントゲンの照射をお産や姙娠のために生命や健康をおびやかされるやうな特殊の婦人に施して一時的去勢によつて避姙の目的をとげさせることが大連でも相當行はれてゐるやうです、でこのレントゲン照射による一時的去勢とはどういふものであるか又その注意すべき事柄など大連醫院レントゲン科の宮田醫長にうかゞひました

「この照射はお産の度にひどい難産をする人、姙娠をする每に人工流産の手術を受けねばならぬやうな人、肺結核患者などで姙娠によつて病氣を增進するおそれのある人などに施すので今日の醫學では先づ最も安全で確實な避姙法でせう

人によつては――例へば既に子供が數人もあつて健康上その他の點からも永久不姙の狀態にした方がよいといふやうな場合にはレントゲン線によつて卵巢の組織を完全に破壞し卵巢をとり去つたと同じ狀態にすることも出來ますが往々內分泌の障害から精神にまで影響を及ぼしてすつかり男みたいになつたり强度のヒステリーになつたりするおそれがあります、これを醫學上では脫落症候とよんでゐますがこの害をのぞくには永久的避姙を望む人もあまり過度な照射をさけて一時的去勢の度にとゞめこれを再三繼續した方が安全です、一時的去勢といふのはレントゲンの照射によつて卵巢の機能を一時抑制するのですからその間だけ姙娠能力を失ひますが一定時期がたちますと新しい細胞が出來て卵巢の機能が復活するのですからその一定期間中は月經を見ませんけれど機能の復活と共に月經が再びはじまります、この期間はその照射量の多少によつて長くもなり短くもなるのは勿論ですが同じ照射量を施してもその人々の體質や年齡によつて多少のちがひはあるものです、一般に年の若い體のお丈夫な人ほど細胞の新生もさかんで從つて卵巢機能の復活が早く年のいつた虛弱な人ほど姙娠能力の復活がおくれる――言ひかへればレントゲン照射のきゝめが永もちするわけです、當院で大多數の方に施してゐる方法は一定量を六回に分けて照射してゐますがこれで三十をすぎた方であれば二年乃至二年半も保ちますが二十臺の若い方には一年乃至一年半位しか効目がないやうです、事情によつては多少照射量を增して有効期間をながくする場合もありますがたゞ永くもたせるのが能ではなくあまり永く抑制してゐるとその間に脫落症候が出て來ないとは保證出來ないのですしかしこれは一種の避姙法ですから若し姙娠中の人が知らずに照射したりしますと流産を惹起したり畸形兒が生れたりするやうなこともないとはいへません

戰時數へ歌
彌生高女　川淵□江

一つとや、人々驚くこの事件何卒よいやうおさまれよ
二つとや、二親殘して勇ましく國を思ひて突進す
三つとや、見る見る敵地を占據して風になびける日章旗
四つとや、夜もろくく休まずに働く兵士に幸あらん
五つとや、命捨てても決心を守りて行けよ何處までも
六つとや、虫の息でも萬歲を忘れず叫ぶ美しさ
七つとや、憐れもちたる兵士等は勝い國民いぢめない
八つとや、闇にたたずむその姿どんな者でもこわくない
九つとや、心は固い國民は正義の鉾を振るやうに
十とや、さうく世界に堂々と正義の鉾はこれなるぞ

大連兩高女の試驗問題 (一)

大連、旅順、彌生兩高女の本年度の入學試驗は去る二十六日午前九時から兩校で施行されました、兩高女の共同募集生徒數は三百八十名で志望者數は六百七十三名ですから志望者の六割方は望み通り入學が叶ふわけですが、この三百八十名のうち三百名が小學校長の內申で無考査で採用されるのですからあとの半數以上の志望者にとつてはずいぶん苛酷な入學試驗地獄なのです、左にその入學試驗問題と簡單な解答とを御參考までに揭げませう(全體で六枚)

一枚目

一、皇大神宮ハドナタヲオマツリシテアリマスカ、マタドコニアリマスカ。

(答)イ、天照大神をおまつりしてあります　ロ、伊勢にあります

二枚目

(一)次ノ文ノカタカナノ部分ヲ漢字ニ改メ、左側ニ線ノアル漢字ニヨミガナヲツケナサイ。

シロヂ(白地)は我がコクミン(國民)の純正潔白なるセイシツ(性質)を示し日の丸は熱烈燃ゆるが如きアイコク(愛國)の至誠を表すものともいふべきか

(二)「これまで自分の不整頓のために、むだに費した時間と勞力は大きなものであつた。整頓といふのは體裁をつくることでなくて、むだをなくすることだ。」と思ひました。

右ノ文ノ意味カラ考ヘテ、次ノ短文ハ正シイデセウカ、正シクナイデセウカ、正シイト思フノニハ上ニ○ヲツケ、正シクナイト思フノニハ上ニ×ヲツケナサイ。

×1、不整頓のためにむだに時間を費すことはない。
○2　むだをなくするためには整頓しておくことが必要です。
×3　整頓といふのは體裁をつくることです。
×4、この文の作者はこれまでよく整頓に氣をつけてゐました。

社告

昨年本社主催の健康週間に際し廣く懸賞募集した「無病生活法」に關する投稿は精密に審査した結果殘念ながら當選作として發表するものがないと査定されましたから玉稿を得た各位に報告致します

滿洲日報社

聖德小學校の學藝會

大連市聖德小學校では每木曜の午後小學藝會を催し或はホール展を行つてホールに各學級兒童の成績品を發表し兒童成績の向上に力をそゝいでゐますが卒業期を前に控へ廿八日の日曜午後一時より同校講堂において大學藝會を開き保護者に披露する筈

童話　谷(たに)の鐘(かね)
旗野二郎

4

「めまひがして、起きれないの。今もあなたのならす鐘の鐘を寢ながらきいてゐたんです。私はこの谷にきてから一朝だつてあのうたをうたはなかつたことはなかつたんですが、今朝は初めて、うたへなくて、なんだか殘念で」

「いゝさ、いゝさ。なほつたら、またうたへるよ。大事にしな」

栗鼠は、ちよこんと頭をさげて樫の梢から、おりてきました。下では、兎が心配さうに待つてゐました。

「どうだつたのかい」

「鳥さしに、さゝれたんだつて。」

「私はこれから鷲さんのところにいつて食物をお願ひしてきませう」

「でも君より僕の方が足が早いから、僕いつてきてやるよ」

「ぢや、たのみます」

兎は、ぴよんぴよんとはねて、鷲のお家をたづねました。

「ごめんください」

「朝から、誰だい」

「僕です。兎です」

「兎さんか。おはいり」

鷲は、トーストパンをこしらへてゐました。

「あの、鶯さんがね」

「鶯さんがどうした」

「鶯さんが、怪我をして寢てゐるんです。鳥さしにさゝれて」

「いけないな」

「だから、今日から、しばらく食物を世話してちやうだいね」

「うむ、いゝさ。わしは、今朝おいしいパンをやいたから、すぐもつていつてあげよう」

職業戰線を描く　彼女らの (1)

朗らかな旅大道路に飛び交ふ蜂雀
健康で無邪氣な彼女ら
▽……バス・ガール

旅大間三十哩、あの山と海と谷の美しい峽を曲折する大鋪裝道路を疾驅する快は旅大人士にとつて捨てがたいよろこびの一つです、ことにあの明るいブラウン色にぬつた安定のよいレオの二十一人乘大型バスのやはらかいシートにおさまつて、やさしいバスガールの上品なサービスを受けながら過ぎ行く窓外の絕景をほしいまゝにするよろこびはエロ、グロ、喧騷、汚穢のうづまく中に神經を疲らしきつてゐる都會人にとつて正に一服の淸涼劑にも等しいものでせう

◇　◇　◇

一昨年の秋、滿電が大英斷を以て大連、旅順、彌生の兩高女卒業生から滿洲ではじめてのバスガールを採用した當時、係長や係員たちの第一の心配は彼女等の風紀上の問題でありその次に氣遣はれたのは彼女等の健康でした、爾來三年の星霜は全くこの心づかひが一片の杞憂に過ぎなかつた事を實證して居ります「やさしくて親切でお客扱ひが上手で愛嬌があつてしかも艶つぽい所がなくつて」かうした百パーセントの好評が先づ乘客の間から女車掌萬能の機運を造つて昨年の秋には四人しかゐなかつた初期のバスガールに更に旅順高女出身の三名が加へられ今では旅大間のバスは終發を除いては全部このスタイルのよいバスガールのサービスを見る事になつたのです

◇　◇　◇

彼女等の若々しさと無邪氣さと潑剌さとは交通地獄に苛立つた乘客たちの顏を知らぬまに和げるだけの魅力があります、教養あるものゝ氣品といさゝかな陰影を伴はない明朗な性格と目覺めた職業婦人としての自覺は時にいやしい野心や慾望を抱く男を自ら省みて恥ぢしめる力があります「失禮なお客樣に乘合はしたことなんか一度もありませんの」すべてのバスガールが口を揃へておつしやるこの言葉が彼女等のこの犯しがたい威嚴を立派に裏書してゐるのぢやありますまいか

◇　◇　◇

しかも在學中スポーツにきたへられた若い健康な彼女等の肉體は片道一時間二十分、一日二往復正味五時間と二十分の、女性としては可なり過激なこの勞働にも少しも損はれないのみか「仕事をするやうになつてみんなずつと體重が殖えました、風邪一つ引いた方もありません、それで御夕ごはんのおいしいことつたら……」と彼女はおつしやいます

◇　◇　◇

而もその二往復の勤務を三日續ければ一日は豫備として會社にゐて體を休める事も出來月に三回は公休がもらへるのですから――そして制服類一切が會社から支給される上に月收も女事務員などの足下にも及ばないといふんですからなかなか豪勢なものです、で會社にゐてひまな時には雜誌や新刊書に目を通したり、用達に出たりする事も自由なのですが「矢張りバスにのつてる時が一番面白いわ」といふんですから何とめぐまれた彼女

◇　◇　◇

たゞ「一番こまるのは醉ツぱらひのお客樣です、でも大がいバスにゆられるとおねむりになりますしたゞお起しするのに困つちやいますの」

アサヒノボル
中溝しんいち作(3)河野ひさし画

一 サル ハ ウマク イツタノデ ヘヤヂウ サガシタガ タマノ アリカ ハ ナカナカ ミツカラナイ

二 コマツタナ ト オモツタガ ソレデモ ネツシン ニ サガシテヰルト ウスグライ オヘヤ ノ スミ カラ

三 ピカツ ト ナニカ ヒカツタモノガ アル チカヨルト イママデ ニ ミタ コトモ ナイ リツパナ ハコ

四 テニ トルト ハコノナカニ タマ ラシイモノガ ウゴイテヰルガ ハコハ ナカナカ アケラレナイ

Koh.

滿日各地版

新國家を謳歌する奉天大デモの盛況

大奉天に高潮された自由の叫び ビラ群衆行進曲の渦

【奉天】新國家成立を謳歌する滿洲國の民衆を代表し擧行された奉天の大デモは蜿蜒長蛇の列をなし廿六日正午自治指導部前を出發し先頭に新國家の五色旗を翻へしながら先導音樂隊の行進曲に歩調も輕く四平街から大東門を過ぎ小西邊門に出で附屬地に入り千代田通りを忠靈塔に添ひ右折して富士町を經中央廣場に出で軍司令部前に於て五色に彩られ新國家のスローガンを書き込んだ數十枚のビラを撒布し之を迎へる群集は街路の兩側に堵をなし送る人送られる人何れも新國家の誕生を喜びながら城內へ歸つたこの日好天に惠まれ省民は何れもかくし切れぬ自由の雰圍氣に包まれてゐた

し當地支那側の地方民大會は都合に依り延期してゐたが、二十五日午後四時より支那側小學校に於て官民數百名會合の上之れを開催附屬地及び支那側各商務會長其他二三有志の講演ありたる後萬場一致左記の如き決議を爲すと共に之れを省政府に打電し同六時三十分盛會裡に散會した

我大石橋支那街及附屬地民衆は新國家建設促進の爲め本日大石橋民衆全體會議を開催し滿場一致左記事項を決議せり新國家建設に際し我民衆の翹希として之を省政府に建言するものなり

一、速やかなる新國家の建設
二、幣制を改革し善政の施行
三、教育の改善及普及
四、金融の整理及交通の完成
五、實業の發達及民力の培養
六、官吏の人材登用及盜惡の肅正

建國促進のデモ

熊岳城の熱狂的盛況

【熊岳城】滿洲に於ける新國家樹立は三千萬民衆にとつて新生の喜びあり前途を照らす輝かしい光明であれば當縣下に於ける滿蒙新國家建設促進の運動は二十四日の蓋平に於ける大デモを皮切りに本二十六日當熊岳城に於ても一大デモンストレーションが行はれた、前日より乘り込んだ自治指導委員は二十五日中に城內及び附屬地に於て諸準備を整へ日支各官民の主なる人々を訪問し今回の運動に對する挨拶を述べたが二十六日早朝城內商務會庭に集合した群衆無慮二千を超え交々立つて新國家促進の祝辭演說をなし民衆亦狂喜して其の日の一日も早からん事を熱望唱和した、式終つて新國促進東亞民衆共存共榮を意味する大旗、五色旗等を先頭に音樂隊に續き公安局(警務局)員、城內各小學校生徒一般紳商民衆等蜿蜒長蛇中央大街をふり出しに市街を巡行して促進歌を高唱し此の長蛇は遂に城內道路を一直線に驛前附屬地に連なり澳の高脚踊子を混じへて附屬地に入り多數宣傳ビラを撒き更に驛前大通りより各街路を巡行非常なる盛況を呈し城內に引返し和氣靄々裡に散會した

大石橋の地方民大會

【大石橋】去る二十三日開催の豫定であつた建國促進宣傳運動に關

普蘭店の催し

【普蘭店】新國家建設促進運動の爲め二十五日當地宣傳隊では

撫順を遠巻きに包圍する大小匪賊團

縣城を襲ふたが擊退さる

【撫順】撫順地方は最近東撫沿線孤家子附近から撫順城東北一帶にかけて總頭目亞洲以下の大小馬賊團各地に散宿し恰も撫順附屬地及び撫順城を遠巻きにして迫るの感あり而も之等は每日の如く數名組の小部隊をなして支那部落及び沿線附屬地に出沒し現金、衣食料、馬、銃器等を掠奪しつゝあり、住民は何れも不安にかられてゐたが俄然二十六日午前十一時に至り約百五十名の騎馬賊は各自長銃を放ち城北馬牛庄子を襲ひ更に撫順城襲擊に出んとし、一方奉撫線李石寨深井子附近にも約三百名の賊團來襲の報あり、一時に兩地に賊を受けた撫順縣當局では直にわが憲兵隊の應援を受けて警察隊全員を擧げて右の討伐に繰出し同時に奉撫沿線には川上中隊長以下守備隊トラック二臺にて急行し又撫順警察署に於ても萬一を顧慮し杉町警務、稲田司法主任以下附屬地境界に出動したが、賊團は何れも討伐隊出動の報に逸早く退却を始め正午頃は管外遠く擊退された

三岔子に馬隊

【撫順】撫順管內外に於て最近小部隊の強盜團横行頻りなることは…の如くであるが、二十五日夜は城東三岔子に長銃を所持せる數名組の騎馬賊來襲農家四戸を襲ふて現大洋九十元を強奪、又管內楊柏堡奧地栗家溝火工品會社宿舍吳多聞(二九)方にも九時頃支那刀を所持した三人組の強盜押入り家人を脅迫して現大洋五元餘を強奪逃走した

各種ポスター宣傳文等を市中に撒布し午前中公學堂生徒に對し午後三時より芝居小屋興樂園に於て一般市民に對し建國の趣旨新國家の組織將來の施設運用等に關し說明講演する處あつたが當日は商務會會長以下役員總出にて奔走し芝居無料觀覽をなさしむる等相當斡旋の努を執りたる結果聽衆一千名內外に達し非常の盛會であつた

鳳凰城縣民代表赴奉

【鳳凰城】新國家建設促進のため當地に於ては二十二日には市民大會を二十四日には縣民大會を開き大に氣勢を示したことは既報の通りであるが二十四日の縣民大會に於て推擧された各界代表五氏は二十六日午後一時發の列車で赴奉した

鐵嶺邦人の建國祝賀

大々的に擧行

【鐵嶺】新國家建設祝のため鐵嶺在住邦人側でも盛大なる祝賀大會を開催すべく決し近く各機關代表者を招集準備協議會を開催する筈なるが今回の祝賀は在滿邦人としても大いに慶賀すべきものなりとし大々的の方法が計畫される模樣で各町內の裝飾は勿論旗行列や祝賀祭映畫會や演藝會などまで仕組まれ祝賀豫算も千八百圓位を投じてよいといふ程の素晴らしい意氣込みである

古城子にも來襲

【撫順】二十六日午後二時頃古城子露天掘奧地五老屯部落に約二十名の騎馬賊襲擊掠奪を開始せる報に接した撫順警察署では杉町警務、稲田司法主任以下署員二十名トラックに便乘して急遽現場に急行した、守備隊も午後四時頃五道溝方面の匪賊討伐に向つたが匪賊出沒の形跡なく穆家屯、塔峪方面にて輕機關銃及小銃一齊射擊し威嚇して引揚げた

蘇家屯驛長に匪賊の脅迫狀

山砲を持參せよ、と

【奉天】廿五日蘇家屯驛長に對し匪賊頭目寶勝、松柏、北洋等の連名で又も左の如き脅迫狀を送付して來たので目下警戒中である

本團の範圍擴張により武器の需要急なり特に貴驛長に對し山砲四門、砲彈十發を三日以內に日雲庄へ持參すべし若し之を默殺する時は全員を率ゐ貴驛屋舍を全部燒却すべし

沙河驛長脅迫

【遼陽】十里河西北方黑林臺、柳條寨附近に蟠居して居る頭目寶勝は他の頭目數名と申し合せたか廿六日沙河驛長に寶勝外三名の連名で脅迫狀を寄せた其の內容の一部には迫擊砲六門を至急準備して提供せよ若し應ぜざればと例に依つて例の如き文句が並べてあるとのこと

徐文海の歸順決定

【安東】徐文海の歸順條件等に付いては屢報の通りであるが其後安東縣長並に警務局長等の斡旋に依りこの程愈々歸順の決定を見目下部下を整理中で約八百名を嚴選し安奉沿線一帶の匪賊討伐に向はしめることになり匪賊と色別するため

滿天飛の活躍

【公主嶺】二十四日午前六時公主嶺の南方十二支里鳳凰山居仕老鮑家方に頭目滿天飛の率ゆる七十餘の徐軍使用の隊旗數旒を某方面に注文した模樣で討伐の成績如何に依つて徐を安鳳遊擊公安隊長に任命さるゝ模樣である

新開河に有力な賊團

【公主嶺】劉房子の東南方七支里新開河に二十五日午後三時半頭目山省天下好の率ゆる六十名よりなる馬賊の一團及黑虎の部下五十餘名の馬賊移動し來り附近部落民を威嚇金品を強奪人質一名を拉去劉房子を襲擊せんとする形勢ありとの急報に公主嶺警察署より坂井司法主任以下三十餘名出動支那公安隊より五十名黑林第三區保安隊より二十名出動附屬警備の一方賊の掃蕩に努めたのであるがこの動靜を探知した賊等は逃走した

三姓の在留邦人

生命財產に異狀なし

【ハルビン】李杜軍の三姓入りで一時多少の掠奪が行はれたので在哈總領事館からは電報を以て彼地居留の約五十名の邦人の安否を問ひ質した處二十四日一同無事掠奪をも蒙つてゐないとの返電があつた

丁超の行方

省政府で嚴探

【長春】丁超將軍は過日拜泉に於て我空軍に襲擊せられた際股貫通銃創を受け命からがら逃走しその後傷の癒えるのを待つて三姓にある李杜將軍と會見し舊吉林派の將來の行動に關する諸問題に就き相談するため同地に赴いたと云はれ或る一說に依れば丁超は二十三日烏吉密河驛に來着し東鐵東部線に進出せる舊吉林軍の指揮を採りつゝあるとも言はれてゐる又將軍は拜泉に於て軍事會議を開き東部線地方に於て新軍事行動に出づること決議したる後戰線に出馬したと言はれ果して何れの說が眞なるか判明せざるも部下の統一を計り有力者と提携して何時再び暴行をするか知れないので吉林省政府では丁超の行方を嚴探中である

戰意なき李杜

【ハルビン】丁超と共に反吉林聯合軍として皇軍に反抗した李杜はハルビンの敗戰ですつかり氣勢をくじかれ今は再び自分の地盤である三姓に引込んでしまつたが最早丁超が再び吉林軍と戰を交へても李杜は起つ氣力はあるまいと見られてゐる

現在の丁超の手兵は三千でなほ精銳

【ハルビン】貧傷說や死亡說が傳へられた丁超はまだぴんぴんして相變らず東部線方面に蟠居し半ば匪賊的の行動をなしてゐるが反吉軍の總勢は最初五千と算せられたがその內約二千は離散した模樣である、反吉軍の內でも邢占淸馮占海李杜などの軍は粗惡であるが丁超直屬の軍は比較的精銳と稱せられるから吉林軍の丁超軍討伐は少からず困難を伴ふものと思はれる丁超は他の將領に比すると割合に義に厚い男で部下を愛するのは乍ら天晴である丁超が敗退して彥に逃れ依然として吉林軍に對してゐた當時丁夫人は四圍の狀止むを得ずとはるばるハルビンから巴彥に行つて下野するやう說いてみたが丁は俺はやはり下と運命を共にすると云つて夫を巴彥に殘して出發したとのことである、それ程武人氣質の男だやはり支那一流のかけ引きが多地盤に戀々としてゐるらしい

遼陽の建國促進運動

(廿六日)

○○方面へ初陣

新銳の獨立守備隊兵 驛頭のさかんな見送り

【鞍山】鞍山獨立守備隊第○大隊に昨年十二月入隊した初年兵○○○餘名は塚本中尉以下助教助手八十餘名の熱誠なる指導教育の下に第一期の檢閱を無事修了したので全員約○○○名は塚本中尉引率の下に二十六日午前九時十八分發列車にて北方○○方面に出動した、驛頭には時局委員會、在鄕軍人分會、實業青年團、青年聯盟支部、時局婦人會、中學校生徒、小學校生徒其の他各團體一般官民等數千人が日の丸の小旗を振かざし中ホームに見送つたが出發に際し小野寺地方事務所長は一般を代表して挨拶を述べた、塚本中尉は全員を代表して謝辭を述べ時局委員會は全員に菓子袋を贈り久留島在鄕軍人分會長の發聲にて出動兵士萬歲を三唱し歡呼の聲に送られ元氣旺盛にて勇ましく出動した

同胞現地保護の爲領事館出張所新設

鐵嶺領事館の計畫

【鐵嶺】新國家の建設により各地に避難生活中の鮮農達も近くそれぞれ前住地歸還の喜びを見る事であらうが今回の事變で衣食住の途を斷たれ資力を失ひたる鮮農達を如何に指導し如何に働かしめんかとの問題には當局者も頗る頭を惱ませてゐるらしく殊に二千餘の避難民を收容する鐵嶺領事館並に警察署では彼等のため最善の方法を發見すべく努力し喜んで歸り喜んで働き得るやう盡力すべく研究中であるが今後は從來と方針を一變し現地保護に充分の力を注ぐべく其方法として柴河流域に二ケ所、汎河の流域に二ケ所、法庫、開原、昌圖各地鮮農の多數居住する地方には二三ケ所位の領事館出張所を增設し警官を駐在せしめて徹底した保護を與へるべく石原領事青木署長協議の上其實現に就き詳細を申請したと若し實現せば今後奧地に働く鮮農達は安堵して一層開拓の使命に邁進する事が出來るであらう

滿洲號の獻金

【旅順】黃泥川派出所勤務宗英巡捕は二十四日谷勝務主任宛「自分は日本天皇陛下の御陰に依り安全に生活し得てゐます、家族五名と共に平素の御恩に酬ゆる寸志として今回飛行滿洲號建造の事を聞きましたが僅少ながら金一圓を獻金致します」との書面を添へ申出た

【旅順】我等の飛行機滿洲號建造義金獻金旅順の成績は豫期以上良成績であるが更らに鮫島町內の割當は九十三圓十七錢の處百一圓の應募高を示し更に料亭春らは金百圓の獻金があつた

長春

貴院議員一行歡迎座談會

二十三日來長した貴族院議員花房子爵、坂西中將一行の歡迎座談會は二十五日午後八時半より大和ホテルに於て田代領事主催の下に盛大に行はれたが出席者は主客外十四名であつた因に座談會の要旨は鮮農移民問題、邦人移民問題、山東勞働者の新國家入境制限問題、滿鐵の運賃政策問題などで各自忌憚なき意見を交換し午後十時半散會した

開原

滿洲號献金 二割當を突破

滿洲號獻金の開原の割當額は金一千七百圓に係はらず熱誠なる開原官民の應募額既に一千二百圓に達したるが二月廿六日時局後援會は委員會を地方事務所樓上に開催し更に積極的に募集すべく協議し各區長は大童で活躍する筈である、事變勃發以來國軍に對する熱誠燃ゆる開原の應募額は必ず割當を突破するものと期待されてゐる

建國祝賀方法協議

滿洲新建國も近きに迫れる模樣なれば全滿一律に祝賀會を催すべく全滿日本人聯合會の通知に依り二月二十五日開原時局後援會常任理事並に全滿日本人聯合會開原理事は地方事務所樓上に集合し當日の式典祝賀等に關し協議をなした結果佐竹代表理事が二十八日同會本部と打合せの爲め出奉することに決した

吉村校長內地へ

開原小學校々長吉村由太郎氏は滿鐵學務課より東京、大阪、廣島、奈良等の學事視察を命ぜられ二月廿五日十二列車にて往復三週間の豫定を以て出發した

鐵嶺

京城商議一行

京城商工會議所會頭以下商工議員二十餘名は新國家各地の經濟視察のため來月相携へて滿洲に來り廿五日午後九時來鐵一泊翌朝十時半發列車で南行豫定の旨通知があつた

石塚領事巡視

當地石塚領事は近く開催の新國家建設祝賀會後約十日間の豫定を以て開原、昌圖、法庫、康平各縣下を巡視の豫定であると

奉天

地委懇談會

奉天地方委員會では二十九日午後一時から奉天事務所會議室に於て懇談會を開催し左記案件につき協議をなすと

一、第九回聯合會定時會議々案贊否決定の件
二、右出席代表委員決定の件
三、その他關係事項

撫順

兒玉刑事快方

去る一月廿六日古城子第二勞務區の五人組強盜逮捕に際して賊を相手に勇敢に活動中右大股に賊の兇彈銃創を受けた撫順署兒玉刑事は爾來滿鐵病院に入院治療中のところ經過宜しく廿六日全快退院廿七日より勤務に就くことゝなつた

トラックと馬車の衝突

撫順炭礦機械工場貨物自動車(二九號)運轉手邱雨亭(二二)は二十六日午前九時頃古城子より工場への歸途昭和橋東方にて前方に通行中の荷馬車が驚奔したるため之と追突し馬車夫命草盛(二九)の右足を轢き膝骨を折つたが被害者は直に滿鐵病院にて加療した

安東

宮川美子孃獨唱會盛況

本社の招聘に依り渡滿せる宮川美子、加納房子兩孃は村岡塚本兩氏と共に廿四日午後四時三十五分着列車で來安したが驛頭には關係者及びファン多數の出迎へあり警察を安東ホテルに運び直に安東守備隊等訪問昼間の辭を述べることあり七時より國境毎日、滿鐵社會係後援の下に開催される滿洲號獻金募集獨唱會に臨んだが定刻七時といふに孃の眞の藝術に接せんものと詰めかけるファンは早くも大講堂を埋め立錐の餘地なき迄に至り斯くて七時孃一度ステージに現れるや幾百のファンは歡喜と感謝の拍手を送る中にピアノの音靜かに流れ聽衆しばし水を打つた如く斯くて本社招聘以來安東市民として待望久しき美子孃の獨唱會は觀衆に多大のショックを與へ靜かに滿洲最後の幕を閉した

鳳凰城

憲兵分遣隊

當地住民の要望達せられ當地憲兵分遣隊が新設された位置は守備中隊の隣接家屋で分遣隊長として犬童吉之助軍曹ほかに上等兵四名二十六日第五列車で安東分隊より着任した、因に犬童軍曹は劍道四段の猛者である

鞍山

新國家祝賀會 三月一日に

鞍山時局委員會幹事會は廿六日午前十時より地方事務所會議室に於て開催し滿蒙新國家成立祝賀會の件につき協議したが前回の通り決定した、滿蒙新國家成立の上は鞍山官民合同にて成立祝賀會を來る三月一日(豫定)午後三時より小學校講堂に於て開催する豫定であるが祝賀會參加希望者は會費金四十錢を添へ二十九日正午まで各區長及地方事務所に申込まれたしと尚當日は一般各戶共國旗を掲揚し祝意を表せられたしと

天理敎本部の在滿邦人慰問

奈良天理教本部では時局の重大化に鑑み最近金五萬圓を陸軍恤兵費として寄贈せられたが今回は又滿洲各地に於て在留邦人保全の重任を帶び奮戰しつゝある皇軍諸將士を心から慰問せん爲め深谷德郎、村田慶藏の兩氏並に平野義太郎、中山慶次の兩氏を滿洲軍慰問使として派遣當鞍山には三月十日午前九時二十四分着列車にて來鞍、守備隊を訪問し慰問の意を表し各教會を視察し同日午後零時二十二分發列車にて營口に向け出發の筈

鞍山佛敎團 滿洲號に献金

鞍山佛教團の西本願寺林利劍、眞言宗中元豐順、淨土宗坂田慶信、臨濟宗野々垣東英、曹洞宗上杉[illegible]、東本願寺[illegible]見田顯教、眞言宗派田中賢乘等の各宗總代上杉幹事は二十六日午前十一時地方事務所社會係に出頭し金三十圓を飛行機滿洲號建造資金として獻金した

時局委員會の幹事會

鞍山時局委員會の幹事會は二十六日午前十時より地方事務所會議室に於て開催したが協議の結果奉天公會堂に於て二十八日開催する新國家建設祝賀會の擧行方法打合會に鞍山より林清勝、笠原弘の兩氏を出席せしめることに決定した

營口

建國當日に 日本側も祝賀

營口地方事務所では全滿日本人聯合會から今回建設せらるべき新國家の成立當日には日本人側としても全滿邦人一齊に祝禱の意を表したしとの通知に接したので二十六日同所內に時局委員の參集を求め右に關する打合せをなした

遼陽

滿洲號義金 續々集まる

飛行機滿洲號の義金に就ては遼陽にありても三千五百圓の割當てを受け居り之を大體滿鐵側と町側とが折半負擔となつて區長や町總代は近日その取纏めに努力しつゝあるが割當額によらず提供する向少からず今其の判明せる分は本町三富屋中村とみ五十圓、高野山婦人會十五圓、敦化で殉職した故中村保安工長遺族中村トキの一百圓、本町華信公司竹田順平氏の三十圓である

全滿日本人會へ代表を派遣

全滿日本人會聯合會からの通報で遼陽支部にありては廿五日午後二時半から理事會を開き奉天の協議會には生田理事を代表として派遣することに決定した

白塔便り

滿洲共和國が生れ大同と年號の改まるのも數日の內に發表さる遼陽のデモ運動は實に盛大であつた田舍の所謂田夫野人も建國の趣旨は了解した樣である▲大洋は日一日と強氣金票と同額になるのは建國當日かも知れぬ結構な事だ奉票が七千五六百元と云ふ相場なのに大洋は金票同樣張學良が無鐵砲に發行した屑紙同樣の奉票は準備金がない▲新國家は滿洲中央銀行を設立する而も多額の準備金がある奉票と聞きのあるのは當然▲大洋の騰貴はよろしい同時に物價も平調にならねばならぬ然るに現在では物價が高くて金建の使用人等はベー錢ベー錢と申して居ります

旅順

陸軍記念日の祝典打合せ

旅順の陸軍記念日祝典各部門打合せ會は二十六日午後一時半から旅順偕行社に於て開催せるが當日正午開催の祝賀宴は定刻スルメ冷酒にて一同祝盃を擧げたる後半模擬店式として酒、うどん、そば、しること、おでん、團子汁、むすびの用意を爲し講演と映畫の夕べは昭和園と第一中學校の二ケ所にて開催・講演者は步兵聯隊より將校一名、今井女學校長を煩はす事となつた尚宣傳係は九日市內要所にポスターの貼附を爲し十日當日にはトラックにて爆竹を鳴らし當日の行事宣傳文を撒布する事と決定其他の細部打合せを了し同四時三十分散會した

祝典委員決定

旅順に於ける第二十七回陸軍記念日祝典の委員は左の如く決定した▲委員長永山市長▲總務(豫算の審議、配當、業務の統一)御影池學務課長外十名▲庶務會計隆山市助役外四名▲祝賀會隆山市助役外十名▲講演會及映畫米內山民政署長外七名▲祭典招魂祭常置委員▲模擬戰山村重砲兵大隊長外七名▲宣傳內藤市會議員外六名▲警戒加藤警察署長外一名▲救護廣瀨軍醫正外一名尚祝典發起人は大谷要塞司令官、田中大佐、日下內務局長林警務局長、永山市長、久保田海軍駐在武官、米內山民政署長、東畑市會議長、大塚在鄕軍人分會長である

第二の反抗 (161)

三宅やす子

阿部金剛畫

報告 (二)

「さあ、さういふ事は、僕、よく聞きませんでしたが——」

敬三は不服らしく

「無論、佐枝が正當の權利を持つてるんだから、親戚に邪魔立てさせろやうなことはないだらうが、お前もよく保護してやつてくれゝばよかつた」

「……法律上の權利を、犯されるやうなことは、大丈夫ありませんよ。佐枝子さんはしつかり考へてくれるから」

「どうだかな——あれは金には冷淡で仕やうがないんだ——氣分屋だから自分の氣分次第で、何を云ひ出すかしれん。うつかりすると仲の惡くなつた亭主が死んだのをきつかけに、新らしい戀愛沙汰でも起しかねない女だ」

「さういふことはありません」

「なさうだつたか——ハ、、尤も、良人の不幸があつてすぐ、葬式がすむかすまんに、そんなことを考へる奴もないがれ」

「大丈夫です。其點は——」

大丈夫すぎて困るのです、と云ひ度かつた寮一は、語尾を強めてここまでも踏み止まつて、盡す決心だそうです」

「佐枝子さんは、橋本家のために

「さう云つて居たか」

敬三は念を押すやうに

「お前に、そんな話をして居たのか」

「話してました」

寮一はきつぱりと

「子供を育てゝ、成長くするのは、どんな事があつても、田舍で暮すんださうです」

「まあ、佐枝子が、ねえ」

お榮は意外だといふやうに

「そんなつもりで居ますか——あたしたちにして見れば、あの若さで埋れさすのも可哀相だし、佐枝子のものにきまつただけを分けて貰つて、どこか相當なところに嫁けてやり度いのですよ——子供はこつちで育てゝやつてもれえ。まだあたしだつて赤ン坊、世話位、大して大儀でもないと思ふから」

「お榮。お前は默っておいで」

敬三はたしなめて

「いや、佐枝子が其決心なら大丈夫だ」

大丈夫といふ敬三の腹が、寮一には讀まれるので不愉快だつた。佐枝子を嫁にやるときの伯父の、心底がありありとわかる氣がして佐枝子に對する同情が今更のやうに湧き上つて來る。

「いづれ、何かゞ落ちついてから

さういふ報告は、佐枝子さんからありませう。兎も角、今はまだ混雜で——」

「それや、さうでせうとも」

お榮はうなづいて

「それで何なの？まだ——ちつとも手懸りはないの？犯人の方は」

「警察でも、やつきになつて嫌疑者をあげて居ますが——まだ見當がつかないやうです」

「不名譽なことだ」

敬三は苦々しく

「個人的な遺恨を受けて居たとすれば、實に不面目だれ。何か婦人に關した遺恨ではなかつたか」

「さうではないやうです」

「佐枝子の云ふほど、不品行ではなかつたんだれ」

「さあ、其點は——僕には何とも云へませんが」

寮一は言葉をにごした。

『速に新國家を樹て民政を行はん事を』
決議と五大希望を揭げて氣勢揚つた奉天の促進大會

二十七日午前九時より商埠地大舞臺において建國促進市民大會が開催されたが、奉天市政公所より市長代理臧玉春氏その他市民代表多數參加し午前中は種々の餘興を民衆に公開し午後より代表大會を開き市民大會は經過報告並に宣言文及び決議文を決定し一般に公布すると共に大會場において市民代表として□會氏が宣言文を朗讀して建國促進の氣勢を擧げた

決議文

奉天市民全體民衆は新國家が一日も早く建設せられて民衆の苦みを除き民政を行はれんことを希望す

宣言文

奉天市民代表も今日は奉天市民代表大會を行ひ事變以來我々市民代表が民衆全體の委託を受けてゐた同會場において第一に經過の報告をなすべきであるが經過狀況は何れも我々會議場へ列席した市民代表は等しく經驗せられたるところなるが故に報告を必要としない、

第二は即ち我々市民が一致して希望するところの五大希望を提出するが諸君において同情せられるならば何卒何條々々と聲高らかに叫び口に唱へたものを心に記憶し頭に銘じ以てわが市民全體の希望する國基鞏固となり民政の康樂升平のいふところの大同の政を速かに實現を期せられよ

第一條　王道主義の新國家を速に實現せよ
第二條　國家擁護に對し須らく決心せよ
第三條　新國家建設を促進し痛苦を排除すべし
第四條　新國家成立して虐政は自ら排除されん
第五條　新國家成立し盗匪を除いてこそ我々は喜んで業を樂しめる【奉天電話】

縣代表と學生代表 大會の準備

奉天に於て擧行される二十八日の各縣代表大會の順序は左の通り

一、各縣代表大會　二十八日午前十時より商議會にて、會の順序は司會者瀋陽縣知事の挨拶、新國家建設促進希望の歌(音樂隊附)議長の宣告、各縣代表の演說または決議文朗讀宣言文議決、司會者閉會挨拶解散、午後六時より各縣代表を東北大影院に招待、女學生の舞踏あり

二、全滿學生代表大會　二十九日正午より商議會にて、會の順序(縣代表大會に同じ)閉會後引續き市內を行進午後五時より晩飯に招待【奉天電話】

未だ曾て見ぬ光景 慶祝に醉ふ市民たち

奉天に於ける建國促進の大デモンストレーションは全市民の白熱的な要望に依つていよ〳〵廿七日より三日間に亙り盛大に擧行されることとなり先づその第一日の幕を切り落したが、全市の大商店は何れも朝來大戸を下して休業し、各戸に慶祝の大旗小旗を揭げ、スローガンを印刷したビラは到る處に貼り附けられ市街は全く清新の氣分に滿ちくてゐた、又市民は各國人の區別なく何れも正飾してこの大デモンストレーションを喜び、その和氣靄々たる有樣は先の元宵祭等とは比べ物にならず、全く滿洲事變以來始めて見る程で、殊に當日の市民代表大會々場たる商埠地の大舞臺及大東門南市場附近は午前中より着飾つた數萬の民衆に埋められ物凄い建國促進の氣勢が揚げられてゐた大舞臺に於ける市民代表促進大會は午後一時より開催されたが各代表交々起つて新國家建設の

喜び

と一日も早く建設が實現せんことの希望を述べたが火の如きその熱辯は如何に奉天市民の希望が白熱化してゐるかを如實に物語つてゐた、午後に入つてからの奉天市街は益々此等慶祝の氣分に醉ふ市民達によつて滿たされたが、此の人出を見込んだ氣の早い商人の如きは「在庫品半價提供」と貼り出す程、その中を新民屯より派遣された代表達が十數臺の自動車を連れ、樂隊を入れて宣傳遊行をなす等、二十七日の奉天市は完全に建國促進運動の渦卷きの中に卷き込まれてしまつた【奉天電話】

各縣代表を加へ大デモの波 城內から商埠地へ

新國家を祝賀する民衆の大デモンストレーションは二十七日は早朝より主催各團體は城內において行進隊の準備を終り各縣下より出奉した代表は何れも各十數臺の自動車、トラックにスローガンを揭げ音樂隊を先頭に城內を行進したが午後より各代表別個に附屬地へ進出し浪速通り、大廣場において軍司令官に敬意を表した後五色のビラ、白布のスローガンを貼り廻した觀門を潜つて市中を練り歩いた【奉天電話】

順宮さまに献上の雙葉雛

順宮厚子內親王殿下御初めの御節句を御迎へ遊ばされるに際し東京雛人形卸商組合より献上の雛人形は□川□鳳氏指導の下に謹製中のところ漸く完成、二十六日清浦伯の手を經て献上、同雛は□□氏により雙葉雛と命名された。寫眞は出來上つた雙葉雛

戰死者の追悼會 廿九日長春で

長春時局後援會及び步兵第四聯隊留守隊の共同主催によるハルビン攻城戰、敦化に於て名譽の戰死を遂げた第四聯隊所屬勇士の慰靈祭は二十九日午後一時より將校集會所に於て執行することになつた、尚ハルビン方面に於ける第○○聯隊管下の戰歿者の遺骨は二十九日午後三時二十九分着列車にて來長するが第四聯隊に安置しある遺骨と共に同夜十時發にて南下大連經由本國に歸還することになつた【長春電話】

退職資金公債を預金部で買上ぐ 悪ブローカーの跳梁防止

【東京二十七日發】行政整理の退職資金、轉職資金は大部分公債で支拂はれ之を受取る退職官吏軍人中には之を急いで現金化する必要上悪ブローカー連に足下を見すかされ時價八十五圓のものを五十圓六十圓で踏倒される例が尠くない殊に軍事公債が今後濫發され公債相場は前途益々崩落の氣配を見せる昨今此の例が益々募る懼れが多いので政府は今回の行政整理で交付する二千萬圓の公債を預金部で正當なる價格で買上げ此の弊を除かんと協議中即ち毎月買上高を公定し置き希望に應じ日本銀行の本支店、代理店で此の公定時價で退職資金公債を買取ると云ふのである、多分五月頃から實行の運びとならん

東北飢饉義金

北海道東北地方飢饉救濟義捐金として二十六日本社受付の分左の如し
▲金六圓也　公主嶺地方事務所

本社を通じて鐵兜費献金 陸軍省で感激し受納

【東京特電二十六日發】大連一市民なる篤志家より鐵兜製作費として二百圓本社を通じて献金の申出でありしを以て東京支社を通じ直に陸軍省に提出したが當局は非常に感激して之を受納し、百八十九圓をもつて鐵兜十四個、殘り十一圓を航空技術奬勵費に廻したなほ滿洲派遣軍の義擧に對し在滿同胞の熱烈なる後援には荒木陸相も感激し書紙を通じて在滿同胞各位に厚く禮辭を申上ぐと挨拶をしたなほ鐵兜製作費献金者は當地某會社の一課長が、出動皇軍に對する赤心から一同僚と各百圓宛醵出し、さる二十五日これを本社に持參して陸軍側に傳送方依賴して來たもので、本社は直ちにこれを東京支社に送金陸軍側に献納の手續をふんだものである、なほ献納者兩氏は堅く名前の發表を秘してゐる

滿洲大豆粕が養鷄飼料に有望 農林省の調査團來滿

【東京二十七日發】滿鐵では昭和二年以來農林省畜産試驗場及び愛知縣農事試驗所に依賴し滿洲大豆粕の養鷄飼料としての價値に就き研究中のところ此の程に至り大豆粕が養鷄飼料として極めて有利だとの結果を得るに至つたので特に農林省では三月一日より向ふ十五

水上旅客機墜落し搭乗者慘死す 八幡東南上空の慘事

【八幡二十七日發】日本空輸會社水上旅客機は二十七日午後三時三十分大阪木津川飛行場發八幡東南貯水池上空でエンヂンに故障を起し附近の國有林に墜落機體は微塵に粉碎搭乗者五名中村上操縱士以下三名即死二名は瀕死の重傷を負ふた　急報により救援隊急行負傷者は直に病院に收容した

【福岡二十七日發】八幡市外山林中に墜落した大阪發福岡行定期旅客機の搭乗者は藤本操縱士以下五名で四名即死藤本操縱士は重傷を負ふた、搭乗者は何れも空輸會社所屬の者である

【八幡二十七日發】今日大阪發水上機福岡名島に向つた日本空輸旅客機は午後三時半折柄の吹雪にコースを過り八幡市外河內上水池附近山林に墜落大破搭乗者五名中四名即死一名危篤、乘客は無かつたが乘組員は藤本、村上兩飛行士、吉田、前田兩機關士、村島通信士で死亡者名は未だ判明せず

苦難の大連會館 株式組織に變更 注目さる今後の經營

昨年の暮二十二萬の巨費を投じて開館したカフエー大連會館は以來壓倒的人氣を集め斷然東洋一を誇つてゐたが早くも經營難に陥り經營者達は賣物に出した等とまで傳へられ悲鳴を擧げるに至つた、想へば櫻花一朝の夢でコー不況時代にオイそれと引受け手もなしされば云つて推移に任ずる時は自滅のほかないので之れが對策挽回の爲め寄々協議中であつたが今回各方面の贊成者を糾合し五十萬圓の株式組織となし株式會社大連會館として更生する事に一決し二十七日午後六時より同會館に於てその第一回發起人會を開く事になつた同會館は木の內卓三、稻津直彦、福村義一氏の三名が中心となり外六名の贊助を得て開館したものであるが二十餘萬圓借財であり今日まで一部を返濟したと雖もなほ多くの借財があるので之れが元利返濟とア途徹もない尨大なカフエーを經營し且つ維持して行くに現在の如きやり方では辛うじて維持費だけはあるも元利償還は却々困難であり火のつくやうな金主の督促にいよ〳〵行き詰りを來し茲に種々の巷說も傳へられ鳩首協議の結果松田清三郎・加藤友治、濱本忠吉、山葉龜五郎氏ほか十四名の贊成を求め最後の方向轉換として株式組織案が生れた譯である計畫によれば最初は資本金五十萬圓の四分の一拂込みで着手の模樣であるが更生のカフエー大連會館がこのカフエー氾濫時代に何の程度まで改善し大連つ兒に滿足せしむべく躍進するかは見物である

各體育團體以外の中等野球主催禁止 文部省委員會の決定

【東京二十七日發】文部省の野球統制臨時委員會總會は二十六日午後五時閉會、全國中等學校の野球試合は各府縣の體育團體以外は絕對に主催する事が出來なくなつた

簡單に行かぬ 御影池課長談

右に關し御影池關東廳學務課長は語る

右の決議が實際化されるとすれば滿洲ではさしづめ關東廳體育研究所と滿洲體育協會の二團體が主催權を有することとなるがこれを實際問題として考へて見ると野球技に對して非常な力を注いで居る大每大朝兩社が向ふに廻はしてそう簡單にはきまらないと思ふ、但しここに興味ある點は昨夏奉天に於て關東廳滿鐵及び內地の各府縣の體育團體代表者の主事會議に於て野球界の淨化のためこれを新聞社關係から切り離し然るべき機關をして主催せしめることを議決し大阪の四大新聞の默殺にあつたがそれが意外の潜勢力を有し今回の文部省の野球委員會の決議となつて現はれて來たことである

五十八歳の老人 從軍を志願 遙々上海を訪ねて

【上海二十七日發】本日午後日本人俱樂部內の在鄉軍人會支部に久保德三郎(五八)と云ふ老人出頭し血判を押した志願書を出し是非共第一線で働き度いと申し出でた、同人は香川縣出身元後備砲兵上等兵で今回の事變發生以來坐視するに忍びずとて職を投出しお國の爲に最後の御奉公がし度いとの念願を持つて遙々內地から來たもので、在鄉軍人支部でもその悲壯な決心に動かされ近くその願通り採用さるゝやう斡旋することゝなつた

紙幣偽造犯人一味を送局 實害は殆んどなし

大連札幌を股にかけ大規模の下に鮮銀券、遼業銀行券、黑龍江官帖などの偽造を行つた一味は大連署の巧な手配により一網打盡され、さきに札幌から押送されて來た主魁石塚萬平(五三)外三名と共に一味十三名に就き嚴重取調中であつたが、二十七日一段落となり一件書類と共に送局された、明瞭となつた犯罪內容は札幌に於て十圓鮮銀券一萬六千圓偽造したのを初め遼業銀行四百圓、黑龍江官帖一萬元を偽造したが、何れも出來上りが粗雜であつた爲め行使せず燒却し最後に兵庫縣須磨に於て遼業銀行券六萬圓偽造に着手したところを逮捕されたもので實害としては殆ど無かつたが、斯かる大規模の偽造團が檢擧されたのは大連では珍しいことである、一味の氏名左の通り

大連關係▲蓮尾ツル(六〇)吉永又市(四七)岡松才藏(五一)池田德藏(三一)大塚覺十郎(四四)大島彌三郎(四六)廣島關係▲大道武雄(二六)兵庫關係▲上松茂一(三四)吉田興俊(三四)札幌關係▲西野榮吉(六二)平岡宇三郎(三三)島田芳博(三四)石塚萬平(四三)

沒落し行く老舗 樫村洋行假差押處分

兎角事業不振を傳へられてゐた市內伊勢町五四番地輸入商樫村洋行(代表社員淺田新之助氏)は市內山縣通百八十五番地エルラーシー商會(代理人相川龍護士)申請に基き廿七日午後三時大連地方法院執達吏の手で假差押處分に附され遂に閉店の止むなきに至つた樫村洋行は取引先たる卸商エルラーシー商會から一萬三千餘圓の爲替手形金を强く支拂を請求されてゐたが之が不能に終つた結果によるものであるが最近浪速町二丁目平田洋行が沒落して以來一ノ瀨商會其他老舗を誇る大商店が續々と破産の運命に陥りつゝあり深刻な財界不況を如實に物語るものとして一般から注目されてゐる

社員俱樂部の撞球大會

大連滿鐵社員俱樂部では二十八日午後一時より俱樂部撞球室に於て社員會色別對抗撞球會を擧行することゝなつたが各部選手左の如し(○字內は持玉點數)

▲黄組　勝谷(九〇)□(二百點)川原(七十點)上道田(七十點)水野(五十點)石毛(百點)
▲綠組　示□(八十點)池田(六十點)勝谷(百點)羽戸(二百點)金森(九十點)
▲赤組　貫山(百點)上野(六十點)大石(八十點)秋月(五十點)高橋(五十點)
▲櫻組　八木(六十點)山崎(五十點)島田(五十點)足立(百點)谷角(百五十點)
▲白組　小山(六十點)米田(百二十點)富永(八十點)村上(五十點)古林(百點)
▲海老茶　大津(百點)瀧本(八十點)鹽見(七十點)長倉(五十點)藤本(六十點)

デ杯選手 三木、佐藤(次) 桑原に決定

【東京二十七日發】日本庭球協會は本年度デヴイスカップ戰に日本選手として三木龍喜、佐藤次郎、桑原孝夫の三氏を正式に推薦した三木、佐藤兩氏は印度、濠洲遠征の豫定を終り既にロンドンへの途上にあるが桑原選手も不日渡歐する筈である

全滿卓球大會は十二組

夕刊既報=滿洲卓球協會主催本社後援全滿卓球團體選手權大會參加チームは十一チームと發表したが中央試驗所チーム發表もれにつき追加する

近江町滿鐵婦人會のバザー

近江町滿鐵婦人會では同會最初の試みとして廿八、九の兩日午前九時から四時まで近江町滿鐵俱樂部內で慈善事業資金募集のバザーを開くこととなつたが會員一同熱心に製作したバザー品を陳列してゐる

安樂椅子

二十四日の午後二時半頃から四時頃までに掛け約一時間半程旅順老鐵山の上空に珍しくも見事な白虹が現れ東西無限に亙つて白光を輝かせ更に太陽を中心として上下に半圓形を現はした日暈が認められたが、時期が時期なので旅順市民は吉か凶か非常な不安に捉はれた。

…◇…

古來彗星明かに現れた時には兵亂又は主權者に變事ありと云ひ又太陽に黑點現はれた場合には天災ありと傳へられてゐるが、この白虹及び日暈に關しては餘り知る人がない、古書に「白虹貫日兵氣也」とあるから兵亂を示すものであるが、文獻によると、後漢の光武帝七年に白虹が現はれたがこの年に光武帝は諸國の兵亂を統一して後漢國を建設した、又同順帝の永建六年正月にも現はれたが此年有名な鮮卑の亂が起り班超が現はれた、更に晉の愍帝の建興五年正月にも現はれてゐるが、これは東晉し元帝が漢の劉曜に亡ぼされた年だ。

…◇…

文獻に依れば左の如く兵亂起り國家が興亡してゐるが、それが定まつて正月に現はれるのも奇だ、現在は二月だとは云へ舊曆正月だ、滿洲事變起り滿洲國が建設された、去る二十四日の白虹日暈もこれを現すものではあるまいかと一部の支那人は騒いで居る。

曙の鐘 (210)

倉田潮　河野想多畫

昭窂(一)

平津が洋館の假面舞踏場に這入つて行つた時は、既に十二時を過ぎてゐたのに、客はまだ幾人も歸つてゐなかつた。

かう云ふ會がまだ日本に珍しい爲と、假面に羞恥をかくして思ふまゝに振る舞へる爲めに、客足が止まつてゐるのでもあらうが、もう一つの原因は踊るつれを探さうとしても假面の爲めにそれが全く解らない爲めもあつた。

平津にも誰が誰やら全く解らなかつた。あけみや壯三なら假面を知つてゐるので直知れるが、その他の假面には全く何の目じるしもない。暫く彼は入口に立つてきよろ〳〵と四方を見廻してゐたが、すると右側の長椅子によもぎがゐるのに眼がとまつたよもぎの小惡魔の扮裝は彼自身のつくらせたものなので、直それと氣がついたのである。

その時よもぎは背の高いガッシりした體つきの山姥の面と何事かを囁き交してゐた。平津はけげられぬやうに、わざと舞踏の輪に卷きこまれてしまつたが、しかし一刻も二人から眼をはなさなかつた。山姥の面はそれとも知らぬげに、よもぎをつれて廊下に忍び出て行く。平津はその後を見えがくれに追ひかけた。

山姥の姿が何う見ても女とは見えず、男が女のふうをしてゐるやうに思はれたから、この假面の正體をもついでに見屆けてやれと思つた爲だつた。

しかし、廊下に出て見ると、既に山姥もよもぎの姿も見えなかつた。二人は廊下から、横の地下室におりて行つたのだが、平津はそれに氣、つかなかつたのである。

彼は廊下を眞直に奧へ奧へと忍びこんで行つた。人影のない廊下はぐるつと一階、周圍をめぐつて四角のガラス箱に這入つた細い電燈の光に寂しく照されてゐる。その廊下を半周したと思はれる時、平津は初めて二人が地下室におりて行つたのではないかと氣がついた。が、後に引返さずに廊下を一周してしまつて、反對の入口から地下室におりて行つた。

そこは地下の臺所の裏口にあたつてゐた。ガラス張りの源氏格子に擊く錠がおりて、烈しい物音を立てれば開きさうもない。で、斷念してまた廊下を一とめぐりして、今度は山姥とよもぎの這入つて行つた入口から地下室におりて行つた。

しかし、その入口の戸も裏口と同樣に堅く閉されてゐた。

平津は二人が地下室に來たのではないかと想像した。裏も表も堅く錠がおりてゐるところをもつてすると、地下室におりたとは何うしても考へられない。それなら廊下から外へ、庭へ出たのであらう

平津はさう思つて階段を上にのぼらうとした。ところが其の時彼は不思議な、氣味の惡い物音を聞きつけたのである。

地下室の表戸も矢張り厚いガラス張りの源氏格子であつた。しかも、その先は墓穴のやうな暗い闇である。何處から――また何の邊から聞えて來るか解らない。が、彼の鼓膜に感じたものは確に人の唸り聲だつた。或は叫び聲であるのかもしれない。叫び聲がガラス戸にあたつて唸り聲のやうに聞えるのかもしれない。が、聲であることだけは確である。

平津は不敵に嘲笑つた。その聲がよもぎと全く關係がないにしろ探せば其處から何等かの「發見」があるに相違ない。彼は鉄りガラス張りの源子格子に手をかけた。

餘程建てつけがよく出來てゐるものと見えて、戸はがたとも音を立てない。力を入れると全部がミシりくと云ふだけだつた。でも叩きこはして這入つて行くのは譯ないことである。が、そんなことをすれば中の寶物が、中の秘密が傷ついてしまふのは解り切つてゐる

「何うしよう」

ガラス戸の前に立つて、平津は靜かに考へた。

滿日俳壇

蒜

大連　阿部天潮
蒜の苞干しある厨かな
蒜の苞提げてゐる華かな
蒜を苞にしてゐる娘かな
蒜や添へて吊りある唐辛子
蒜の炙をすえたる滋かな
蒜の芽生えしてゐる庭畑

大連　高木春隆
蒜の芽に出る土のふくれかな
韮畑蒜畑續きけり
間作の蒜萠えぬ華果園
なよ〳〵と蒜の芽の搖れてをり

大連　吉元汀雨
蒜も植ゑある保線丁場かな
店頭に吊れる蒜芽ぶきけり
蒜や珠数づなぎして干されけり
欄干の蒜の球數へけり

大連　筧　鳴鹿
蒜や荒皮のまゝ吊られけり
春聯や軒に蒜干からびて
日めくと蒜さある厨かな
あけたてに蒜障る厨かな

大連　北斗
蒜の畑の中の小さき廟
蒜の畑に住める親子かな
伸びるだけ伸びたる蒜の畑かな
蒜やひよろ〳〵伸びて土に伏す

大連　宇都宮風翠
蒜の青む葉先やきのふ今日
蒜の青々とある盆地かな
蒜をほしたる庭の日南かな

大連　桑原南嶺
露天市蒜山と積まれあり
蒜へ荷馬車の埃かゝりけり

大連　花崎翠峰
蒜を賣る店近き波止場かな
蒜を吊せる窓の入日かな
蒜の高く積まれし支那市場

滿日俳壇募集及規定

次回課題「氷解く」「初午」「黄水仙」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切三月十日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投句先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

新刊紹介

▲間島琿春北鮮及東海岸地方行脚記(川口忠編)　編者は去る大正十四年より支那各地を放浪し大正五年五月大連にある時間島暴動事件の直後であつたのでこの未踏の地方をも見たいと京城、上三峰を經て間島に入り敦化、吉林に拔け更に大正六年九月初め雄基より春に到りそれより再び龍井に行つた本書は北間に書留めた行脚記の一部分であるが内容は精細な間島地方圖略に多數貴重な寫眞を挿入し歴史的に地域、人文、地文と各分類して説明してある近來益々複雜化して行く國際關係に鑑み且つ將來歐亞交通の最捷徑たる吉會鐵道の通過地となる關係もあり尙この地方が國境を近くして歴史的に地理的に深き意義ある今日地方事情案内として一般人士の好指針であらう(定價二圓五十錢、大連市大山通六十三番地大連小林又七支店發行)

▲女人藝術(三月號)ソウエートでは婦人はいかに生きてゐるか(座談會)ソウエート映畫に現はれた婦人問題(湯淺輝夫)託兒所探訪記(住野茂子)完全な託兒所を要求する　高久歌子)パリコンミユンと婦人解放(淺野研眞)失業者の手記四篇、小説、東モス第二工場(中本たか子)サユースキの映畫「彼の息子」グラフ、硫酸(松田解子)定價四十錢、東京市赤坂區檜町三番地女人藝術社發行

▲雄辯(三月號)就職難と學校出を語る座談會、寸鐵人を刺す名彌次名應酬、選擧界淨化の烽火擧る(三十名士)名人、達人一名話、交渉、應對この呼吸、應用自在應援演説模範例、滿蒙黎明曲(竹田敏彥)油小路川の夜がたり(城間祐行)感還と襲襲御前(根津茂)等(定價五十錢、東京市本鄕區駒込坂下町四十八番地大日本雄辯會講談社發行)

▲現代(三月號)憲政の常道とは何ぞや(高橋淸吾)日本のモンロー主義　クーデンホーフ・カレルギ)飛行機王フオッカ傳(中正夫)現代の人物を語る座談會、新滿蒙の黎明と題して滿蒙の資源とその開拓(上田恭輔)その他五篇、短篇傑作集として開かれぬ遺書　岡田三郎　他七篇、小説には曉に唱ふ(久米正雄)他六篇の種々な讀物が滿載してある(定價五十錢、同上大日本雄辯會講談社發行)

川柳箕集課題

▽題「便衣隊」「登」「新國家」
▽期　三月五日着便まで
▽句　各題五句限必ず別紙
▽宛　大連市能登町十高橋月南

▲セルパン　三月號)世界を蔽ふ不安(土田杏村)ゴンクウル賞とその周圍(堀口大學)カルメン物語(大田黑元雄)熱海の猫(大佛次郎)南東風の匂ひ(北村小松)ゲエテ百年祭記念を迎へて特輯してある、混沌と無秩序の日本(松尾邦之助)レビユーの社會學(八田元夫)等(定價十錢、東京市麴町區一番町五第一書房發行)

▲ぬかご(三月號)　定價五十錢、東京市麴町區丸の內三丁目十二番地ぬかご社發行

▲ツーリスト(第二號)　定價五十錢、東京市麴町區丸の內一丁目一番地ジヤパンツーリストビユーロー發行

▲警世(第二號)　定價四十錢、大阪市天王寺區堂ケ芝町九一警世社發行

▲第六感(三月號)　定價二十五錢、京都市左京區淨土寺眞如町十一第六感發行

▲東方の國(二月號)　定價三十錢、東京市麻布區笄町六八東方之國社發行

▲法律新報(第二八一號)　定價二十錢、東京市麴町區法律新報社發行

第四十四回 滿日勝繼碁戰

(湯淺氏三回勝四回目) 先　湯淺唯二氏　秋元豐二郎氏

一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

●一〇一カ十一　○一〇二ヨ十　●一〇三レ八
●一〇五タ八　○一〇六レ七　●一〇七カ九
●一〇九カ十　○一一〇ニ二　●一一一ニ四
●一一三ロ二　○一一四ホ二　●一一五ソ十三
●一一七ソ十四　○一一八タ七　●一一九ソ七

けふの放送

大連 JQAK　二月二十八日

▲午後零時三十分　ニユース
▲午後三時三十分　ニユース
▲午後六時十分　ニユース
(以下內地中繼、六時三十分)
▲淸元「道行思案餘」淨瑠璃淸元志壽太夫、同〆壽太夫、三味線同榮輔、上調子同榮一
▲連續講談　花川戸助六」(第四席)田邊南龍
▲放送歌劇「カブレリアルスティカーナ」(伊太利語)時(現代)所(伊太利シシリー島の或村)トリッド(黑田謙)サントッツア(南部たかね)ルチア(佐藤あき子)アルフイオ(德山璉)ローラ(四家文子)其の他、ブオカルフオア合唱團、管絃樂伴奏コロナオーケストラ、音樂指揮篠原正雄
▲支那音樂(奉天より)
(以下大連放送局より)
▲尺八獨奏(イ)米山甚句(ロ)正調松前追分、小笠原米山
▲尺八「本曲寒月」(中尾都山作曲)小笠原米山、增田勢山
▲天氣豫報　ニユース

一般母性に必要な 姙娠中の心得

姙娠中罹り易き疾病と 姙娠時の注意いろ〳〵

婦人衞生講座

母の幸福

◇古來お產は女の大役といはれまた大厄ともいはれます。殊に初產の女は運だめしとさへいはれて非常に危險視されますが、一體お產は病氣と異ひ、婦人通常の生理的自然現象でありますから、何も危險なものではありません。たゞ恐ろしいのは、姙娠中の疾病と、姙娠時の不注意による流產、死產、難產等のため大事を惹起す結果となりますから、姙娠中の攝生は何より大切であらねばなりません。

姙娠の判定

姙娠には、不確徵、半確徵、確徵の三種あり、前二者は他の疾病と共通な徵候を顯すものでありますから確實に姙娠とは斷定出來ず、少くとも五ケ月以後に於て初めて姙娠の確徵を看るものであります故に月經が閉止したからとて、あながち姙娠と早合點するのは間違ひで、殆んど姙娠と同樣な諸徵候があつても、それが他の恐るべき疾病の症狀である場合には却つて手當を遲らす因ともなりますから充分注意を要します。

姙娠と疾病

不素子宮障害の起つてゐる人、又は他の病氣のある人は、姙娠と共に種々の病變を來すものでありますが、特に姙娠のために起る病氣に就て次に申述べます。

◇惡ゝ(つはり)　姙娠につき物のやうにいはれ、惡心嘔吐を催し食慾變調となり主に酸味を好む病氣で、大抵は姙娠半ばに治まるものでありますが、甚だしきは絕へず惡心嘔吐を持續し、胃部痛み・口中乾き、口中惡臭を放ち、食慾進まず、身心共だしく衰弱して終に一命を失ふ事さへあります。

養生法としては、常に精神の安靜を保ち、流動食を攝り、豫防と治療に有効な中將湯を毎日數回服用するに限ります。

◇浮腫(むくみ)　姙娠中は子宮壓迫のため下腿靜脈の還流が妨げられ、下肢に浮腫を起し易いものでありますが、分娩と共に自然と癒るのが普通であります。

常に中將湯を服用して排尿排便を充分にする必要があります。

◇姙娠腎臟炎　姙娠の爲に起る腎臟炎で、全身に浮腫を生じ、甚だしきは子癇といつて癲癇のやうな發作を起し生命に關することさへあります。重症に至れば醫師の診療を必要としますが、平素中將湯を服用し、排尿を充分にすれば豫防と治療に大効があります。

◇流產　その原因は子宮障害、熱病等によつて起るもの、また轉倒打撲、旅行、過度の運動、不攝生等に因る場合も尠くありませんから、姙娠中は特に日常生活の上に注意を要します。毎度流產するのは常習流產といつて、殊に婦人病者、虛弱者に多く、故に平素の養生が肝要であります。婦人病藥中將湯を服用して婦人諸病を根絕し全身の强壯を計ることが大切で、特に姙娠中は流產の豫防に、また流產後の養生にも、中將湯の服用は何より効果がございます。

◇其他　胎兒の位置異常、骨盤の狹窄、子宮外姙娠等は避け難いことに屬し、疾病とは申せませぬが醫療によつて適當の處置を施すべきであります。

また、分娩時に種々の故障が起り、謂ゆる難產に陷り、母子共に生命を失ふ場合も尠くありませんが、その原因はいろ〳〵に異りましても、要は母體に分娩力の乏しい結果に基く場合がその大部分を占むるのでありますから、平素の養生は勿論、姙娠中は缺かさず中將湯を服用して母體の健全、胎兒の發育を計り、以て目出度く安產を遂げらるゝやう、世の母性の皆樣に切におすゝめ申上げます。

姙娠中の攝生

姙娠は母體に斟からず變調を來たすもので、病氣ではないまでも殆んど病人なみに心得て差支へないのであります。隨つて平素の攝生に充分注意し、過ちなきやう心がくべきであります。

食物　は消化し易い滋養に富んだものを撰び、刺戟性の食物は成るべく避け、大體平素の嗜好に從ふのがよろしい。

衣服　は成るべく淸潔な輕いものを用ひ、また五ケ月目には腹帶を卷くを例とする。腹帶はフランネルの廣きものを腹部一ぱいに强からず卷くを可とす。

淸潔　を旨とし、特に姙娠中は分泌物多く、陰部が不潔になり易いから入浴を勵行すること、但し腰湯は流產の危險が伴ふから避けなくてはならぬ。

運動　は適度に行ふ必要あれど過度の運動や長途の旅行は禁物。

精神　に異變ある時期なれば、常に安靜を保ち感情を鎭める事。

房事　過度なる時は流產の虞あれば多いに愼み、分娩期の近づくにつれ全く禁止せねばならぬ。

便通　を程よくする事、但しそのため嚴しい下劑等を用ふるのは甚だ危險であるから、平極緩慢な通利の効ある中將湯を缺かさず服用するのが理想的であります。

◇

安產は何人も望む處でありても、姙娠中は兎角母體に故障が起り易く、そのため滿足な分娩を遂げ難い結果となりますから、姙娠中の養生には、まづ何よりも、中將湯の如き卓効藥を朝夕缺かさず服用し、身の安全を計るべきであります。中將湯は產前產後の藥として一番名高く、一番信用ある名藥で、今や歐米婦人に愛用せらるゝ有樣であります。

最も注意すべき 產後の攝養

◇產後は身體の衰弱殊に甚だしく、俗に血の狂ひを來す時であるとさへ言はれ、彼の恐るべき產褥熱も多くは不注意によつて起るものでありますから、攝養には特に十二分の注意を要します。

◇分娩後二三日間は充分に睡眠をとり、精神を安靜にし、靜かに床に臥し、少くとも十日乃至二週間は床を離れてはなりません。

◇食物は、最初流動食からはじめ漸次滋養に富んだ消化し易い固形物を攝るやうにし、あまり飽食してはなりません。

◇產後は惡露といふ下り物があつて、二三日間は純粹な血液であつても、次第に稀薄になり三週間もすれば止みます。陰部は出來るだけ淸潔にし、脫脂綿等の附着しないやう特に注意を要します。

◇產後腰湯を使ふのは危險が伴ひますから、お湯で身體を拭くぐらひに止めて置きます。

◇產後二三日は便秘がちでありますが、四五日も通じが無ければ浣腸して通利をつけることです。

◇產後は多少發熱しますが、發熱三十八度以上にも及べば產褥熱の疑ひがありますから、早速醫師の診療を受けねばなりません。

◇身體の全く恢復するには五六週間を要します。その間房事は絕對に愼むべきであります。

◇なるべく身體を溫め、安靜を保ち、養生藥として是非中將湯を一日三回缺かさず服用なさいませ。

第三種郵便物認可

上海事件に十五條適用は日本は絶對的に反對

聯盟總會に對する我方針を昨日松平大使に訓電

【東京二十七日發】芳澤外相は前に聯盟總會において採るべきわが方針の決定を見たので昨日閣議の承認を得て左記要旨の訓電を松平代表に發した

一、第十五條を上海事變に適用することは絶對反對である、日本の總會出席は第十五條適用の諾否のためでなく第十五條適用の下に何等かの決議をなさんとする場合日本は斷乎として反對する

一、日本は和平解決を切望するもので、支那兵の撤退に依り居留邦人の生命財産の保護に不安を感ぜぬに至れば直ちに積極的軍事行動を停止するものである

一、列國の調停に對してはその意圖は尊重するが、事件の原因及び支那の國情に鑑み日支を同一標準の下に見られる如き大國の尊嚴を汚辱する如き事に對しては絶對に同意し得ず

租界内の我軍事措置何等違法に非ず

帝國政府の回答内容

【東京二十七日發】陸軍兵上海上陸反對に關する英、米、佛、伊四國大使の勸告書に對する我政府の回答は近く發出さるゝが、その内容

一、イギリスは一九二七年大部隊の陸兵を上陸せしめた事あり、日本軍の租界上陸は何等違法にあらず

一、上海租界は列國軍隊の共同防備區域なれば共同防備軍の一たる日本軍が警備區域に就くため租界上陸は何等不當でない

一、大部隊及び砲車等の重要なるものを上陸せしむるため相當の陸揚げ施設のある地點を選ぶは必要且つ機宜の措置なり

一、租界の危險は支那軍の敵對行爲なれば日本軍の上陸は支那軍の敵對を終熄せしむるためには敏速なる行動を必要とする、從つて日本軍が防備區域に近く且つ陸揚施設ある地點に上陸せしむるは極めて至當なり

總會と聯盟内の空氣

米當局の方針如何で決す

【ジュネーヴ二十六日發】臨時總會の期日（三月三日）切迫と共に總會の採るべき手段に關し聯盟内に二派の意見がある、一は慫和派で日支間の平和的解決を求むる前に先づ上海の日支兩軍に休戰を提議し中立地帶を設定せよといふに在り、他の一派は急進派で事態此處迄發展した以上嚴乎たる手段を採る以外に道なしといふに在る、而して聯盟の意向は後者に傾きたるも結局はアメリカの方針如何に懸かつてゐる

敵の空軍全滅に近し

敵飛行場を南京へ移轉か

【上海二十六日發】上海に集中せる敵の航空機は二十四、五機であつたが、我航空隊は杭州飛行場を襲撃格納庫に在る敵機五機を爆破次いで五十里を隔てた地點に在る新飛行場を襲撃、敵機五機上昇し來りたるを三機を見事に射落した、その他格納庫中に在りし敵機も爆破したので本日の我空軍攻撃の結果支那空軍は精鋭なる十四機を失ひ潰滅に瀕した模様、なほ敵は杭州飛行場粉碎に周章狼狽し早くも飛行場を南京に移す計畫をしてゐる、同地にはなほ五機あり、我空軍は敵飛行機の〇〇を斯し〇〇飛行場を〇〇〇〇のはずである

月明を利用 飛機活躍

【上海二十七日發】我陸軍攻擊機〇〇臺は月明を利用して鐵道、眞茹及び大場鎭の爆擊を決行したが敵はこれに長時間に亘り、小銃、野砲、迫擊砲で應射した戰鬪は激化なし

敵の飛行機は廣東軍所屬

原田中佐の談

【上海二十六日發】二十六日公使館附原田中佐の談によれば上海に集中された敵飛行機は大部分廣東軍より增派されたもの、如く眞茹の後方杭州海岸附近に臨時に設けられた飛行場に約二十四、五臺を裝備して居るがわが偵察機が發見報告により戰鬪機、爆擊機〇臺はこれが空襲に向ひ十四臺を爆破したが殘る十機は逸早く何れへか逃げ出した、敵の空軍は全く無力に等しくなつた

敵機八臺爆破

【上海二十六日發】第一航空隊の〇〇機は午後三時半〇〇に向ひその〇隊の中の一隊は爆彈若干を投下して敵に多大の損害を與へ同五時十分歸還した、平林、柳村兩大尉の指揮する戰鬪機〇〇臺は海岸より〇〇に敵機十四機を發見し爆擊せんとした處敵はわが機の爆音を聞き早くも姿を隱しその內八機が殘つたので之を爆破し五時十五分凱歌をあげて何れも歸還した

敵陣を爆擊

【上海二十六日發】二十六日午後八時半より敵は青雲路廣場から砲擊を始め我砲兵隊の一部は應射し九時より陸戰隊の全砲火を閘北各所に浴びせこれは午後九時四十五分に終了、同時に海軍機は閘北上空に最初の夜間飛行をなし敵を威嚇した、敵は飛行機を恐れ夜間のみ射擊せるに對して今後は砲擊有り次第夜間でも飛行機出動し敵を爆破することゝなつた

閘北の敵軍に對しけふ最後的猛攻擊

砲聲殷々全市を震駭

【上海二十七日發】閘北の敵は昨夜來逆襲を敢行するの形勢あるを早くも察知した我軍は〇〇にある〇〇隊を以て今朝五時より緩漫なる砲擊を開始しこれを潰走せしめた、天地を揺るがす砲擊は物凄く閘北の空に炸裂する爆裂彈は遠く上海全市を震駭させ、一方商務印書館西方には大火災を起し黑煙濛々火柱天に沖してゐる、我海軍は居留民區域を脅かしつゝある閘北の敵に對し前方後方から愈々動きの取れぬ最後的打擊を與ふる

【上海二十七日發】我陸戰隊本部は今朝七時頃より柳營路と寶興路の交叉點北方附近に敵の宿營地を認め同家屋を砲擊し敵に大損害を與へ約四十分間にして砲擊を中止したが更に同八時半頃よりは西則公所前方に蟠居せる強力なる敵陣地に對し〇〇砲を以てこれが擊滅に努力しつゝあり

敵の重要陣地に火災

【上海二十七日發】昨夜陸戰隊の砲擊中止以來若干銃聲が聞えた以外閘北戰線は概ね平穩だつたが今朝五時より我砲兵隊は全砲火を開き閘北の各要所を砲擊六時迄繼續した、このため敵陣二ケ所より發火し商務印書館西方の火災は折柄の強風に煽られ漸次燃え擴がり今尚燃えつゝあるが、同所は敵の重要陣地らしく支那兵は盛んに防火に努めつゝあるを我觀測所より發見我軍はこれに榴散彈を浴びせかけ防火を妨害したゝめ支那兵は混亂し逃亡するのがはつきり見えた火災は目下延燒中（午前十時半）

食事附日當十二錢

敵軍連日敗戰に兵力を補充の爲ルンペンを強制募兵

【上海二十六日發】連日の敗戰に兵力不足を告げた敵は遂に狼狽し第八十八師の名をもつて嘉興及び淞江地方で盛に強制募兵を行つてゐる、食事附日當十二錢の條件でルンペンの應募者既に一千餘に達してをり貨車、貨物車で續々上海方面に送られてゐる

敵軍早くも內訌

十九路軍の暴擧から

【上海二十六日發】我軍は昨日の戰鬪で敵が遺棄した死體百六十を正午迄に發見した、その遺棄死體は調査の結果、八十六師（元警衛第一師）と第八十七師（同第二師）で敵の第一線に立つたのは蔣介石の直系軍で彼等の退却に際し後方から射擊したのは第十九路軍の所謂督戰隊なる事が判明した、公報によれば第十九路軍のこの暴行に對し中央軍は非常に憤慨し對策を協議中で敵軍內には早くも內訌の色が見える

吳淞方面爆擊

【上海二十七日發】わが海軍飛行機〇機は午前七時半と十時二十分二回に亘り吳淞及び獅子林砲臺一帶に亘り爆擊を加へ敵に多大の損害を與へた

江灣鎭の殘敵掃蕩

【上海二十七日發】我飛行隊は今朝江灣鎭の殘敵に對し爆擊を行つたが、これが終了を待ち我軍はいよ〳〵十一時頃江灣鎭に向つて最後の總攻擊を開始することゝなつた

大場鎭眞茹を今曉再襲擊

【上海二十七日發】今朝四時より五時にかけ我陸軍戰鬪機〇機は再び大場鎭、眞茹を襲擊し敵の機關銃の猛射を受けたが、機上より應射沈默せしめ爆彈三個を投下して敵陣に多大の損害を與へた、大場鎭では初め燈火を點けてゐたが二回目には火を消してゐた、本日は日本晴なるも戰線は寒氣甚だしい

【上海二十七日發】司令部發表、陸軍機〇臺は昨夜七時より最初の夜間飛行を敢行し大場鎭、眞茹の敵陣に對し空襲を行ひ敵に多大の損害を與へて十時頃歸還したが敵はわが夜間空襲に極度の狼狽をなし我軍が夜襲に出たものと感違ひし小銃機關銃及び大砲等で午前三時頃迄全線に亘り猛烈な亂射をなしたが我軍は應戰せず敵の態度を監視した黎明と共に敵は全く沈默した

自國代表に日支問題說明

【ジュネーヴ廿六日發】聯盟總會も愈々數日後に迫つた議長にはベルギー代表イーマン氏が最も有力であるが佐藤代表は本日午後六時イーマン氏を訪問し日支間の事態につき詳細なる說明をなし諒解を求めたが右により日本の總會に對する新方針が確定せることを暗示するものと解されてゐる

聯盟總會の準備進捗

【ジュネーヴ二十六日發】今回の臨時總會は聯盟の死活に係る重大なる關係あるため非常な緊張裡に準備を進めてゐるが、目下の豫定では三月三日は議長選擧と各國代表の資格審査等の事務だけで二日目から一般討議の形式の下に各國代表の演說に移り右終了後規約第十五條の下に理事會が執つた手續を繼承して進行される筈であるが多分特別委員會を組織して附託する事となるであらう、一般にはイースターの休暇迄に片づけたいと希望してゐるが相手が支那の事故前途逆睹し難く規約第十六條でも持ち出せば小國の支持もあり紛糾は免れぬと見られてゐる

租界砲擊の責任日支双方に在り

領事團、吳市長に通告

【上海二十六日發】二十四日上海市長より日軍の租界內根據地に對し「支那軍の砲擊のため生ずる一切の結果に就いては責任は負へぬ依つて日本軍の駐屯地附近に居住する外國人に避難方通知ありたし」との要求に接したるに對し上海領事團では本日協議の結果、右は日支双方で責任を負ふべきものとの見解をとると通告するに決し本日午後四時吳鐵城市長に右の意嚮の通告書が送附された

最早日支に通牒せず

米長官の意味深長な聲明

【ワシントン二十六日發】廿六日スチムソン長官は本日上海の情勢に關してフーヴァー大統領と重要會見を遂げたが、右會見後左の如き意味深長な聲明をなした

米政府はこれ以上日支問題に就き意思表示をする必要を認めない、而して上海の情勢が更に惡化し居留外國人の引揚が必要となれば居留民の引揚は上海駐剳領事團全體の指揮の下に全般的に之を行ふことに關係各國間に諒解が成立してゐるも、如く上海總領事カンニンガム氏は居留民引揚に際し事態の混亂を防止するため一般の計畫が既に出來てゐる旨國務者に通告して來た

蒙古代表齊王 新國家建設運動に出席のため奉天へ赴く途中廿六日午後長春に着いた齊王（〇印齊王）

塹壕內で葬儀

【上海二十六日發】德野〇隊は本日午後三時敵陣地より千二百米の最前線前郭家宅の塹壕內にて廿日以後名譽の戰死を遂げた將兵の葬儀を行ひ將兵一同嚴肅なる無言の祈をさゝげた

適當の行動要求

支那代表聯盟筋に

【ジュネーヴ二十六日發】支那代表顏惠慶氏は聯盟事務總長ドラモンド氏の許に二通の電報を提出した、一は南京政府から二十三日の上海附近における戰鬪情勢を報告して來たもので、他の一つは日本の態度に關するもので顏代表は右二通の電報提出と共に左の如き意見を附け加へた

前記電報にも瞭かなる如く日本政府は聯盟十二理事國の申入をも無視して益々支那に軍事行動を擴大せんとしてゐる、餘は特に貴下に懇望する、冀くばこの電報內容を各理事國及び聯盟筋に通達して即時必要なる行動を採られん事を

聯盟總會議長顏觸

【ジュネーヴ二十六日發】三月三日から開かれる聯盟特別總會議長候補はベルギー外相イーマン、ハンガリー老政治家アルバート・アポニー伯等が有力である

國防軍總指揮蔣光鼐任命

【北平二十七日發】國民政府は日本軍が更に浦東、龍華、鎭江、海州方面より上陸し戰區擴大を企圖しつゝありとなし、沿岸駐屯の各軍に嚴重警備方を命じ第十九路軍の總指揮蔣光鼐を國防軍總指揮に任命し各軍を統轄せしむるに決定した

中央執行委員洛陽へ

【南京二十七日發】馮玉祥、汪精衞等中央執行委員十五名は今早朝浦口發洛陽に向つた蔣介石のみは南京にあり戰局を監視してゐる

一次全體會議

【南京二十七日發】馮玉祥、汪精衞、朱培德等は目下南京の對岸浦口に在り、其他政府要人等全部本日發浦口に渡つたが、洛陽における中央執監委員會第一次全體會議に出席する事となつた

滿洲討伐協議 陳、李を北平に

【南京二十七日發】南京政府は昨日陳公博、李濟琛を北平に派し張學良と滿洲獨立政府に對する軍事行動につき協議せしめるに決した確聞するに獨立政府成立の日を期して滿洲討伐遠征軍を派遣するに決したと

人事

▲中田寛氏（工兵大尉）二十七日入港天潮丸にて來連
▲中山恕世氏（長春鐵道事務所庶務長）廿七日二十一時三十分大連發赴任の筈のところ社務の都合により廿八日九時發赴任に變更
▲福田癸司氏（長春鐵道事務所車務長）同上

爆彈を身に結びて、文字通り粉骨碎身の三勇士、行動畏くも天聽に達す、破格の昇進、最高の勳章、民間からの遺族慰問金、銅像建設、餘榮絕大。

◇宣傳に迷ふなと海軍當局語る、外戰に當りて、內部の動搖が最大の敵。

◇四國大使の覺書は畢竟租界に兵火の及ばない樣にといふにある、只此の事實問題には各國は一致する。

◇米國が不戰條約や九國條約を振廻す事になると、他國は追隨を躊躇する、理窟はどうでもよいから早く片づけたいといふのだ。

◇張學良軍の尻を叩いて東北に騷擾はせんとする、打擊を受けさせれば武力均衡を破るからだ。

支那の宣傳に迷ふ勿れ

海軍當局の談話

【東京二十七日發】昨夜海軍當局では談話の形式で上海事件勃發以來種々な流言蜚語行はれるに對し左の如く發表した

我艦船が擊沈されたとか、〇國艦船と砲戰を交へたとか、殊に甚しきは我〇艦隊司令の自殺說なぞへ宣傳する者があるやうだが、何れも根も葉もない事であつて、支那側の逆宣傳が左なくば一部爲にせんとするものゝ所業に相違ない、これについては株式市場や相場師等の間に多く聞き受けられる所から推してこの方面に流言の源がありはしないかといつて來た者もある、兎に角我國民はこの種の流言に迷はず軍部のやる事に安心して內を守られていゝと思ふ

東亞の謎 (207)

國枝史郎　挿畫　伊藤順三

取りつ取られつ（一）

無事の日がズン〳〵流れて行つた。

伯達はいづれも元氣であつた。氣にかゝるのは洋子のことで、あれ以來洋子と小枝次郎との二人の、消息といふものは解らなかつた。

伯は勿論ずつと夫れ以來、あらゆる探索の手を盡したが、まるつきり消息は知れなかつた。結局二人は蒙古の沙漠で、死んだものと思はなければならなかつた。

英雄ともいふ可き松下伯も、このことを思へば悲哀を感じたが、併し伯は心の底で、いや二人は死んではゐない、屹度何處かに生きてゐて、有意義の生活をしてゐるだらうと、さういふことを思つてゐたので、さうも憂鬱にはならなかつた。

伯と小夜子との關係は、大變幸福で美しかつた。

小夜子は自分を知つてゐた。さうなつても大して昔と變らず傲慢な所など出さなかつた。

せい〴〵のところ伯の愛妾——それを以て任じてゐた。つまり召使の一人に過ぎない。——そんなやうに考へて、それにふさはしい態度を取つた。

決して他の召使に「奥樣」などと呼ばせなかつた。但し以前よりもつと身にしめて、伯の身の廻りの世話をした。さうして依然として伯のことを「先生々々」と呼んでゐた。

さういふ小夜子に對する伯の態度は、一面愛人に對する態度、一面親が子に對する態度——それの一緒になつた態度であつた。勿論溺愛などとしなかつた。さはいへ決して冷淡ではなかつた。

で、伯達の生活は、かうして平和に流れて行つた。

やがて大連の冬となつた。

ペーチカが部屋々々を暖めて、暖かい部屋では家族や親友が、麻雀に夜を更かすやうになつた。

毛皮の外套にくるまつた紳士が年末の金融に銀行や會社へ、出入りする姿が繁くなつた。

小崗子にある露天市場も、寒さで寂しさを見せて來た。

ジャンク波止場にもジャンクの影が、あまり澤山見えないやうになつた。

中央公園や電氣遊園や、大廣場などの草木は、こゝ數ケ月は惰眠てゐるやうぜ、春が來る迄は睡つてゐるやうぜと、さう云つてゐるやうに、綺な黑地に染め變へてしまつた。

冬の大連の樂しさは、戸外には無くて家庭にあつた。

煖房裝置の完備した家庭に。

よく二人で連れ立つて、ホテルへ夕食をたべに行つたり、よい寫眞の寫される時など、映畫館へ行つたりした。連鎖街の華やかなバーなどへ、出かけて行つて飲むことなどもあつた。

その間伯は圖書館へ行つて、いろ〳〵の文獻を調べたり、滿蒙資源館へ出入りして、さま〴〵の統計を取つたりした。

南部に至つては退屈であつた。

もうゴルフも出來なかつたのでスケート場へ行つてスケートなどをやつた。

刀水會支部へ出かけて行つては會員に麻雀の傳授もした。

（樂に陷るのは冬といふ季節さ）さう彼はつく〴〵思つた（冬でさへなければ出かけて行つて、成吉斯汗の墓をものにするのだが）

さて或日のことであつたが、一人の支那紳士が訪れて來た。

全國醫師を總動員して患者輸送機を建造
大連醫師會で計畫建議書發送

大連醫師會では最近滿洲義捐金に關する打合せ會を開き同會で取纏めて醵金することを決議したが同時に我國醫師の總員にて患者輸送飛行機の建造を計畫し建議案を作成して二十六日飛行便によつて北島大日本醫師會長に發送したが、右建議案の内容は全國醫師より金五十萬圓を醵出して强大なる飛行機を建造し軍部に献納して戰時は患者輸送に當て平時は日滿航空連絡旅客機に使用せんとするものである

東部線軍隊輸送の交渉莫斯科に移る
村井〇團は今なほ哈市に滞在　東支の回答を鶴首

【ハルビン特電二十六日發】ハルビンに於て待機中の村井〇團はソヴエート政府が軍の輸送を承認しないので今なほハルビンに滞在しているが、東支との交渉の任に當つてゐる土肥原特務機關長は語る　未だ回答が來ないらしい、露國側は矢張り日本軍が自國の國境に近づくのを危險視してゐるのであらうが我軍は決して露領を脅す考へは毛頭ないただ在留民保護が唯一の目的であり、在留民の保護は最も急を要し形勢は逼迫してゐる、四日も何等回答なき處を見ればモスクワで廣田カラハン兩氏の交渉となつてゐるのかも知れん、今暫く形勢を見やう

廣田、カ兩氏の交渉内容
露國政府側の發表

【モスクワ二十六日發】露國政府は日本が露滿國境地點に軍隊輸送の計畫をなし白系軍の活動を援助しつゝありとの報に多大の不滿を感じ滿洲に於ける新形勢の發展には非常な注意を拂つて居る、從つて二十四日廣田大使と人民外務委員次長カラハン氏との會見は極めて重大視されて居る、右會見に關する露國政府側發表によればカラハン氏は左の事實に關し日本の説明を求めたと

一、ハルビンの日本軍司令官は一面坡からポグラニチナヤに十七日〇〇隊の輸送を要求して來たがこれは政治問題を惹起するものである

二、日本軍司令官は東支鐵道に對して鐵道保護の目的をもつて軍隊の無賃輸送を提議したがこれは日露協約、露支協定に影響す

三、日本軍保護の下に亡命白露系の反ソウエート活動顯著なるものあるがこれはさきに廣田大使から露國側に與へた保障に抵觸す

四、新滿洲政府の組織と性質、右に關し廣田大使は本國政府に紹介方を約したと

洮索鐵旅客列車の時間改正

洮索鐵道旅客列車の發着時刻は廿二日から左の如く改正され隔日一往復の運轉を行つてゐる、なほ客車は三等車のみ連結され賃金は一元七角である

▲洮安發七時三〇分、平安鎭發八時三十三分、四合營子發九時十分、葛根廟發九時四十三分、懷遠鎭着十一時十三分

▲懷遠鎭發十一時四十二分、葛根廟發十三時二十二分、四合營子發十三時四十七分、平安鎭發十四時三十二分、洮安着十五時二十五分

河北驛長更迭

泰山線河北站長楊齊光氏は今回罷免となり後任として元滿鐵社員朱

王徳林軍依然敦化を狙ふ
兵匪提携し東方移動

【吉林特電二十七日發】情報によれば敦化附近の官地には約五百名、四道溝には二百名、黒山屯には四十名、大山角子には龍海泰軍約五百名ありてこれ等は何れも提携しつゝ漸次東方に移動しつゝあり又沙河鎭方面は王徳林軍のため掠奪されて住民は目下塗炭の苦みに會ひ更に各戸より一名づゝを强制的に兵隊に募りこれを聽かざれば射殺するとて脅迫しつゝあるとのことにて既に老婆一名銃殺された、又王徳林は先般の敦化襲撃に失敗したので更に再び敦化を襲ふと洩らしてゐたとのことであるが、日軍の嚴重な警戒のため果さず機を見

出征職工の給與問題を協議

【東京二十六日發】全國各工場の職員職工の出征者給與を如何にすべきかに關し關東産業團體聯合では二十六日産業委員會を開催特別給與支給に就いて協議の結果加盟産業團體各工場に調査を求め全國産業聯合としての意見を求める事となつた

生命保險料は當分そのまゝ

【東京二十七日發】生命保險協會では廿六日戰時料率調査委員會で今後著るしく日支戰局が擴大しない限り暫く何等の制限及び割増料を設けざるに決定した

家禽ペストなほ蔓延
西山會附近で

最近西山會を中心とした附近一帶に既報の如く家禽ペスト流行し平田農園の三百羽、大連農會の百羽を始め農家の養鷄が片つ端から罹病しバタ〳〵斃れ、なほ蔓延の兆あるので飼育者は何れも大恐慌を來してゐるが民政署當局でも放つて置けず斃死鷄に對して直に燒却を命ずると共にこれが防遏のため目下豫防注射を實施中である

擔架で運ばれる痛ましき重傷者
けさ三十三勇士大連驛到着

北滿の曠野に奮戰して名譽の負傷をしたわが忠勇なる傷病兵三十三勇士は鐵嶺衞戍病院附分部陸軍二等看護官に引率され廿七日午前八時四十分十八列車で大連驛に到着した、今回の還送兵は長春、公主嶺、鐵嶺、遼陽、大石橋等の各衞戍病院に收容された傷病者でも重傷患者のみで乘車下車等は殆ど擔架を用ひそのため午前七時着豫定の十八列車も一時間四十分延着した

驛頭には市内各機關代表を始め在鄕軍人、男女學生兒童、各宗教修養團、婦人會員一般市民等多數出迎へた、列車が到着すると同時に分部輸送指揮官は一同を代表して出迎へ人に謝辭を述べ直に負傷者の降車が行はれることになり降車より陸軍患者輸送自動車乘車までの保護は在鄕軍人及び愛國婦人會看護婦の手によつてなされたが或ひは在鄕軍人に守られ擔架で或ひは白衣の看護婦の背におわれて運ばれる我等の勇士の悲しき姿には出迎へ人一同感激の涙なくしては見送り得なかつた、陸軍病院自動車による輸送は二回に亘つて行はれ午前十時までには全員衞戍病院に

收容

され篤志婦人會員その他の手厚い看護を受けたが分部輸送指揮官は語る

今回の還送兵は近くは錦州、ハルビン方面の戰闘より遠くは昂々哈爾、昂々溪方面の戰闘まで各方面の戰傷者が含まれてゐますがいづれも相當重傷者で前傷さまでは行かぬまでも擔架を要する者が非常に多く、事變以來第一回の還送重傷者です、將校一、准士官一、下士一、兵三十名ですが、中でも獨立守備隊第四大隊の和氣上等兵は胸部貫通銃創、歩兵第二十九聯隊の菅野一等兵は頸部貫通銃創で、何れも全快後と雖も相當不便な生活をせねばならぬと思ひます、君國の御爲とは云へ眞に氣の毒です、在滿邦人各位の御好意には一同非常に感謝してゐます、貴紙を通じてよろしく御傳へを願ひます【寫眞は擔架で下車する勇士】

時局に直面した青年の思想調査
文部省が全國に亘り

【東京二十七日發】文部省では滿洲事變、上海事件等に直面し男女青年團に屬する全國青年の思想的動向の實狀調査をするため今回社會教育家總動員して全國的調査をする事になつた、調査眼目は時局問題、滿洲、上海兩事件に對する青年の態度、思想的動向、第三次普選に對し執つた態度、發明、發見、改良等創作的指導及び實踐、婦人の活動狀況等卽ち之等の調査實狀を基礎として全國男女青年團の思想的總動員を行ふものである

筆跡を調べ眞相を探究する
迷惑がる小野市議談

右につき小野實雄市議は意外の面持ちで語る　そんな不都合千萬なことがあり得ようか、意外の感に打たれてゐる、勿論私がそんな失禮な慰問袋を贈る筈はなく、青年團の人達にしてもあり得ないと思ふが、私はこの問題を極めて善意に解して、こんな手違ひから生じたものではないかと思ふ、實は昨年末青年團の手で、軍隊や警察官に贈る慰問袋と、哀れな奧地の鮮人に贈る應急救恤品とを同時に募集したことがある、鮮人への救恤品は衣食住にすら窮してゐる際であるから、どんな古着でもよいといふ條件で集めたのですが、その際軍警への慰問袋へ誤つて鮮人へ贈る救恤品を入れたのではないかと思ふ、しかしその慰問袋に私の氏名が記入してあつたことは不思議で、この點何等かの策があるのではないかとも想像されるので目下

奇怪極まる慰問袋
破れた靴下と汚れた襦袢を贈り小野市議の名を騙る

大連市青年團から寄贈した多數の慰問袋が開原警察署に到着し前田署長が署員を集めて全署員に其厚意を傳へてそれ〴〵分配した處其内の一袋の内容は指先と踵の破れた粗悪な靴下二足と垢じみた晒木綿の筒袖襦袢とシヤツなので貰つた人も其意外に驚き、其旨申出たので取敢ず同袋を大連に送付したものであるが、その袋には大連青年團の捺印があつて寄贈者は大連市但馬町一二小野實雄と墨痕鮮かに明記してあつた小野實雄と云へば大連市の市會議員であり殊に大連青年團の團長と同姓同名である、若しその小野氏なればかゝる不注意のあるべき筈はないから何人かの惡戯であらうと警察署では善意の解釋を下してゐる模樣であるが何れにしても奇怪千萬な事柄である【開原電話】

筆跡について調べてゐるから遠からず眞相が判明すると思ふ、何れにしても迷惑千萬なことである

列車不通
吉林蛟河間引返し運轉

吉敦沿線に潛入中の兵匪は漸次增加しその勢ひ侮り難き狀態になつた、これがため敦化發旅客列車は途中危險につき運轉を休止したが兵匪は退却に際して鐵道線路二三ケ所を破壞して我軍の出動を妨害した【長春電話】

鐵道破壞
吉敦線に兵匪退却に際し

二十七日午前九時半ごろ吉敦線黄泥河、威虎嶺間に兵匪三百名餘襲撃したため敦化守備の我軍は臨時列車にて現地に出動、激戰三十分餘の後これを撃退、敵は數個の死體を遺棄して東北方に向け退却した

ため支那人間には恟々として居るものが多い

て來たが、廿六日夜秋梨溝、黄泥河間の電信電話線を切斷されたゝめ同夜九時半蛟河より裝甲車を出動し目下その秋梨溝を掩護しつゝあり、なほ黄泥河の木橋二ケ所も燒却されたので列車運行は不能に陷つた、これがため廿七日朝八時長春發の敦化行き列車は吉林に停止中であつたが取敢ず蛟河まで前進せしめて引返す事となつた【長春電話】

派遣兵士の職業を保障する
遺族の救護慰問にも内務省で最善の努力

【東京特電二十七日發】内務省では今回の滿洲事變上海事件派遣兵士の職業を保障すると共にその遺族救護慰問に最善の努力を盡し後顧の憂ひなく活動せしめる必要から二十六日午後三時半内務省に首腦部會議を開催の結果左の如く決定した

一、松野、河原田兩次官以下各局長を各地に特派し派遣兵士の遺族を慰問せしめ各地の救護狀況を視察せしめる

一、軍事救護法派遣軍人救護資金三百二十萬圓の活用を圖る事

一、派遣兵士の職業確保のため自治團體及び民間會社に現職の儘出征せしめる

一、歸還兵の再就職に關しては入營者職業保障法を活用し失職防止に努める赤十字、愛國婦人會在鄕軍人會、青年團等協力し遺族慰問救護に當り關係地方長官をして遺憾なからしむる事

北滿連絡の和文電報が漸增
きのふは八百通突破

東三省内各地と關東廳遞信局管内内地および朝鮮方面との間に和歐文電報ならびに支那語電報等の連絡取扱ひは既報の通り去る十五日より開始されその内和文電報は差向きハルビンおよびチチハルに發着するものに限り取扱つてゐるが開始以來取扱ひ通數は漸次增加し二十六日の如きは關東廳管内對ハルビン發着が四百十五通、内地、朝鮮方面對ハルビンが三百六十四通、合計七百七十九通でチチハル發着取扱ひは八十九通の多數に上り電報の殆ど全部が和文電報でこの方面に進展活躍する邦人が簡易なる和文電報の取扱ひ開始により如何に多大の利便を受けてゐるか窺はれ滿蒙事情の進展に伴れその利用はます〳〵增大するものと見られてゐる

交代巡査出發

小崗子署より安奉線警備應援に赴いてゐた賀門巡査外三名は二十七日午後八時着にて約二ケ月に亘るその重任を果して無事歸任することゝなつたが同署よりはその交代として二十七日午後十時發にて小森巡査外二名が出發する

極貧者に無料點燈
廿ワット一燈

關東廳方面委員では年末電燈料も支拂ふ資力なき極貧者四、五名に對し電燈料の免除かた滿電會社に交渉中であつたが、同社に於て詮議の結果、二十ワット一燈だけ無料點燈する事にした

十一チーム參加して愈よ明日爭霸戰
全滿卓球團體選手權大會

滿洲卓球協會主催本社後援の全滿卓球團體選手權大會は廿八日午前九時より大連滿鐵社員俱樂部に於て舉行するが廿七日申込締切りの結果大連より七チーム撫順より二チーム大石橋旅順より各々一チーム計十一チームの參加チームを得たが昨年度優勝チーム山本俱樂部大連商業、南山寮、撫順俱樂部が優勝候補に擧げられてゐる

第一回戰

大連商業對南滿瓦斯

▲大商岩崎、上田、片島、廣瀨、横民、田崎、柴山▲瓦斯加藤、鶴山、加藤、丸山、宮本、永村、高橋

滿鐵用度對大連工場

▲用度渡邊、富田、山路、作花、森口、中井、大川▲工場和泉、橋本、田中、赤崎、森川、大川

南滿電氣對撫順俱樂部

▲電氣針原、石川、持原、梅本、坂下、横辰、川勝▲撫順谷岡、須賀原、南、柳本、谷口

不戰一勝者

▲大石橋（熊谷、道具、森田、荒川勳、荒木右、加藤、中村）▲山本俱樂部（相島、河田、櫻井峯、高築、安岡）▲旅順師範學堂（鞠李洪、胡兼張、高橋）▲撫順天狗俱樂部（嘉村、井ノ口、出畑館、日野、阿部）▲南山寮

留任運動が誤傳さる
現業員の眞情

滿鐵々道部電氣課電氣係主任山本廣氏の中央試驗所入説が傳はるや氏の永い現場生活に親身も及ばぬ薫陶を受けた全線の保安區現業員の間に留任運動が起りそのうち大連保安區の現業員中約百名は連名で山岡電氣課長に歎願書を提出し代表者が親しく氏を訪問してその意志を述べたが、山岡課長は懇切にその間の事情を説明し、代表者も充分に課長の眞意に感謝し快く了解して辭去した、然るにこの間の事情が一部で現業員の課長排斥運動として傳はり心あるものに氣遣ひの念を與へてゐるが保安區現業員の某氏は語る

私達は山本さんに親しみを持つてゐるのと同じやうに山岡課長にも親しみを持つてゐます、弟が兄貴の事を心配してお父さんに頼み込むといふことは決して惡いことでないと思ひます、それを一部で課長の排斥運動のやうに傳へられてゐるのは殘念です、嘆願書の内容を見ていただいても解りますが全く親として頼んだのです、課長も私達の氣持を察し得心の出來るやうに説明して下さいましたし課長が私達の將來をまで充分に考へて下すつてゐる厚意には心から感謝してゐます

財産横領告訴

市内濱町二二番地雜貨商永泰成こと李鮮山（五二）は文書僞造罪で廿六日大連署司法係に留置され取調を受けてゐる　右は同人の實兄亡劉徳三の長男劉文榮の告訴によるもので靜山は兄死亡後、登記申請、抵當權設定書などを僞造し一萬餘圓の不動産を横領しその他保存登記を作成し財産横領を企てゝゐるといふにある

葛城伯邸燒く

【東京廿七日發】廿六日午後六時四十四分牛込市ケ谷仲ノ町十二伯爵葛城茂麿氏方洋館天井から發火し十五疊の日本間、六疊の洋室三間を燒いて七時半鎭火した、伯は御實家山階宮家に避難した

男心を知る秘訣

言葉や態度で男の眞心をはつきりよむことが出來、誘惑や詐欺の豫防にもなる秘訣、『婦人俱樂部』三月號で御傳授、婦人方是非御一讀！

頭目大義逮捕

去月九日打虎山驛を襲撃せる暴虐なる匪賊の頭目大義は二十五日逮捕された【奉天電話】

少女を誘拐

廿七日天津丸の出帆間際一名の可憐な支那少女が怪しい男性に甘言をもつてしきりに話掛けられてゐるのを發見した水上署では同少女を本署に連行取調べたところ市内沙河口永源地居住胡某長女小井子（十六）にて早朝より洗濯中くだんの男に連れられあやふく天津に誘拐されんとしたものと判明したが男は人混にまぎれ行方をくらました

北平から護送

さきに京城地方法院より手配中であつた京城府林町生れ材木商鄭秦亨（五二）は私文書僞造犯人として北平において逮捕され廿七日入港天潮丸で天津領事館警察より小畦巡査の手で大連水上署に護送され來つた

滿洲雀院開業

市内西通若狹町角ミカド洋行二階に開業した滿洲雀院は大ホールにスマートな設備をなし且つ美人麻雀ガールがサービスするので好評

天氣豫報

廿八日　西の風　晴一時曇り

	廿七日午前十一時	昨日最低
大連	零下六、二	零下一〇、二
旅順	四、六	九、六
營口	七、七	一八、四
奉天	一〇、九	二五、八
長春	六、六	一九、四

けふの小洋相場（正午）　金百圓は一三六圓四五錢

武門血笑記 (68)

下村悦夫作　布施長春挿畫

祕中の祕 (三)

中二階らしく低い庇、細い格子作りの窓、薄暗い陰氣な部屋ではあつたが、午下りの陽が、ぱつとその格子の間から差し込んでゐるので、部屋の中は思ひの外に明るい。

白井作樂は、その明るい窓際に一頁張りの机を据えて、内職仕事の寫しものをしてゐた。

そこは、四條通りに近い川原町の炭屋の裏二階で、座敷と云ふよりは物置きに近い處であつたが、それだけ貧しい作樂にとつては、内職仕事をするにも、人目を忍ぶにも、都合がよかつた。彼は二三ケ月前から同志の者の紹介で、勤王方に好意を寄せてゐるこの家に身を潜めてゐるのであつた。

作樂は脫藩以來、京へ登つてからまだ半歳近くしか經つてゐなかつたが、勤王倒幕運動に對するその情熱と見識は、志士等が水を吸ふやうな恐ろしい勢ひで、深められてゐた。

彼の名前は同志の間でも、まだそれ程知られてゐなかつた。が、その冴えた腕と、内剛外柔。深海のやうな人物は、心ある人々から成す處ある士として、早くも眼を附けられてゐたのであつた。

作樂は、書き物に勞れた頭を擧げて、格子越しに、うらゝかな青空を眺めた。

ぼつと霞の立ち込めた淺い青磁色の空には處々、雲母の塊を撒いたやうに、白い浮雲の片が光つてゐる。眼を移すと、果しもなく續いた瓦屋根の彼方に、頂を見せた山々には、何時の間にか若葉が芽吹き初めたと見えて、刺すやうな新綠が代赭色の地肌を美しく彩つてゐる。

作樂は、この長閑かな眺めに、うつとりと釣込まれて、思ふともなく故鄕の山々を、さうして、五月前に別れて來た父や母や、妹達の事を思ひ出した。と、彼の瞑想は先日同志との會合の歸りに意外な事で出合つた鈴木源之丞の──泥沼のやうな憂鬱な印象に飛ぶ。縫いて、龍馬とお梨花の二人に……

が、彼の瞑想は、この時、二階へ上つて來たこの家の下女の聲で、ふつつりと打切られた。

「白井の旦那、今、使の者が、此手紙を持つて參りまして、お返事をとのことで、下で待つて居ります」

と、女は彼に一通の手紙を渡した。

それは──表に假名でさくら殿へ、裏には梅太郎と書かれてゐた。

作樂は封を切つて、讀み終ると、それを傍らの火鉢の中に入れて燒き捨てながら

「一緒に參るからと、使の者に云つて呉れ」

と、立ち上つて、身支度に掛つた。

白井作樂が、小者風の使に案内をされて來たのは、禁裏に程近い時の侍從綾小路有隆の邸の裏門口であつた。

小者に附いて門を入ると、母屋とは少し離れて、侍達の長屋が並んでゐる。作樂達の入つて行つたのは、その中の稍廣目な一軒であつた。

取次ぎを乞ふ迄もなく、小者と行違ひに出て來た召使に案内をされて通された座敷には、梅太郎の名で、彼に手紙をよこした坂本龍馬と、この家の主人らしい中年の侍が對座してゐた。龍馬はこの間浮島樓で駄々羅遊びをした時と同じやうに、町人風をしてゐる。

「おゝ、これは白井氏、お足勞をかけて相濟まぬ。こちらは、當家の綾小路家のお用人倉持幹之助殿でござる」

と、作樂にこの家の主人を紹介した。

ブロマイド　新進を追ふ俳優の人氣　の賣行から

映畫ファンのブロマイド蒐集は一時の盲目的嗜好から幾分下火になつたがそれでも矢張り一部のファンには相當人氣がありその賣行きが又俳優の人氣消長のバロメーターともなつてゐる、去年と今年では洋畫、邦畫とも發聲映畫の過渡期を經ただけに俳優によつては全然人氣の變つたものがありブロマイドの賣行きも昔と違つて賣れる俳優の種類なり範圍なりが著るしく狹くなつて來てゐる現在賣行きに依る順位を示すと

外國俳優(女優)グレタ・ガルボ、シルヴイア・シドニイ、マルレネ・デイトリツヒ、ナンシー・キヤロル、カロル・ロムバード、アンナ・ステン(男優)ゲエリイ・クーパー、フイリップ・ホームス、モーリス・シユヴアリエ等でジヤ・ネット・ゲイナー、チヤールス・フアーレル、リチヤード・アーレン、チヤールス・ロジヤース等は今年は全然賣れない

また日本俳優では女優市川春代、飯塚敏子、川崎弘子、井上雪子、田中絹代、夏川靜江、入江たか子及川道子、男優片岡千惠藏、林長二郎、澤田清、大河内傳次郎等で千惠藏が斷然群を拔き澤田は下火大河内は今だに大岡政談物が賣れてゐる、女優では新進の市川春代が目ぼしい進出を示し川崎弘子と田中絹代はトーキーでの新たなる人氣獲得から依然ファンの間に好評であるが其他は平均的に賣れてゐる、それに阪東妻三郎とか鈴木傳明、高田稔とかスクリーンに頻繁に現はれぬ俳優は兎角ブロマイドにも新版が出來ず又從つてファンもそれ程熱がない一體に既成スターより新進を追ふ傾向は見逃す事が出來ぬ

テキサス無宿　主演者ゲリー・クーパー、原作オー・ヘンリー、監督ジヨン・クロムウエル、撮影ヴイクター・ミルナーとスター・パリエウとスタッフ充分興味をひく、パ社發聲映畫【常盤座上映】

テキサス無宿　クーパー主演　常盤座上映

ゲリー・クーパー得意の西洋三尺物映畫である。原作は往年「新青年」に譯出された米國の有名な作家オー・ヘンリーの原作「大詐欺師」によつたもので監督は「巨人」ジヤング物で良い味を見せたジヨン・クロムウエル、カメラは「暗黒街」と同じヴイクター・ミルナー、相手女優は「空行かば」以來久し振の顔合せである、フエイ・レイ嬢である

ストオリイはテキサス無宿の無頼漢「リアノ・キッド」がインチキ賭博から道樂者を殺し南米へ飛ぶ途中で妙な緣から知合つた惡漢サッカーとぐるになつて豪家に行方不明になつて懸賞搜査中の息子に化けて入り込むが母親と許嫁の愛に目醒め、殺した若者が眞實の息子だといふことを知り同家の危急を救つてサッカーを倒して、またしがない旅へ出るまで──テキサス無宿やくざ物語である

背景が南米であるため、その異國情緒を風俗よりも發聲によつてよりて多く示そうとして西班牙語で喋舌るのが無聲時代との相違でクーパーのやくざ者が全部を背負つて立つてゐるクーパーファン渇仰のパ社作品で、英語は勿論、西班牙語の入つたダイヤローグがハッキリ解つたら更に興味深いものがあらう

滿洲號献金筑前琵琶演奏會

大連旭會主催、大連新聞社皐道普及會後援で廿七、八日兩夜六時から遊樂館にて滿洲號献金筑前琵琶演奏大會を開催、會費二十錢、曲目左の如し

▲第一夜「重松中尉」百武靜美「滿洲事變」法琴山落合旭湖「偵察機」法煽山德重旭一「植木坂」法本山綱本旭昇「粟津ノ露」法巍山坂元旭暉「高木小隊」法曄山和森旭勇「梅田雲濱」法人山山古内旭洲「板垣退助」法櫟山田中旭暘「伊藤公」法櫟山松岡旭芳「別風號」法颯山橫手旭耀「高松城」法命山永島旭山「未定」法嘉山村上旭保

▲第二夜「松の廊下」吉川旭芳「筑後川」圖福旭滿「白虎隊」法練山龜井旭甲「小栗栖」法協山佐々木旭幸「關ケ原」法持山八田旭嶺「伊吹嵐」法洗山上地旭靜「衣川」法稲山篠原旭男「鬼界島」法楊山橫山旭宣「豐公裂襲」法秀山江崎旭友「伏見吹雪」法塔山大林旭選「旅順ノ乃木大將」法愈山川原旭華「親心」法日山田中旭師

浪曲、今明日限り

大連劇場に返り打ちした關東浪曲競演大會は相變らず好評を博し愈々今明日兩夜限りであるが、特等の外五十錢均一で人氣を集めてゐる、今夜の讀物左の如し

▲義烈百傑雲奴▲大西鄉白王丸▲夕立勘五郎一鶴▲村上喜劍日雲▲平井權八武藏▲建久曾我左虎丸▲野狐三次清鶴▲元祿二ツ巴月子▲馬場大番雲右衛門

噂話

常盤座と映樂館の洋畫戰が尖鋭化していろくな噂が傳はる▲協和會館のトーキー第一回映畫會に上映豫定の「スキッピイ」は双方で契約したが常盤座の前金が早かつたので映樂館がしてやられたと言ひ▲「再生の港」は双方今なほ頑張り合つて見當がつかぬと言はれ▲或る方面では協和會館の上映如何で運命が決するとも傳へられてゐる▲まさか「グレタ・ガッボ」の二の舞ひではあるまいが、フオックスはさておきパ社映畫は何處へ落ちつくのか全く混沌として賑やかなことである

租界内の軍事行動を撤去せよと要求
英、米、佛、伊四國大使から抗議　我政府は追つて回答

【東京二十六日發】イギリス大使リンドレー氏、アメリカ大使フォーブス氏、フランス大使マルテル氏、イタリー大使マヨーニ氏は二十六日午後二時半より相次いで外務省に芳澤外相を訪問し上海の日本軍事行動に關しそれぞれ文書を以て左の抗議をなした

日本が戰場を共同租界から遠ざける努力をなせるを多とするが兵の租界上陸を止め根據地とする軍事措置は租界安全のため撤去するを要求する

租界外人の生命利益を何等侵害し居らずその保護を念としてゐる

これに對し芳澤外相は說明し追つて文書を以て回答する事となつた

理事會近く反對回答
日本の强硬回答に對して

【ジュネーヴ二十六日發】十二理事國の申入れに對する日本の回答は意外に强硬であつたが理事會としても**このまゝ引込む事も出來ず殊にスチムソン氏の間接的援助を得て强硬な反對回答を目下起草中である**

林○隊主力を擧げて江灣鎭へ突入を敢行
一大激戰展開されん

【上海二十七日發】午前の空中爆擊に引續き正午から更にクリークから爆擊と砲擊とを加へ午後三時前原○團の○翼林○隊いよいよ**その主力を擧げて嚴家宅から嚴重なる江灣鎭の敵陣に突入敢行に決定した**

【上海二十七日發】林○隊の江灣鎭突入は爆擊終了するを待ち江灣鎭の西北端より行はれる筈なるが敵はなほ相當部隊殘存し且つ**堅固な壁に銃眼を作り鐵條網を張り廻らし各所の機銃陣地で固めて居り死物狂ひの抵抗をなすべく大激戰が豫想されて居る**

【上海二十七日發】午後零時十分我が軍は江灣鎭の西部に對し重砲を以て攻擊を開始したが間もなく江灣鎭は我砲擊のため火災を起し目下盛に延燒しつゝあり

【上海二十七日發】我重砲隊は正午を期し江灣鎭西方の敵陣地に對し攻擊を開始した陸軍機○機は此の上空を偵察中である

【上海二十七日發】江灣鎭西方の敵陣地は相當强硬なるものゝ如く江灣鎭街はづれからクリーク迄の間に重機關銃陣地らしきもの六あり更にクリーク西端沿岸に砲兵陣地らしきもの四、輕機關銃陣地を兼ね支那軍にとつては中央戰線中の最重要陣地とされて居るが、我軍は之を徹底的に破壞の上一擧にこれを奪取せんとしつゝあり、尚江灣鎭の殘敵は昨夜クリーク西方の線に集結した模樣である

軍刀を振り翳して敵の塹壕内に突入
嚴家橋の弔ひ合戰に　若林少尉の一番乘り

【上海特電二十六日發】二十一日空閑○隊長を失ひ二十二日小野○隊長を失ひ多數の部下戰友を失つた○隊長若林少尉は遺恨骨髓に徹し二十五日○團豫備隊として前原○團長の手許にあつたが德野○○隊が二十五日午後嚴家橋攻略を命ぜられ出發するや若林少尉は空閑○隊長、小野○隊長及び部下

戰友 の弔ひ合戰はこの時さばかり同陣地攻略軍に參加せん事を前原○團長に請願、○團長もその意を察しこれを許した、廿五日午後三時四十五分德野○隊に若林○隊を加へ嚴家橋攻擊を開始したが敵はベトンの堅陣地により頑强に抵抗し退却の色も見せず夜に入つたが若林少尉は二十日夜以來二十二日に至る我軍の苦鬪を思ひ幽明境を異にする戰友を偲び決然自己○隊の手により嚴家橋を奪取するに決し部下○○名と

敵彈 雨の如き中を突進したが、無念にも敵前七十米の地點で前進不能となつた、今朝二時に至り敵は突如逆襲に轉じて來たので德野○隊と協力し敵の側面より機關銃小銃を以て猛射を浴せた敵は算を亂し多數の死體を遺棄し退却陣内に遁入した、敵はなほ射擊をやめぬので若林少尉は深く決する處あり敵の意表に出で機を制せんと薄明りの中を深く敵の左翼に廻り東の空白む午前六時十五分若林少尉自ら陣頭に立ち軍刀を振り猛烈に

敵陣 地に突入塹壕内に右往左往する敵を左右に斬り倒し中隊全員銃劍で敵を突きまくり六時二十分完全にその塹壕を占據し日章旗を揭げ萬歲を三唱した

敵陣の地圖 重要書類をとる
殊勳輝やく若林少尉

【上海特電二十六日發】勇敢なる若林少尉の奮戰に就き其の上官である○○隊長語る

若林少尉は實に偉い事をした、武勳赫々たるものだ、昨日午前七時嚴家橋奪取には是非自分の○隊も參加させてくれと云ふので空閑○隊長以下の中隊長其他戰友の弔合戰ともなるし自分も少尉の決意を認め之を許したが案の如く敵の意表に出で嚴家橋一番乘の殊勳者となつた、それのみならず上海附近の敵陣地要圖及びその他重要書類を手に入れた事は我軍の作戰に大手柄で敵に取つては致命傷である、自分は直ぐに植田○團長に若林少尉に對する感狀下附を具申したが團長も喜んで○○司令部に感狀を送られて居る、これも若林少尉及びその部下○○○名の手柄である、眠れる戰友達も定めし滿足するだらう

模範青年將校

【上海二十六日發】嚴家橋占據の殊勳者若林少尉の勇敢なる奮戰に前原○團長は深く感謝し直に植田○團長に感狀下附方を具申した、因に同少尉は數日前も將校斥候として一小隊を率ゐ敵の大部隊を潰走せしめた勇猛沈着な青年將校である

實戰代一回五十錢
チヤラメラ吹いて銃を横抱きに　金、金、金の支那兵隊

【上海特電二十七日發】實勝を誇つて頑强に抵抗しつゝある十九路軍も支那人たるに變りはない、戰場においてもびんからきりまで金である、一回の實戰代五十錢といふことが捕虜の話で判明した、然もその實戰たるやチヤラメラを吹きつゝ銃を横抱きにして絕えず引金を引いてゐる、こんな實戰は支那軍特有のものだらう、支那軍の死傷者が殆ど全部收容されてゐるので最初は統制がよくされたものだと驚いたものだが實は敵前でポケットを探されるからだと語つてゐるが何の事はない毎日渡される給料が近頃では支那兵のポケットをうならしてゐる、これをせしめた上で綺麗な服なら取換へやうさの彼等の魂膽である

陸戰隊發表

【上海二十七日發】陸戰隊發表＝昨夜の我砲擊に依り閘北戰線は沈默してゐたが、今朝五時から陸戰隊砲隊が全砲火を開き閘北攻擊を開始した、砲擊は六時まで繼續され閘北は二ケ所に火災起しその内商務印書館西方の火災は折柄の風に漸次燃え廣がり敵の重要陣地に延燒せんとし支那兵は狼狽して防火に努めたので我は更にこの方面に砲火を集中し支那兵に榴散彈を浴びせて大損害を與へた火災はなほ延燒中である

獨將校不參加
大使館の發表

【東京二十七日發】獨大使館の發表に依れば南京在住の軍事顧問たる獨逸將校は「支那に個人として雇傭せられ居る獨逸將校は今迄にも今後にも絕對に日支戰鬪に參加しない」と言明した

三勇士追悼會

【上海二十六日發】廟行鎭爆破の三勇士の腕が下元部隊に依り現場附近から發見され本日陣中において懇なる追悼會が行はれた

杭州灣の上空で壯烈な空中戰
敵の五機挑戰し來り　二機射落さる

【上海二十六日發】○○○○の我海軍戰鬪機○機、爆擊機○機は本朝五時奧原大尉指揮のもとに出發し杭州灣上空に出動したが、同七時頃杭州飛行場より**敵機五臺飛翔我に挑戰し來るを以てこれに應戰直ちに二機を射落し他の一機は不時着せしめ**多大の損害を與へた、なほ敵機の格納庫を爆破し歸還したが我飛行機は再び武裝を新にし午後零時半杭州上空に向ひ目下殘存の敵機を爆擊中である

獅子山砲臺　木端微塵

【上海二十七日發】今朝八時鳳翔の飛行機○機が獅子山砲臺を偵察飛行後海軍は昨日に引續き加賀、鳳翔の○○○で二百四十キロの重爆彈を連續的に獅子山砲臺に落下し標準適確同砲臺は今や木端微塵に碎かれつゝあり

敵の逆襲擊退

【上海二十六日發】我が若林隊の嚴家橋占據後敵は再び猛烈なる逆襲…

わが軍は敵の十四機粉碎

【上海二十六日發】杭州空中戰の結果午前十一時十分迄に我司令部に判明せる所によると我軍は敵機十四機を粉碎、内三機は空中より擊墜、なほこの戰鬪で杭州の手前十五キロの地點で機體に故障を生じ我一機は不時着したが、驅逐艦急行し空中より掩護のもとに乘組員救護中である

支那軍損害

【上海二十五日發】工部局警察調査　昨日中に共同租界内に後送された支那負傷兵五百二名あり今廿五日正午迄共同租界に運ばれた負傷兵二百七名、何れも八十八師所屬兵にて手足切斷その他の重傷者のみ、この外佛租界に送られしもの多數あり租界に後送さるゝもの更に多數で敵の損害莫大なり

英警備區域内に支那敗兵逃込む
英守備隊武裝を解除

【上海二十五日發】江灣、大場鎭方面の敵の損害は頗る多大で死傷者は午前十一時頃より續々後送されてゐる

【上海二十七日發】敵の敗兵五十名は昨夜蘇州河を越て英國警備區域に逃込んだが英國守備隊は武裝解除をなしたる上身柄は再び租界外に追放した

搭乘者三名救助さる
驅逐艦澤風に

【上海二十六日發】杭州灣に不時着水した海軍機乘組の安延大尉外二名は本日午前十時十五分驅逐艦澤風に救助された

植田○團長　前線視察
各將士を犒ふ

【上海二十六日發】植田○團長は…

列車鐵橋爆破

【上海二十五日發】海軍航空隊○機は今朝江灣を爆擊後十二時過ぎ閘北後方の敵陣地を一時間半に亘り爆擊裝甲列車一列車を粉碎中山路鐵橋を爆破した

支那飛行機安徽省方面逃走

【上海二十六日發】南京に在る軍艦○○よりの報告によれば今朝杭州空襲に擊ち漏らされた支那飛行機は午前中に五臺、午後四時迄に十臺計十五臺南京經由安徽省方面に逃げ去つた

【上海二十六日發】今朝九時二十分○○○の司令部を出て嘉條を從へ○翼前原○團から○翼下元○團の前線を視察し將士の勞を犒つた

首相の園公訪問は翰長代理

【東京二十六日發】犬養首相は選擧後の事情、上海事件に關する國際關係、滿洲新國家成立經過等の重要問題につき報告のため興津に西園寺公を訪問する筈であつたが國務多端のため東京を離れ難く來る三月頃森書記官長を代理として訪問せしむる筈である

開票全部終了

【東京二十六日發】荒天のため延期された高知縣幡多郡沖の島村及び役場火災のため延期された岡山縣阿哲郡菅生村二ケ所の投票は二十五日と二十六日に終了し左の如く最後の決定を見た

政友會三〇三△民政黨一四六△革新二△社民三△大衆黨一△安達派五△中立五△合計四六六

軍縮一般討議終る
きのふから專門委員會

【ジュネーヴ特電二十七日發】軍縮會議は前後三週間に亘る一般的討議を終り愈々本日より各專門委員會に分れ軍縮準備委員起草案を基礎に軍備の制限並に縮小に關する具體的審議に入ることゝなつたが現在に於ける各種委員會の構成は次の如くである

幹部會又は議事指導委員會（ビューロー又はステアリング、コミテイー）本會議副議長以下十四名で組織す

一般委員會（ゼネラル・コミテー）各國主席全權を以て組織す議長アーサー・ヘンダーソン（英國）副議長ニコラス・ポリテイス（ギリシヤ）報告者エドアール・ベネシユ（チエツコ）

附屬專門委員會、政治、陸軍、海軍、空軍、國防比較委員會

軍縮會議委員會
日本代表部委員決定

【ジュネーヴ二十六日發】軍縮會議各委員會は廿七日から開かれることゝなつたが、日本代表部委員顏觸れは次の如く決定した

▲政治委員會　駐英大使　全權　松平恒雄　駐白大使　同　佐藤尚武　補缺委員　瑞典公使　武者小路公共

▲陸軍委員會　駐白大使　佐藤尚武　陸軍中將　松井石根　同補缺委員　瑞西公使　矢田七太郎　陸軍少將　建川美次

▲海軍委員會　駐白大使　佐藤尚武　海軍中將　永野修身　同補缺委員　公使　澤田節藏　海軍少將　小槇和輔

▲空軍委員會　陸軍中將　松井石根　海軍中將　永野修身　同補缺委員　チエツコ公使　堀田正昭　陸軍少將　建川美次　海軍少將　小槇和輔

▲國防委員會　駐白大使　佐藤尚武　同補缺委員　公使　武者小路公共　陸軍少將　建川美次　海軍少將　小槇和輔

肉彈の三勇士 天聽に達す
破格の伍長に昇進

【東京二十六日發】一般行賞の肉彈三勇士の戰死は二十五日閑院參謀總長宮殿下より同方面の戰況を御報告と共に宮中に送達され本日午後二時半奈良武官長より公式に大元帥陛下の上聞に達したが日頃御沈着の陛下にもいたく御感動の御樣子に拜され、默々として威儀正しく聞し召されて龍顏を拜すも畏く、奈良武官長も恐懼して退下した、なほ三勇士に對する恩賞は從來の慣例を破り二級を進め工兵伍長に昇進せしめると共に恩賞課でも空前の恩典に浴せしむべく極力奔走中である

銅像說擡頭
遺族慰問金一萬圓突破

【東京二十六日發】江下、北川、作江の肉彈三勇士に對する稱讃の聲が高まり僅か三日の中に各方面からの感謝の言葉に添へて陸軍省に屆けられた遺族慰問金は既に一萬圓を突破するに至つた陸軍省では三勇士に對し最高の表彰を行ふ筈で下士官最高の勳七等旭日章功六級金鵄勳章を贈り從來の慣例を破り一躍工兵伍長に昇進せしめる筈であるが、若手將校連の中には靖國神社に三勇士の銅像を建設すべしとの議が起つてゐる

大宮御所行啓

【東京二十六日發】皇后陛下には二十六日午後一時十五分宮城御出門大宮御所に行啓四時還啓あらせられた

支那調査參與隨員

【東京二十六日發】聯盟支那調査委員參與委員隨員は二十六日左の如く任命された

大使館一等書記官　鹽崎觀三　公使館一等書記官　堀内干城　大使館二等書記官　林出賢次郎　外務事務官　森喬　砲兵中佐　吉富正臣　歩兵大佐　渡久雄　海軍大佐　隅田四郎　外務省事務囑託　佐藤一郎　命聯盟支那調査委員參與委員隨員　木船廣記

滿洲事件費

【東京二十七日發】…滿洲事件…ため公債發行…日事務局に…各官參集…

敵の戰勝宣傳は軍資を得る手段
皇軍司令部の目覺しい活動

上海にて　小口特派員發

▼…陸軍の行動開始第三日目の廿二日午前九時過ぎ自動車を驅つて司令部に向つた。租界外に出るや否や前方右手に當つて火焔の柱が見えそれに聞慣れてゐるとはいへ砲聲、銃聲、プロペラの音響が交々耳朶に入り要所要所を警戒する我兵は自動車の上から見てさへ如何にも緊張して思はず我身の戰線に在るを覺えしめた。

▼…司令部前に到着したのは十時半であつた。下車して四方を見渡せば火の海、煙の空とでも許する外なき迄に民家が燃えて居る。その邊の兵隊さんの說明であの家には便衣隊が居たあの建物は敵軍が機關銃を据ゑて居た。あれは敵が自ら火を放つて逃げた云々と火災の因緣を知つた私は我軍が如何に人知らぬ苦心をしてその一帶を占據したかを想像した。

▼…司令部では前線との間に引つ切りなしに電話を交換し係官は忙殺されて居た。電話の一部には或種の嚴然たる命令の言葉があつて私共同業者數人をヒドク緊張せしめた。語調から、命ずる人、傳へる人の氣分が察せられ武人の君を思ひ國を思ふ心境が直感された

▼…司令部の附近は勿論前線の援隊が相當に出來てゐるがそれでも折々便衣隊の銃聲が聞える何處から擊つてゐるのか容易に判明せぬため衞兵は一方ならぬ苦心と從軍記者も些か不安を感ぜざるを得ぬ私が見てゐるうちに司令部を距る二町足らずの所で衞生隊員が四人この毒牙に傷いた。一人は脚、二人は腕、一人は腹に。之れが爲め衞兵の活動となり三時間の間に五人便衣隊が逮捕された三人は男で二人は女であつた。司令部當局者は軍務以外、内外新聞記者や外國武官との應接に多大の時間を費いて居るが、然し司令官參謀長その他高級部員は時折附近を步行して情況を觀察して居た。

▼…某武官の說明によれば上海方面の軍事行動は市街戰に傚て點々散在する民家より發砲するのみならず占據地の後方に農夫その他に化けた便衣隊が殘つて不意打ちをやるし又地理上にも味方の不利な點が多いので苦心を要することは到底滿洲方面のそれとは比較にならぬ、更に同じく支那兵ではあるが實戰の經驗に富み且優良なる武器を持つて居るので戰鬪の激烈なる點においても同日の論ではない。しかしわが將士は彼を擊破する期の遠くないことを自己の勇氣と智謀とに依つて信頼し切つて居る。

▼…都ての條件において上海方面の戰鬪は我軍に不便である。それに今は單に十九路軍のみでなく蔣介石直系の八十八師即ち警衞師の一部も參加して居るこれは廟行鎭の占據により同地の守備軍がそれであつた事が完全に判明した。敵は如何に少く見積つても五萬以上の兵力を擁して居る。そして塹壕その他の防禦工事が充分にして抵抗して居るので如何に我軍が精銳であり勇敢であるとはいへ事情を知らぬ傍觀者が豫想する如く輕く敵前では行き兼ねる、この點に觸れずに敵は盛に與太を飛ばし大捷を報じてゐる、それは敗たと發表すれば軍資金の出所が無くなるので得意の宣傳に全力を注いで居る

▼…しかし猿も木から落ちると同樣に彼等も宣傳の爲めに自己の信用を失墜した例も少くないが最も滑稽な一例へ擧て見やう

先日某日本商店の主任が避難して居る旅館に關係筋の一支那人が來訪して辻褄の合はない事をいふので好く聞いて見ると支那町方面では日本軍大敗し日本人の最も多く居住せる吳淞路は既に燒かれて灰になつた如く傳へられた爲め心配の餘り來て見れば一般日本人の態度から事實全然相反する事を察知し挨拶に窮したと白狀し且同主任の無事を祝したとの事である。

▼…十九路軍長蔡廷楷は所謂戰捷の宣傳により非常な人氣役者になつてゐる、この人氣役者にアヤカリたくて義勇軍に投ずる青年學生が少くないが、長くて二週間もたてばこの英雄が行方を晦まし怨みの的となるかと思へば可笑くもあり一杯喰はされた支那人に氣の毒でもある（二、二三日）

社説

最近米國の對日態度
英國政府と國際聯盟

國際聯盟の日支事件に關する態度は、昨年九月の狼狽、次で十月十一月の昂奮を經て、十二月十日の決議に至つては頗る冷靜になつた。それから天津事件チチハル事件、錦州事件の緊張があつても、尚冷靜の態度を維持して來た。然るところ近時一變して再び昂奮狀態を示すに至つたのは、上海事件が起つてからで、それも支那側が、聯盟に逃げられない樣に、巧に機會を捉へて、規約第十五條を提出し更に總會開催を要求したからである。それにも係らず、聯盟側は尚滿洲事件と上海事件とを區別し、事件を成る可く擴大しない樣に努めて居る。少くとも滿洲事件に關しては今尚冷靜狀態にある。

◇

之れと對照す可きは米國の態度である。米國は國際聯盟の狼狽した時によく沈着なる態度を示し、其の昂奮した時に却つて冷靜であつた。然るに昨年十一月末、錦州問題が切迫してから、打つて變つて昂奮狀態を示した。十一月二十七日のスチムソン長官の談話の非公式聲明は寧ろ非常識なるもので之れがため日本全國の憎惡を招いだ。而して其後十二月に入つては、英佛と共に屢々對日壓迫の態度に出てゐる。一月七日の對日支兩國通牒に至つては、實に露骨なるものであつた。此れは將來、例へば日支間の條約によりて、滿蒙又は其他地方の獨立とか割讓とかが約定せられても、米國は承認しない、其故は斯くの如きは九國條約の違反だからと云ふのである。米國は此通牒と同樣な通牒を、英佛其他の九國條約參加國にも與へて、彼等の協同を望んだが、何れの國も之れに追隨しなかつた。しかも米國は其後に於ても對日態度を強く維持し、昨今はス長官より、米國上院外交委員長ボラー氏に宛たる書翰を以て、國務省の意見を中外に聲明した。其主旨は「日本の行動は支那行政權の侵害で、九國條約違反であるといふにある。若し日本が改めざれば九國條約は廢棄の外なし。少くとも改正の必要あり。然る時は海軍條約までも無效になる」といふのである。

◇

抑も九國條約は、支那の主權と獨立行政權を尊重し、同時に機會均等、門戸開放を約するものであるが、支那の內部にありて、其一部分が獨立したり分裂したりする事は、敢て外國が干涉すべき限りではない。之れに干涉しない事が、卽ち主權行政權を尊重する所以だと言ひ得る故に例へば新國家が成立しても干涉しないのが九國條約の精神に合致するのである。若し米國々務省の意見にして、新國家成立を阻止するのが、九國條約にある所の、支那の中央政府確立に資する所以だといふならば、夫れこそ支那の內政に干涉せんと欲するものである。九國條約違犯である。但し此等米國々務省との理論的交涉は、我外務省からも隨時公表して居るから、今敢て之れを詳論しない。

◇

米國々務省の昂奮的態度には米國內にも異論がある。上院外交委員長ボラー氏は、夙に對日經濟絕交の不可を說き、上院共和黨領袖フイッシユ氏は「滿洲の小都邑が奪取される事に、米國政府が對日通牒を發する樣な事を爲さなかつたならば、今日米國は日支紛爭の調停に乘り出し得たであらう」と說き、其深入りを告めて居る。元來米國には、今尚モンロー主義が一部に濃厚である。然るに東洋の事になると、此原則を忘れて動もすれば深入りし、時には國際紛爭の危險をさへも冒さんとするが如きこともあるが、其時には毎時もモンロー主義者は之れに反對するのである。英國政府は明に米國の此の態度に反對して居る。一月七日の通牒に同意しなかつたのみならず、最近の議會に於て、外務次官は「條約の義務に違反する方法で擴らされた、如何なる事態をも承認せざる旨の通牒を出すも、有益な目的を達し得ないであらう」又「英政府は、此問題につき、九國條約の下に行動す可き何等の理由を見ない、又新國家は九國條約以來外國の保護下に建設された最初の國家でもない」と言明し、頗る冷靜な態度を持してゐる。此等の態度は、必ずしも日本の行動に贊意を表するものとは思はれない。併しながら、遠隔極東の問題に關して、左程騷ぎ立てる程の事でもないといふのが、其の眞意のやうである。

◇

目下英國の最も關心する所は上海の形勢にある。滿洲問題は成行に任せてもよいが、揚子江の方面を、一日も早く平穩に導きたいと考へてゐる。米國は支那に特別の勢力範圍を有せず、滿洲を通じて西比利亞を貫通し世界的にアメリカ弗の勢力を扶植する爲めの門戸として、滿洲を重要視する。これが英米二國の間に、對日支問題の扞格ある所以であらう。

◇

要するに國際聯盟理事會と英國とは、滿洲問題には比較的冷靜である。但し國際聯盟理事會は、上海の現地調査委員會の上海事件第二回報告書に刺戟されて、二月十六日の對日通牒を作る樣な昂奮を示した。且つ近く開かるゝ總會が今後如何なる方向に赴くかは、豫斷し難いが、大體に於ては、實力を伴はない勸告並に調停は無益であると爲し、事件の解決を英米佛に委せんとするのではないかと思はる。元來英は上海方面を重視するが故に、滿洲問題の爲めに、上海の事態を惡化させるを好まない。反之、米は滿洲方面を重視するから上海事件と滿洲事件とを聯結せんとする。若しスチムソン氏の意見が、勝を制する場合には、支那の主張するが如く、上海問題と滿洲問題とを不可分として、九國條約を全體に適用せんと試み、國際聯盟總會までも其方向に引き着けんと企つるかも知れない。之に反して若し英國政府の外交が勝つ場合には、歐米は滿洲問題には餘り深入りせず、只長江沿岸の秩序回復だけに、諸國の協同努力を集中するに至るであらう。其の何れの方向に傾くかは、吾人の刮目注意すべき所である。

月末から來月上旬に執政就任式擧行
建國式典は十日前後

滿洲國建國式典は豫定の三月一日までに準備整はざるため多少遲れる模樣であるが本月末より三月上旬にかけ執政の就任式を行ひ愈々建國式典擧行の段取となり十日前後に建國大祝賀會を行ふ豫定である【奉天電話】

行政委員會は解消し
溥儀氏の名で建國宣言

廿五日輝かしく生れ出でた新國家滿洲國東北行政委員會では目下引續き委員代表會議を開き新國家に關する重要事項を研究討議してゐるが政府組織法及人權保障條例新政府首腦者人事等討議決定を見た上で近く新國家の元首溥儀氏の執政就任式を行ひこれと同時に東北行政委員會は解消し滿洲國成立の建國宣言は執政溥儀氏一人の名によつて發せらるゝ筈である【奉天電話】

滿蒙新國家と政府の對策
飽くまで懸案の解決

【東京二十七日發】滿蒙新國家に對する政府の新方針樹立の必要に迫られこの際政府としては今回單獨に研究會等の如きものを設けず豫て外務、陸、海軍で研究を進めつゝある既存條約の履行並に懸案等につき解決方針決定を見た上これを一括して閣議に附議して遂行する方針である

張景惠氏準備

東北行政委員會委員長張景惠氏近く長春に於て擧行される滿洲建設の式典準備を指揮するため二十七日奉天を發し長春に赴く豫定である【奉天電話】

張海鵬氏來奉

張海鵬氏は二十五日來奉各方面を訪問した同氏は滿洲國建設祝賀……まで在奉する模樣である【奉天電話】

羅振玉氏赴奉

羅振玉氏は二十七日來奉ヤマトホテルに滯在中【奉天電話】

蒙古代表來長

蒙古を代表して滿蒙新國家建設に參畫した齊王は廿五日貴門に到着廿六日午後三時廿九分着列車にて……【長春電話】

工務委員會

滿鐵工務委員會第二日目は二十六日午前十時から委員長村上理事も出席鐵道部長室で開かれたが會議は順調に進捗正午閉會したなほ委員會の決議事項は直ちに總裁の手許に提出される筈で內容は極秘に附されてゐるが委員一……である

獨次期大統領
三・十三日選擧

【ベルリン二十六日發】ドイツ國會は次期大統領選擧を三月十三日に行ふ事を決定尙必要に應じ四月十日に延期し得る件をも可決した

獨內閣信任

【ベルリン二十六日發】ブリユニング內閣は二九八對二六四で信認された

東北出兵を國民政府が電命
學良、板挾みとなる

【北平特電廿六日發】張學良側近者の談によれば中央政府は學良に對し東北出兵の電命を發したが學良はこれに對し面目上何等かの處置を講ぜざるを得ない立場となつたといつて東北に出して日本と戰はば自滅の外なく今は全く板挾みとなつて苦慮してゐると

奉天省民の失業無職四百萬

奉天省政府の調査によれば總人口は一千五百二十六萬で內失業無職者の總數は四……名に上つてゐる【奉天電話】

新中央銀行の內容
株式、一半は政府出資
一年間附屬營業經營

【奉天二十七日發】三月一日より開……となつた中央銀行の內容は左の如くである

一、中央銀行の資本金は三千萬元で……株式組織として一千五百萬元は政府出資し一千五百萬元は一般より募集する
一、株……配當は年六分として配當なき場合は政府これを保證する
一、……一ケ年後廢止して純然たる中央發券銀行の機能を發揮する

大連市七年度修正豫算案
歲入出百七萬八千七百圓
市參事會の審議終る

廿九日から豫算市會
議事日程決る

滿鐵重役會議

米國領事着任

商議視察團廿九日來連

座談會を開催

漁區交涉不調

長岡駐佛大使

郵稅增加計畫

議長顏を見せず
旅順市會の困惑
定刻より一時間半遲れて昨日第五十七回市會

西野市議辭職

陸軍異動明日發令

更生の吉林
建國促進運動の盛事
善政に對する待望

吉林省城における全省四十二……代表者を初め各界代表、軍隊、……一般省民がこれに參加して全省聯合建國促進運動は既報の如く二十五日長官公署及副官公署……廣場にて擧行されたが、この……モとしては省城未曾有の盛事であつたらう、殊に全滿一を誇る……公署直屬の軍樂隊が先頭に立つ……り、鮮人居留民會が行列に參加……たなどは他所に見られぬ光景であつた、滿蒙の革命的獨立建國……

株式 市況（廿七日）

商品 市場電報

特產

錢鈔

家庭

避姙を必要とする婦人にエックス光線
最も確實で惡影響が少い
大連醫院レントゲン科 宮田醫長談

レントゲンが我が醫學界にとり入れられてからその診察、治療方面に於ける效果の大きな事が證されると共にその應用範圍もますますひろくなりつゝありますが

近 年このレントゲンの照射をお産や姙娠のために生命や健康をおびやかされるやうな特殊の婦人に施して一時的去勢によつて避姙の目的をとげさせることが大連でも相當行はれてゐるやうです、でこのレントゲン照射による一時的去勢とはどういふものであるか又その注意すべき事柄などを大連醫院レントゲン科の宮田醫長にうかゞひました

「この照射はお産の度にひどい難産をする人、姙娠をする毎に人工流産の手術を受けねばならぬやうな人、肺結核患者などで姙娠によつて病氣を増進するおそれのある人などに施すので今日の醫學では先づ最も安全で確實な避姙法でせう

人 によつては——例へば既に子供が數人もあつて健康上その他の點からも永久不姙の狀態にした方がよいといつたやうな場合にはレントゲン線によつて卵巣の組織を完全に破壞し卵巣をとり去つたと同じ狀態にすることも出來ますが往々内分泌の障害から精神にまで影響を及ぼしてすつかり男みたいになつたり強度のヒステリーになつたりするおそれがあります、これを醫學上では脱落症候とよんでゐますがこの害をのぞくには永久的避姙を望む人もあまり過度な照射をさけて一時的去勢の度にとゞめこれを再三繼續した方が

安 全です、一時的去勢といふのはレントゲンの照射によつて卵巣の機能を一時抑制するのですからその間だけ姙娠能力を失ひますが一定時期がたちますと新しい細胞が出來て卵巣の機能が復活するのですからその一定期間中は月經を見ませんけれど機能の復活と共に月經が再びはじまります、この期間はその照射量の多少によつて長くもなり短くもなるのは勿論ですが同じ照射量を施してもその人々の體質や年齢によつて多少のちがひはあるものです、一般に年の若い體のお丈夫な人ほど細胞の新生もさかんで從つて卵巣機能の復活が早く年のいつた虛弱な人ほど姙娠能力の復活がおくれる——言ひかへればレントゲン照射のきゝめが永もちするわけです、當院で大多數の方に施してゐる

方 法は一定量を六回に分けて照射してゐますがこれで三十をすぎた方であれば二年乃至二年半も保ちますが二十臺の若い方には一年乃至一年半位しか效目がないやうです、事情によつては多少照射量を増して有效期間を永くする場合もありますがたゞ永くもたせるのが能ではなくあまり永く抑制してゐるとその間に脱落症候が出て來ないとは保證出來ないのですしかしこれは一種の避姙法ですから若し姙娠中の人が知らずに照射したりしますと流産を惹起したり惡くすると畸形兒が生れたりするやうなこともないとはいへません

大連兩高女の試驗問題（一）

大連旅順兩高女の本年度の入學試驗は去る二十六日午前九時から兩校で施行されました、兩高女の共同募集生徒數は三百八十名で志望者數は六百七十三名ですから志望者の六割方は望み通り入學が叶ふわけですが、この三百八十名のうち三百名が小學校長の内申で無考査で採用されるのですからあとの半數以上の志望者にとつてはずいぶん苛酷な入學試驗地獄なのです、左にその入學試驗問題と簡單な解答とを御參考までに掲げませう（全體で六枚）

一枚目

（一）皇大神宮ハドナタヲオマツリシテアリマスカ、マタドコニアリマスカ。

（答）イ、天照大神をおまつりしてあります　ロ、伊勢にあります

二枚目

（一）次ノ文ノカタカナノ部分ヲ漢字ニ改メ、左側ニ線ノアル漢字ニヨミガナヲツケナサイ。

シロヂ（白地）ハ我ガコクミン（國民）ノ純正潔白ナルセイシツ（性質）ヲ示シ日ノ丸ハ熱烈燃ユルガ如キアイコク（愛國）ノ至誠ヲ表スモノトモイフベキカ

（二）「これまで自分の不整頓のために、むだに費した時間と勞力は大きなものであつた。整頓といふのは體裁をつくることでなくて、むだをなくすることだ。」と思ひました。

右ノ文ノ意ヲヨク考ヘテ、次ノ短文ハ正シイデセウカ、正シクナイデセウカ、正シイト思フノニハ上ニ○ヲツケ、正シクナイト思フノニハ上ニ×ヲツケナサイ。

×1、不整頓のためにむだな時間を費すことはない。
○2 むだをなくするためには整頓しておくことが必要です。
×3 整頓といふのは體裁をつくることです。
×4、この文の作者はこれまでよく整頓に氣をつけてゐました

戰時數へ歌
彌生高女 川淵[illegible]江

一つとや、人々驚くこの事件　何卒よいやうおさまれよ
二つとや、二親殘して勇ましく　國を思ひて突進す
三つとや、見る見る敵地を占據して　風になびける日章旗
四つとや、夜もろくく休まずに　働く兵士に幸あらん
五つとや、命捨てゝと決心を　忘れず叫ぶ美しさ
六つとや、虫の息でも萬歲を　守りて行けよ何處までも
七つとや、情もちたる兵士等は　弱い國民いぢめない
八つとや、闇にたたずむその姿　どんな者でもこわくない
九つとや、心は固い國民は　正義の鉾を振るやうに
十とや、とうく世界に堂々と　正義の鉾はこれなるぞ

社告

昨年本社主催の健康週間に際し廣く應募した「無病生活法」に關する投稿は精密に審査した結果殘念ながら當選作として發表するものがないと査定されましたから玉稿を得た各位に報告致します

滿洲日報社

職業戰線を行く　彼女らの（1）
朗らかな旅大道路に飛ひ交ふ蜂雀
健康で無邪氣な彼女ら
▽……バス・ガール

旅大間三十哩、あの山と海と谷の美しい峽を曲折する大鋪裝道路を疾驅する快は旅大人士にとつて捨てがたいよろこびの一つです、こゝにあの明るいブラウン色にぬつた安定のよいレオの二十一人乘大型バスのやはらかいシートにおさまつて、やさしいバスガールの上品なサービスを受けながら驅り行く窓外の絕景をほしいまゝにするよろこびはエロ、グロ、喧騷、汚穢のうづまく中に神經を疲らしきつてゐる私共にとつて正に一服の清涼劑にも等しいものでせう

◇◇◇

一昨年の秋、滿電が大英斷を以て大連旅順兩高女卒業生から滿洲ではじめてのバスガールを採用した當時、係長や係員たちの第一の心配は彼女等の風紀上の問題でありその次に氣遣はれたのは彼女等の健康でした、爾來三年の星霜は全くこの心づかひが一片の杞憂に過ぎなかつた事を實證して居ります「やさしくて親切でお客扱ひが上手で愛嬌があつてしかも艶つぽい所がなくつて」かうした百パーセントの好評が先づ乘客の間から女車掌萬能の機運を造つて昨年の秋には四人しかゐなかつた初期のバスガールに更に旅順高女出身の三名が加へられ今では旅大間のバスは終發を除いては全部この評判のよいバスガールのサービスを見る事になつたのです

◇◇◇

彼女等の若々しさと無邪氣さと新鮮さは交通地獄に苛立つた乘客たちの神經を知らぬまに和げるだけの魅力があります、教養あるしとやかさ、氣品といさゝかな陰影を伴はない明朗な性格と目覺めた職業婦人としての自覺は時にいやしい野心や慾望を抱く男を自ら省みて恥らしめる力があります「失禮なお客樣に乘合はしたことなんか一度もありませんの」すべてのバスガールが口を揃へておつしやるこの言葉が彼女等のこの犯しがたい威嚴を立派に裏書してゐるのぢやありますまいか

◇◇◇

しかも在學中スポーツにきたへられた若い健康な彼女等の肉體は片道一時二十分、一日二往復正味五時間と二十分の、女性としては可なり過重なこの勞働にも少しも損はれないのみか「仕事をするようになつてみんなすつと體重が殖えました、風邪一つ引いた方もありませんの、それで御夕ごはんのおいしいことつたら……」と彼女はおつしやいます

◇◇◇

而もその二往復の勤務を三日續ければ一日は豫備として會社にゐて體を休める事も出來月に三回は公休がもらへるのですから——そして制服類一切が會社から支給される上に月收も女事務員などの足下にも及ばないといふんですからなかく豪勢なものです、で會社にゐてひまな時には雜誌や新聞に目を通したり、用達に出たりする事も自由なのですが「矢張りバスにのつてる時が一番面白いわ」といふんですから何とめぐまれた彼女ではありませんか

◇◇◇

たゞ「一番こまるのは醉ッぱらひのお客樣です、でも大がいバスにゆられるとおねむりになりますしたゞお起しするのに困つちやいますの」

聖徳小學校の學藝會

大連市聖徳小學校では毎木曜の午後小學藝會を催し或はホール展と云つてホールに各學級兒童の成績品を發表し兒童成績の向上に力をそゝいでゐますが卒業期を前に控へ廿八日の日曜午後一時より同校講堂において大學藝會を開き保護者に披露する筈

谷の鐘
旗野二郎

4

「めまひがして、起きれないの。今もあなたのならす朝の鐘を寢ながらきいてゐたんです。私はこの谷にきてから一朝だつてあのうたをうたはなかつたことはなかつたんですが、今朝は初めて、うたへなくて、なんだか殘念で」

「いゝさ、いゝさ。なほつたら、またうたへるよ。大事にしな」

栗鼠は、ちよこんと頭をさげて桂の枝から、おりてきました。下では、兎が心配さうに待つてゐました。

「どうだつたのかい」

「鳥さしに、さゝれたんだつて。私はこれから鷲さんのところにいつて食物をお願ひしてきませう」

「でも君より僕の方が足が早いから、僕いつてきてやるよ」

「ぢや、たのみます」

兎は、ぴよんぴよんとはねて、鷲のお家をたづねました。

「ごめんください」

「朝から、誰だい」

「僕です。兎です」

「兎さんか。おはいり」

鷲は、トーストパンをこしらへてゐました。

「あの、鶯さんがね」

「鶯さんがどうした」

「鶯さんが、怪我をして寢てゐるんです。鳥さしにさゝれて」

「いけないな」

「だから、今日から、しばらく食物を世話してちやうだいね」

「うむ、いゝとも。わしは、今朝おいしいパンをやいたから、すぐもつていつてあげよう」

中溝しんいち作（3）河野ひさし画

（一）サルハウマクイツタノデヘヤヂウサガシタガタマノアリカハナカナカミツカラナイ
（二）コマツタナトオモツタガソレデモネツシンニサガシテヰルトウスグライオヘヤノスミカラ
（三）ピカツトナニカヒカツタモノガアルチカヨルトイママデニミタコトモナイリツパナハコ
（四）テニトルトハコノナカニタマラシイモノガウゴイテヰルガハコハナカナカアケラレナイ

滿日各地版

新國家を謳歌する 奉天大デモの盛況
大奉天に高潮された自由の叫び ビラ群衆行進曲の渦

【奉天】新國家成立を謳歌する滿洲國の民衆を代表し擧行された奉天の大デモは蜿蜒長蛇の列をなし廿六日正午自治指導部前を出發し先頭に新國家の五色旗を翻へしながら先導音樂隊の行進曲に歩調も輕く四平街から大東明を過ぎ小西邊門に出で附屬地に入り千代田通りを忠靈塔に添ひ右折して富士町を經中央廣場に出で軍司令部前に於て五色に彩られ新國家のスローガンを書き込んだ數十枚のビラを撒布し之を迎へる群集は街路の兩側に堵をなし送る人送られる人何れも新國家の誕生を喜びながら城內へ歸つたこの日好天に惠まれ省民は何れもかくし切れぬ自由の雰圍氣に包まれてゐた

建國促進のデモ
熊岳城の熱狂的盛況

【熊岳城】滿洲に於ける新國家樹立は三千萬民衆にとつて新生の喜びあり前途を照らす輝かしい光明であれば當縣下に於ける滿家新國家建設促進の運動は二十四日の蓋平に於ける大デモを皮切りに本二十六日當熊岳城に於ても一大デモンストレーションが行はれた、前日より乘り込んだ自治指導委員は二十五日中に城內及び附屬地に於て諸準備を整へ二十六日早朝城內商務會庭に集合した群衆無慮二千を超え交々立つて新國家促進の祝辭演說をなし民衆亦狂喜して其の日の一日も早からん事を熱望唱和した、式終つて新國促進東亞民衆共存共榮を意味する大旗、五色旗等を先頭に音樂隊に續き公安局（警務局）員、城內各小學校生徒、一般紳商民衆等蜿蜒長蛇中央大街をふり出しに市街を巡行して促進歌を高唱し此の長蛇は遂に城內道路を一直線に驛前附屬地に連なり淵の高脚戲子を混じへて附屬地に入り多數宣傳ビラを撒き更に驛前大通りより各街路を巡行非常なる盛況を呈し城內に引返し和氣靄々裡に散會した

大石橋の地方民大會

【大石橋】去る二十三日開催の豫定であつた建國促進宣傳運動に關し當地支那側の地方民大會は都合に依り延期してゐたが、二十五日午後四時より支那側小學校に於て官民數百名會合の上之れを開催附屬地及び支那側各商務會長其他二三有志の講演ありたる後滿場一致左記の如き決議を爲すと共にこれを省政府に打電し同六時三十分盛會裡に散會した

我大石橋支那街及附屬地民衆は新國家建設促進の爲め本日大石橋民衆全體會議を開催し滿場一致左記事項を決議せり新國家建設に際し我民衆の切希として之を省政府に建言するものなり

一、速やかなる新國家の建設
二、幣制を改革し善政の施行
三、教育の改善及普及
四、金融の整理及交通の完成
五、實業の發達及民力の培養
六、官吏の人材登用及盜匪の肅正

普蘭店の催し

【普蘭店】新國家建設促進運動の爲め二十五日當地宣傳隊では各種ポスター宣傳文等を市中に撒布し午前中公學堂生徒に對し午後三時より芝居小屋興樂園に於て一般市民に對し建國の趣旨新國家の組織將來の施設運用等に關し說明講演する處あつたが當日は商務會會長以下役員總出にて奔走し芝居無料觀覽をなさしむる等相當努力の勞を執りたる結果聽衆一千名內外に達し非常の盛會であつた

鳳凰城縣民代表赴奉

【鳳凰城】新國家建設促進のため當地に於ては二十二日には市民大會を二十四日には縣民大會を開き大に氣勢を示したことは既報の通りであるが二十四日の縣民大會に於て推擧された各界代表五氏は二十六日午後一時發の列車で赴奉した

鐵嶺邦人の建國祝賀
大々的に擧行

【鐵嶺】新國家建設祝のため鐵嶺在住邦人側でも盛大なる祝賀大會を開催すべく決し近く各機關代表者を招集準備協議會を開催する筈なるが今回の祝賀は在滿邦人としても大いに慶賀すべきものなりとし大々的の方法が計畫される模樣で各町內の裝飾は勿論旗行列や祝賀祭典演藝會や浪藝會などまで仕組まれ祝賀豫算も千八百圓位を投じてよいといふ程の素晴らしい意氣込みである

撫順を遠巻きに 包圍する大小匪賊團
縣城を襲ふたが擊退さる

【撫順】撫順地方は最近東撫沿線孤家子附近から撫順城東北一帶にかけて總頭目亞洲以下の大小馬賊團各地に散在し恰も撫順附屬地及び撫順城を遠巻きにして迫るの感あり而も之等は毎日の如く數名組の小部隊をなして支那部落及び沿線附屬地に出沒し現金、衣食料、馬、銃器等を掠奪しつゝあり、住民は何れも不安にかられてゐたが俄然二十六日午前十一時に至り約百五十名の騎馬賊は各自長銃を放ち城北馬牛庄子を襲ひ更に撫順城の襲擊に出んとし、一方奉撫線李石寨深井子附近にも約三百名の賊團來襲の報あり、一時に兩地に賊を受けた撫順縣當局では直にわが憲兵隊の應援を受けて警察隊全員を擧げて右の討伐に繰出し同時に奉撫沿線には川上中隊長以下守備隊トラック二臺にて急行し又撫順警察署に於ても萬一を憂慮し杉町警務、織田司法主任以下附屬地境界に出動したが、賊團は何れも討伐隊出動の報に逸早く退却を始め正午頃は管外遠く擊退された

三塊子に馬賊

【撫順】撫順管內外に於て最近小部隊の強盜團橫行頻りなることは既報の如くであるが、二十五日夜は城東三塊子に長銃を所持せる數名組の騎馬賊來襲農家四戶を襲ふて現大洋九十元を強奪、又當內福柏屯奧地栗家滿火工品會社宿舍與多聞（二ヶ）方にも九時頃支那刀を所持した三人組の強盜押入り家人を脅迫して現大洋五元餘を強奪逃走した

古城子にも來襲

【撫順】二十六日午後二時頃古城子露天掘奧地五老屯部落に約二十名の騎馬賊襲擊掠奪を開始せる報に接した撫順警察署では杉町警務主任、織田司法主任以下署員二十名トラックに便乘して急遽現場に急行した尚守備隊も午後四時頃五道溝方面の匪賊討伐に向つたが匪賊出沒の形跡なく程家屯、塔峪方面にて輕機關銃及小銃一齊射擊し賊を威嚇して引揚げた

新鋭の獨立守備隊兵 ○○方面へ初陣
驛頭のさかんな見送り

【鞍山】鞍山獨立守備隊第○大隊に昨年十二月入隊した初年兵○○○餘名は塚本中尉以下助教助手八十餘名の熱誠なる指導教育の下に第一期の檢閱を無事修了したので全員約○○○名は塚本中尉引率の下に二十六日午前九時十八分發列車にて北方○○方面に出動した驛頭には時局委員會、在鄕軍人分會、實業青年團、青年聯盟支部、時局婦人會、中學校生徒、小學校生徒其の他各團體一般官民等數千人が日の丸の小旗を振かざし中ホームに見送つたが出發に際し小野寺地方事務所長は一般を代表して挨拶を述べた、塚本中尉は全員を代表して謝辭を述べ時局委員會は全員に菓子袋を贈り久留島在鄕軍人分會長の發聲にて出動兵士萬歲を三唱し歡呼の聲に送られ元氣旺盛にて勇ましく出動した

同胞現地保護の爲 領事館出張所新設
鐵嶺領事館の計畫

【鐵嶺】新國家の建設により各地に避難生活中の鮮農達も近くそれぞれ前住地歸還の喜びを見る事であらうが今回の事變で衣食住の途を斷たれ資力を失ひたる鮮農達を如何に指導し如何に働かしめんかの問題には當局者も頗る頭を惱ませてゐるらしく殊に二千餘の避難民を收容する鐵嶺領事館並に警察署では彼等のため最善の方法を發見すべく努力し喜んで歸り喜んで働き得るやう盡力すべく研究中であるが今後は從來と方針を一變し現地保護に充分の力を注ぐべく其方法として柴河流域に二ヶ所、汎河の流域に二ヶ所、法庫、康平、開原、昌圖各地鮮農の多數居住する地方に約二三ヶ所位の領事館出張所を增設し警官を駐在せしめて徹底した保護を與へるべく[illegible]領事青木署長協議の上其實現に就き詳細な申請したが若し之が實現せば今後奧地に働く鮮農達は安堵して一層開拓の使命に邁進する事が出來るであらう

遼陽の建國促進運動（廿六日）

蘇家屯驛長に 匪賊の脅迫狀
山砲を持參せよ、と

【奉天】廿五日蘇家屯驛長に對し匪賊頭目寶勝、松柏、北洋等の連名で又も左の如き脅迫狀を送付して來たので目下警戒中である

本團の範圍擴張により武器の需要急なり特に貴驛長に對し山砲四門、砲彈十發を三日以內に日雲庄へ持參すべし若し之を默殺する時は全員を率ゐ貴驛屋舍を全部燒却すべし

沙河驛長脅迫

【遼陽】十里河西北方黑林臺、柳條寨附近に蟠居して居る頭目寶勝は他の頭目數名と申し合せたか廿六日沙河驛長に寶勝外三名の連名で脅迫狀を寄せた其の內容の一部には迫擊砲六門を至急準備して提供せよ若し應ぜざれば例に依つて例の如き文句が並べてあるとのこと

徐文海の歸順決定

【安東】徐文海歸順條件等に付いては屢報の通りであるが其後安東縣長並に警務局長等の斡旋に依りこの程愈々歸順の決定を見目下部下を整理中で約八百名を嚴選し安奉沿線一帶の匪賊討伐に向はしめることになり匪賊と色別するため徐軍使用の隊旗を旗に東方面に注文した模樣で討伐の成績如何に依つて徐を安鳳遊擊公安隊長に任命さるゝ模樣である

滿天飛の活躍

【公主嶺】二十四日午前六時公主嶺の南方十二支里鳳凰山居住老館家方に頭目滿天飛の率ゆる七十餘名の馬賊來襲長銃四挺同彈丸一千發モーゼル拳銃一挺を強奪東方に向け逃走した、この急報に保安第二大隊は卽時出動目下賊を追跡中である

新開河に有力な賊團

【公主嶺】劉房子の東南方七支里新開河に二十五日午後三時半頭目山省天下好の率ゆる六十名よりなる馬賊の一團及黑虎の部下五十餘名の馬賊移動し來り附近部落民を威嚇金品を強奪人質一名を拉去劉房子を襲擊せんとする形勢ありとの急報に公主嶺警察署より坂井司法主任以下三十餘名出動支那公安隊より五十名黑林第三區保安隊より二十名出動附近警備の一方賊の掃蕩に努めたのであるがこの動靜を探知した賊等は逃走した

三姓の在留邦人
生命財產に異狀なし

【ハルビン】李杜軍の三姓入りで一時多少の掠奪が行はれたので在哈總領事館からは電報を以て彼地居留の約五十名の邦人の安否を問ひ質した處二十四日一同無事掠奪をも蒙つてゐないとの返電があつた

丁超の行方
省政府で嚴探

【長春】丁超將軍は過日拜泉に於て我空軍に轟擊せられた際腹部に銃創を受け命からがら逃走しその後傷の癒えるのを待つて三姓にある李杜將軍と會見し舊吉林派の將來の行動に關する諸問題に就き相談するため同地に赴いたと云はれ或る一說に依れば丁超は二十三日烏吉密河驛に來着し東鐵東部線に進出せる舊吉林軍の指揮を採りつゝあるとも言はれてゐる又將軍は拜泉に於て軍事會議を開き東部線地方に於て新軍事行動に出づることを決議したる後戰線に出馬したと言はれ果して何れの說が眞なるか判明せざるも部下の統一を計り有力者と提攜して何時再び暴行をするか知れないので吉林省政府では丁超の行方を嚴探中である

戰意なき李杜

【ハルビン】丁超と共に反吉聯合軍をして皇軍に反抗した李杜はハルビンの敗戰ですつかり氣勢をくじかれ今は再び自分の地盤である三姓に引込んでしまつたが最早丁超が再び吉林軍と戰を交へても李杜は起つ氣力はあるまいと見られてゐる

現在の丁超の手兵は
三千でなほ精銳

【ハルビン】負傷說や死亡說が傳へられた丁超はまだぴんぴんくして東部線方面に蟠居し半ば匪賊的の行爲をしてゐるが反吉軍の總勢は最初五千と算せられたがその內約二千は離散した模樣である、反吉軍の內でも邢占淸、馮占海、李杜などの軍は粗惡であるが丁超直屬の軍は比較的精銳と稱せられるから吉林軍の丁超軍討伐は少からず困難を伴ふものと思はれる丁超は他の將領に比すると割合に情誼に厚い男で部下を愛するのは賊ながら天晴である丁超が脫毅して巴彥に逃れ依然として吉林軍に對抗してゐた當時丁夫人は四圍の狀勢止むを得ずとしてハルビンから巴彥に行つて下野するやう泣いてすゝめたが丁は俺はやはり部下と運命を共にすると云つて夫人を巴彥に殘して出發したとのことであるが、それ程武人氣質の男だがやはり支那一流のかけ引きが多く地盤に戀々としてゐるらしい

滿洲號の獻金

【旅順】黃泥川派出所勤務宋英武巡捕は二十四日谷警務主任宛「自分は日本天皇陛下の仁德に依り巡捕を拜命し、家族五名と共に安樂に生活し得てゐます、今回飛行機滿洲號建造の事を聞きましたが、平素の御恩に酬ゆる寸志として、僅少ながら金一圓を獻金致します」との書面を添へ申出た

【旅順】我等の飛行機滿洲號建造義金獻金旅順の成績は豫期以上の良成績であるが更に鮫島町內會の分は九十三圓十七錢の處百十一圓の應募高を示し更に料亭藝妓らは金百圓の獻金があつた

鐵道線路から五百米 穀物類の播種を禁ず
匪賊の横行交通妨害防止に 臧奉天省長から布告

奉天省政府では近來匪賊猖獗し殊に播種期後において横行することが豫想されるのでこれが對策に苦心してゐるが、鐵道沿線附近を嚴重警戒し交通妨害を防ぐべく二十六日附臧省長の名をもつて管下各縣長に對し本年の播種は鐵道線路を中心に五百米(支那尺約千六百尺)あての田畑は高粱、包米その他潜伏に都合よき穀物類を植るべからずとの命を縣民一同に對し布告するやう嚴達した【奉天電話】

在滿軍隊への 下賜品到着
侍從武官は二日着奉

畏き邊にてはわが駐滿各地軍隊に對し特別の思召しをもつて御紋菓、御紋章入煙草、神酒等を下賜になり駐滿各地將士は何れもその内意を拜して感涙にむせんでゐるがこれら御下賜品八十七個は廿六日入港うらる丸で着連、關東軍よりはこれが拜受に仁城屬が船まで出迎へ午後十時發列車にて奉天に向つた、なほ同時に御差遣になつた侍從武官阿南大佐は來月二日迄に陸路着奉の豫定であると

新販路擴張の 視察團魁け
商品見本の展示會を兼ねて 滿蒙貿易組合員來る

希望に輝く滿蒙新國家の建設と共に内地各方面實業家連は早速新販路獲得に全努力を傾注し續々來滿するが、これ等實業家團體のトップを切つて商戰の魁けをつとめた大阪滿鮮貿易同業組合員谷久男氏外八名は數々の商品見本をもつて見本展示會を開催すべく廿六日入港うらる丸で來連した

同組合は昭和二年大阪において同業者間に組織されたもので大阪實業界の中堅を殆ど網羅し底力のある組合である

一行の團員は交々語る

主として新しい滿蒙の視察が主なるもので從として商品見本の展示をなさんとするものである要するに商取引もするがむしろ將來どうなるかを洞察し併せて今後の方針を樹てやうといふのだ、大連、奉天、長春等滿鐵沿線以外の土地殊に滿洲人に對して來た、幣制、商租、或は關税色んな大きな問題がのこされてゐるが、とにかく新しく取引網を滿蒙一帶に張りたい、一行は大連、奉天、安東を經て朝鮮經由歸る豫定である

一行は上陸と共に本社を訪ひ社内見學の後登瀛閣の本社招宴に臨んだ、なほ見本展示會は二十七日より四日間である

市民射撃會で 女學生班新設
今年は一層活躍する 射撃大會の豫定日程決る

宣傳しようと思つてゐる、とにかくこんな事はどうしても大阪が主としてやらねば駄目で、その意味から他市に先んじてやつ

時局發生以來本社後援の下に大活躍をなしつゝある大連市民射撃會では二十六日午後四時卅分より在郷軍人會支部樓上に於て穗坂、濱田兩理事、河野、西村、松野、財滿、上田、豐水、磯部、古賀、内野、中村、鳥海、春木、松田の各幹事參集の上總會を開催六年度事業經過收支決算報告後左記昭和七年度事業豫定を協議し又左記の如く時局柄本年度より一層會員募集に努力し又女學生班を新たに設け射撃智識の普及を計り一朝有事の際にそなへることゝなつた

決議事項

一、射撃術の普及を計るため會員を増加し指導教育を周密ならしむること
[illegible]

三、女學生班を設けること
四、設備を完備すること
五、會費を成るべく低減すること
六、射撃場の規律を嚴肅にし危險の豫防を絶對に勵行すること

射撃大會豫定日程

- ▲四月十日　四十八回小銃大會
- ▲四月二十四日　四十九回小銃大會
- ▲五月八日　二十五回拳銃大會
- ▲五月廿二日　五十回小銃大會
- ▲六月五日　五十一回限秒小銃大會
- ▲六月十九日　廿六回拳銃大會
- ▲七月三日　五十二回小銃大會
- ▲七月十七日　廿七回拳銃大會
- ▲九月四日　五十三回會員小銃大會
- ▲九月十八日　五十四回小銃大會
- ▲十月二日　六回全滿大會
- ▲十月十六日　廿八回拳銃大會

各映畫館内の 喫煙を禁止
從業員の制止を肯かねば 臨席警官が取締る

活動常設館の禁煙問題は過般大連署保安係で市内六館主を招致、種々協議の結果、實行となるといろく困難な事情が伴ふので公衆道徳の涵養に俟つ外なしといふ消極的な取きめが行はれたのみであつたが其後大連署で講究の結果、内地都市の一流館は勿論、大連でも既に協和會館で實行してゐることであり、公衆衛生上からも斷然禁止さすべきであるとの意見に傾き左の取締方法により三月一日から一齊實施することゝなつたが、之が徹底を期するため、場内での喫煙者に對し館從業員が注意を與へなほ制止を肯ぜない觀衆は臨監警察官が説諭又は退場を命ずるといふ積極的な取締りが行はれることゝなつた

一、各常設館共能ふ限り喫煙室を至急完備せしむること、但し寶館は階上に大日活は階下に其餘裕なきを以つて將來適當方法を講ずること

二、「當局の命により場内に於ての喫煙御遠慮下さい」との制札をステージ上觀客に面し常に表示し注意を喚起すること

三、每週發行の各館ニユースに適當標語を掲載宣傳すること

四、場内での喫煙に對しては館從業員に於て制止し之を肯ぜざる者に對しては臨監警察官に於て説諭する等適當に取締ること

五、實行を容易ならしむるため休憩時間をなるべく一時間毎に八分間以上の標準にて勵行すること

本社を通じて 鐵兜費獻金
陸軍省で感激し受納

【東京特電二十六日發】大連一市民なる篤志家より鐵兜製作費として二百圓本社を通じて獻金の申出であつたので東京支社を通じ直に陸軍省に提出したが當局は非常に感激して之を受納し、百八十九圓をもつて鐵兜十四個、殘り十一圓を航空技術奬勵資に廻したなほ滿洲號獻納の義擧に對し在滿同胞の熱烈なる後援には荒木陸相も感激し書面を通じて在滿同胞各位に厚く禮辭を申上ぐと挨拶をしたなほ鐵兜製作費獻金者は當地某會社の一課長が、出動皇軍に對する赤心から一同僚と各百圓宛醵出し、さる二十五日これを本社に持參して陸軍側に傳送方依頼して來たもので、本社は直ちにこれを東京支社に送金陸軍側に獻納の手續をふんだものである、なほ獻納者兩氏は堅く名前の發表を秘してゐる

全滿卓球大會 は十二組

夕刊既報＝滿洲卓球協會主催本社後援全滿卓球團體選手權大會參加チームは十一チームと發表したが中央試驗所チーム發表もれにつき追加する

『速に新國家を樹て 民政を行はん事を』
決議と五大希望を掲げて 氣勢揚つた奉天の促進大會

二十七日午前九時より商埠地大舞臺において建國促進市民大會が開催されたが、奉天市政公所より市長代理として梁玉春氏その他市民代表多數參加し午前中は種々の餘興を民衆に公開し午後より代表大會を開き市民大會は經過報告並に宣言文及び決議文を決定し一般に公布すると共に大會場において市民代表として諸會氏が宣言文を朗讀して建國促進の氣勢を擧げた

決議文

奉天市民全體民衆は新國家が一日も早く建設せられて民衆の苦みを除き民政を行はれんことを希望す

宣言文

奉天市民代表も今日は奉天市民代表大會を行ひ事變以來我々市民代表が民衆全體の委託を受けてゐた同會場において第一に經過の報告をなすべきであるが經過状況は何れも我々會議場へ列席した市民代表は等しく經驗せられたるところなるが故に報告を必要としない、第二は即ち我々市民が一致して希望するところの五大希望を提出するが諸君において同慨せられるならば何卒個條々々と聲高らかに叫び口に唱へたものを心に記憶し願くは銘じ以てわが市民全體の希望する國基鞏固となり民政の康樂升平のいふところの大同の政を速かに實現を期せられよ

第一條　王道主義の新國家を速に實現せよ
第二條　國家擁護に對し須らく決心せよ
第三條　新國家建設を促進し痛苦を排除すべし
第四條　新國家成立して虐政は自ら排除されん
第五條　新國家成立し盗匪を除いてこそ我々は喜んで業を樂しめる【奉天電話】

各縣代表を加へ 大デモの波
城内から商埠地へ

新國家を祝賀する民衆の大デモンストレーシヨンは二十七日は早朝より主催各團體は城内において行進隊の準備を終り各縣下より出奉した代表は何れも各十數臺の自動車、トラックにスローガンを掲げ音樂隊を先頭に城内を行進したが午後より各代表別個に附屬地へ進出し浪速通り、大廣場において軍司令官に敬意を表した後五色のビラ、白布のスローガンを貼り廻した祝門を潜つて市中を練り歩いた【奉天電話】

縣代表 と學生代表
大會の準備

奉天に於て擧行される二十八日の各縣代表大會の順序は左の通り

一、各縣代表大會　二十八日午前十時より商議會にて、會の順序は司會者瀋陽縣知事の挨拶、新國家建設促進希望の歌(音樂隊和)議長の宣告、各縣代表の演説または決議文朗讀宣言文議決、司會者閉會挨拶解散、午後六時より各縣代表を東北大影院に招待、女學生の舞踏あり

二、全滿學生代表大會　二十九日正午より商議會にて、會の順序(縣代表大會に同じ)閉會後引續き市内を行進午後五時より晩飯に招待【奉天電話】

順宮さまに 獻上の雙葉雛

順宮厚子内親王殿下御初めの御節句を御迎へ遊ばされるに際し東京雛人形卸商組合より獻上の雛人形は額川鶴風氏指導の下に謹製中のところ漸く完成、來る二十六日清浦伯の手を經て獻上することゝなつた、同雛は額川氏により雙葉雛と命名された。寫眞は出來上つた雙葉雛

銀の素晴しい躍進
金本位の動搖不信認に乘つて 馬鹿にならぬ鈔票百圓パー説
苦節數年、訪ふた春

銀鈔票百圓パー説が馬鹿に出來なくなつてきた、金と銀が同じ價値で物さしの役目をつとめやうといふのだ、――銀がすさまじく躍進し黄金時代を劃したのは界世大戰當時で大正九年には鈔票二百五十圓といふ相場があつた、今から思へば嘘のやうな話だ、然し盛つれば衰ふるで漸く頽勢の色あり、月日進むにつれ大勢益々非にて、ずるずる安値を辿つて行つた、なぜか印度や印度支那などの諸國が貨幣としての銀を見捨てたからだ、生産高は減らぬ、各國で[illegible]賣りますといつた工合に後からと悪材料が重なり[illegible]

[illegible]切りに群小諸國も之に倣らひ、その中には滿洲事變や上海事局が勃發して永引き、遂に日本も再禁止を斷行するといふ風に銀高の材料が續出したからだ、これは取も直さず金本位制の動搖と不信認を物語るものであり、それだけ銀に對する信用が高められたことになる、そこで相場は日々に高まつて行き殊に日本の再禁止以後は必然的に日米間の爲替變動によつて動くため

爲替のヂリ安に反比例して

かくて鈔票は一昨廿六日八十四圓九十五錢の高値まで登りつめた、これは昭和四年九月以來の新高値であり、前にあげた昨年[illegible]と倍以上になる、つまり昨年五月には銀建一圓のものなら金の四十錢拂へばよかつたのが今では八十五錢拂はねばならぬことになつたのだ、ところで百圓パー說だが相場のことで何ともいへぬが、何分こんな調子の折柄日米爲替は依然として惡からうといふのでそれを唱へても

昨今 として決して馬鹿に出來ぬことになる

最後に一言しておきたいことは銀が非常に高くなつたのに倫敦で銀塊は廿一片、紐育は三十一仙といふ工合にあまり上げてゐないことである、それはいふまでもなく鈔票が再禁止した日本の金鈔で商内されてゐるからである

一面坡附近 敵影なし
愛國機の偵察

【ハルビン二十六日發】岩下中佐搭乘の愛國號第二號機は本日一面坡附近を偵察せるに該方面及びその附近には全く敵影を見ず便衣[illegible]

女の頸を締め 無理心中未遂
男に服毒させ逃げる これで二度目の藝妓菊三郎

二十六日午後四時ごろ市内信濃町一三五番地木村アパート三階横川三之助方で「助けて呉れッ」と女の悲鳴が聞こえるので附近の人が駈けつけて見ると顏面蒼白の男が女の頸を締めあたりに毒藥の瓶などが散らばつてゐるのに驚き大連署に急報した、男は既に服毒して[illegible]に氣力衰へ半睡状態に落ち入り直に田邊病院に收容され手當を受けて生命を取止めた男は市内初音町居住、元西廣場郵便局員廣沼正雄(二七)女は市内大山通七三番地常盤席抱藝妓菊三郎こと愛良春江(二一)で兩名は昨年春頃から馴染み最近では殆んど毎日のやうに逢瀨を重ねてゐたがお定りの金に窮し男は半月以前病氣と稱して郵便局を辭職すると共に實家を飛び出し知友の横川方で菊三郎とあひびきしてゐた

たまく廿六日午後二時ごろ例の如く横川方に落ち合ひ身の行詰りを語り合つた末、情死を女は兩親や知人に宛て遺書を書き先づ男から豫て用意の毒藥アダリン二本を服み女にも服毒をすゝめたところ意外にも女の態度はガラリと變り「私は死ぬのは嫌です」と拒絶したので男はその無情に憤慨し無理心中をせんものと後から抱きつき扼殺せんとしたものである

なほ菊三郎は昨年夏も松太郎時代に馴染客と合意の心中を企てたことあり今回で二回目である

反吉軍を討伐

【ハルビン二十六日發】吉林剿匪總司令に任命された東省鐵路護路軍副司令于琛澂は阿什河駐屯の吉林軍六千を率ゐ東部沿線の反吉林軍討伐のため二十六日一面坡に向け出發した

の支那人を多數見掛たが或は右は反吉林軍の便衣隊かとも思はれる多數の反吉林軍は村落に宿營してゐるもの、如くであるが上空よりの偵察では識別し難い

反吉林軍に 最後通牒
熙洽長官から

【ハルビン二十六日發】吉林長官熙洽氏は反吉林軍の巨頭丁超に對し反吉林軍が東鐵沿線に蟠居する限り一切の平和的交渉の餘地なしと最後的通牒を叩き附け匪賊討伐の積極的軍事行動を起した

市實業學校 認可さる
近く生徒募集

大連商工學校の組織に根本手術を施し更生の實業學校と看板を塗り換て關東廳に認可申請中のところ二十六日漸く認可の指令し、市當局ではホッと安心の態である生徒募集其他に關しては近く發表の筈である

東北飢饉義金

北海道東北地方飢饉救濟義捐金として二十六日本社受付の分左の如し

▲金六圓也　公主嶺地方事務所

去る十七日大連地方法院長島判官が法廷に出て泥棒の裁きをしてゐるうち、皮肉にも判官室に忍び込んだ大膽不敵の泥君、長島判官がツイ先日新調したばかりの時價二百八十圓からする總毛皮のオーバを失敬して逃げた。

……◇……

夕方歸宅しようとして初めて氣がついた長島判官、御機嫌で歸宅し、さて警察に屆けやうかと思つたが、一應御意の易を立てゝ見ようと默想にふけることしばし、出た易は「失せもの出づ」とある、易にかけては自信のある長島さん、スッカリ機嫌を直して晩餐につかうとしたところへ大連署刑事が訪れ「これは貴下の盗難品ではありませんか」と盗まれたオーバを差し出した。

……◇……

翌朝法院に出勤した長島さんは誰れ彼れなしに易の効果を説いて廻るのでスッカリ當てられた若い書記連「どうですけふから被告の人相で判決を下しては……」と年季を入れられ流石の易者もらんとらした。

曙の鐘 (210)

倉田潮
河野想多畫

陷穽（二）

平津が洋館の假面舞踏場に這入つて行つた時は、既に十二時が過ぎてゐたのに、客はまだ幾人も歸つてゐなかつた。

かう云ふ會がまだ日本に珍しい爲と、假面に羞恥をかくして思ふまゝに振る舞へる爲めに、客足が止まつてゐるのでもあらうが、もう一つの原因は歸るつれを探さうとしても假面の爲めにそれが全く解らない爲めもあつた。

平津にも誰が誰やら全く解らなかつた。あけみや壯三なら假面を知つてゐるので直知れるが、その他の假面には全く何の目じるしもない。暫く彼は入口に立つてきよろ／＼と四方を見廻してゐたが、するさ右側の長椅子によもぎがゐるのに眼がとまつた。よもぎの小惡魔の扮裝は彼自身のつくらせたものなので、直それと氣がついたのである。

その時よもぎは背の高いガッシリした體つきの山姥の面と何事かを囁き交してゐた。平津はけどられぬやうに、わざと舞踏の輪に卷きこまれてしまつたが、しかし一刻も二人から眼をはなさなかつた。山姥の面はそれとも知らぬげに、よもぎをつれて廊下に忍び出て行く。平津はその後を見えがくれに追ひかけた。

山姥の姿が何う見ても女とは見えず、男が女のふうをしてゐるやうに思はれたから、この假面の正體をもついでに見屆けてやれと思つた爲だつた。

しかし、廊下に出て見ると、既に山姥もよもぎの姿も見えなかつた。二人は廊下から横の地下室におりて行つたのだが、平津はそれに氣がつかなかつたのである。

彼は廊下を眞直に奥へ奥へと忍びこんで行つた。人影のない廊下はぐるつと一階の周圍をめぐつて四角のガラス箱に這入つた細い電燈の光に寂しく照されてゐる。その廊下を半周したと思はれる時、平津は初めて二人が地下室におりて行つたのではないかと氣がついた。が、後に引返さずに廊下を一周してしまつて、反對の入口から地下室におりて行つた。

そこは地下室の臺所の裏口にあたつてゐた。ガラス張りの濾氏格子に堅く錠がおりて、烈しい物音を立てれば開きさうもない。で、斷念してまた廊下を一とめぐりして、今度は山姥とよもぎの這入つて行つた入口から地下室におりて行つた。

しかし、その入口の戸も裏口と同樣に堅く閉されてゐた。

平津は二人が地下室に來たのではないなと想像した。裏も表も堅く錠がおりてゐるところをもつてすると、地下室におりたとは何うしても考へられない。それなら廊下から外へ、庭へ出たのであらう。平津はさう思つて階段を上にのぼらうとした。ところが其の時彼は不思議な、氣味の惡い物音を聞きつけたのである。

地下室の表戸も矢張り厚いガラス張りの濾氏格子であつた。しかも、その先は墓穴のやうな暗い闇である。何處から――また何の邊から聞えて來るか解らない。が、彼の鼓膜に感じたものは確に人の唸り聲だつた。或は叫び聲であるのかもしれない。叫び聲がガラス戸にあたつて唸り聲のやうに聞えるのかもしれない。が、聲であることだけは確である。

平津は不敵に嘲笑つた。その聲がよもぎと全く關係がないにしろ探せば其處から何等かの「發見」があるに相違ない。彼は矢張りガラス張りの濾子格子に手をかけた。餘程建てつけがよく出來てゐるものと見えて、戸はがたとも音を立てない。力を入れると全部がミシ／＼と云ふだけだつた。でも叩きこはして這入つて行くのは譯ないことである。が、そんなことをすれば中の寶物が、中の秘密が、傷ついてしまふのは解り切つてゐる。

「何うしよう」

ガラス戸の前に立つて、平津は靜かに考へた。

滿日俳壇

蒜

蒜の包干しもある厨かな　大連　阿部　天潮
蒜の包提げてゐる華かな
蒜を包にしてゐる娘かな
蒜や添へて吊りある唐辛子
蒜の炎をすえたる恙かな
蒜の芽生えしてゐる庭畑
蒜の芽に出る土のふくれかな　大連　高木　春陵
韮畑蒜畑綴きけり
間作の蒜崩えぬ苹果園
なよ／＼と蒜の芽の搖れてたり
蒜も植ゑある保線丁場かな
店頭に吊れる蒜芽ぶきけり　大連　吉元　汀雨
蒜や珠數つなぎして干されけり
蒜や荒皮のまゝ吊られけり
春聯や軒に蒜干からびて
陳干の蒜の球數へけり
日めくと蒜とある厨かな
あけたてに蒜障る厨かな　大連　筧　鳴鹿
蒜の畑の中の小さき廟
蒜の畑に住める親子かな
伸びるだけ伸びたる蒜の畑かな
蒜やひよろ／＼伸びて土に伏す　大連　北　斗
蒜の青む葉先やきのふ今日
蒜の青々とある盆地かな　大連　宇都宮鳳翠
蒜をほしたる庭の日南かな
露天市蒜山と積まれあり　大連　桑原　南嶺
蒜へ荷馬車の埃かゝりけり
蒜を賣る店近き波止場かな　大連　花崎　翠峰
蒜を吊せる窓の入日かな
蒜の高く積まれし支那市場

滿日俳壇募集規定

次回課題「氷解く」「初午」「黄水仙」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切三月十日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投句先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

新刊紹介

▲間島琿春北鮮及東海岸地方行脚記（川口忠編）編者は去る大正十四年より大正五年五月大連各地を放浪し大正五年五月の直後にある時間島暴動事件の直後であつたのでこの未踏の地方を見たいと京城、上三峰を經て島に入り敦化、吉林に拔け再び大正六年九月初め雄基より龍井に到りそれより再び龍井に行つた本書は此間に書留めた行脚の一部分であるが内容は精細で間島地方圖略に多數貴重な寫眞を挿入し歴史的に地域、人文地文と各分類して說明してある……近來益々複雜化して行く國際關係に鑑み且つ將來歐亞交通捷徑たる吉會線道の通過地たる關係もあり尚この地方が近くして歷史的に地理的に意義ある今日地方事情案内として一般人士の好指針である（定價二圓五十錢、大連市大山通六十三番地大連小林又七支店發行）

▲女人藝術（三月號）ソウエート映畫では婦人はいかに生きてゐるか（座談會）ソウエートに現はれた婦人問題（湯淺輝夫）完全な托兒所を要求する托兒所探訪記（住野茂子）高久歌子、パリコンミユンと婦人解放（淺野研眞）失業者の手記四篇、小說、東モス第二工場（中本たか子）サニースキの映畫「彼の息子」グラフ、碗醴（松田解子）定價四十錢、東京市赤坂區檜町三番地女人藝術社發行

▲雄辯（三月號）就職難と學校出を語る座談會、寸鐵人を刺す名彌次名應酬、選擧界淨化の烽火擧る（三十名士）名人、達人一名話、交涉、應對この呼吸、應用自在應援演說模範例、滿蒙黎明曲（竹田敏彦）油小路月の夜がたり（林間祐行）遼遠と襲裟御前（根津茂）等（定價五十錢、東京市本鄕區駒込坂下町四十八番地大日本雄辯會講談社發行）

▲現代（三月號）憲政の常道とは何ぞや（高橋淸吾）日本のモンロー主義・クーデンホーフ・カレルギ）飛行機王フォッカー傳（中正夫）現代の人物を語る座談會、新滿蒙の黎明と題して滿蒙の資源とその開拓（上田恭輔）その他五篇、短篇傑作集として開かれぬ遺書（岡田三郎）他七篇、小說には曉に唱ふ（久米正雄）他六篇の種々な讀物が滿載してある（定價五十錢、同上大日本雄辯會講談社發行）

▲セルパン　三月號　世界を蔽ふ不安（土田杏村）ゴンクウル賞とその周圍（堀口大學）カルメン物語（大田黑元雄）熱海の猫（大佛次郎）南東風の匂ひ（北村小松）ゲエテ百年祭記念を迎へて特輯してある、混沌と無秩序の日本（松尾邦之助）レビューの社會學（八田元夫）等（定價十錢、東京市麴町區一番町五第一書房發行）

▲ぬかご（二月號）定價五十錢、東京市麴町區丸の內三丁目十二番地ぬかご社發行

▲ツーリスト（第二號）定價五十錢、東京市麴町區丸の內一丁目一番地ジヤパンツーリストビユーロー發行

▲警世（第二號）定價四十錢、大阪市天王寺區堂ケ芝町九一警世社發行

▲第六感（二月號）定價二十五錢、京都市左京區淨工寺眞如町十一第六感發行

▲東方の國（二月號）定價三十錢、東京市麻布區笄町六八東方之國社發行

▲法律新報（第二八一號）定價二十錢、東京市麴町區法律新報社發行

川柳募集課題

▽題「便衣隊」「登」「新國家」
▽期　三月五日着便まで
▽句　各題五句限必ず別紙
▽宛　大連市能登町十高橋月南

滿日勝繼碁戰

第四十一回（勝四回目）（湯淺氏三回）
先　湯淺秋元豐二郎氏
唯二氏

けふの放送

大連　JQAK　二月二十八日

午後零時三十分　ニユース
午後三時三十分　ニユース
午後六時十分　ニユース
（以下內地中繼、六時三十分）
元「道行思案餘」淨瑠璃淸元壽太夫、同〆壽太夫、三味線菊輔、上調子同榮一
講談「花川戶助六」（第四席）田邊南龍
歌劇「カブレリアルスティカーナ」（伊太利語）時（現代）所（伊太利シシリー島の或村）サントッツァ（南部たかれ）ルチア（佐藤美子）アルフィオ（德山璉）ローラ（四家文子）其の他、ブルガルフオア合唱團、管絃樂件奏コロナオーケストラ、音樂指揮篠原正雄
邦樂（奉天より）
（以下大連放送局より）
尺八獨奏（イ）米山萬句（ロ）調松前追分、小笠原米山
尺八「本曲寒月」（中尾都山作曲）小笠原米山、増田勢山
天氣豫報　ニユース

一般母性に必要な 姙娠中の心得

姙娠中罹り易き疾病と 姙娠時の注意いろ／＼

◇古來お産は女の大役といはれ、また大厄ともいはれます。殊に初產の女は運だめしとさへいはれて非常に危險視されますが、一體お產は病氣と異ひ、婦人通常の生理的自然現象でありますから、何も危險なものではありません。たゞ恐ろしいのは、姙娠中の疾病と、姙娠時の不注意による流產、死產、難產等のため大事を惹起す結果となりますから、姙娠中の攝生は何より大切であらねばなりません。

姙娠の判定

姙娠には、不確徵、半確徵、確徵の三種あり、前二者は他の疾病と共通な徵候を顯すものでありますから確實に姙娠とは斷定出來ず姙娠の確徵を看るものでありますが故に月經が閉止したからとて、あながち姙娠と早合點するのは間違ひで、少くとも五ケ月以後に於て初めて殆んど姙娠と同樣な諸徵候があつても、それが他の恐るべき疾病の症狀である場合には却つて手當が遲らす因ともなりますから充分注意を要します。

姙娠と疾病

平素子宮障害の起つてゐる人、又は他の病氣のある人は、姙娠と共に種々の病變を來すものでありますが、特に姙娠のために起る病氣に就て次に申述べます。

◇惡阻（つはり）姙娠につき物のやうにいはれ、惡心嘔吐を催し食慾變調となり主に酸味を好む病氣で、大抵は姙娠半ばに治まるものでありますが、其だしきは絕へず惡心嘔吐を持續し、胃部痛み、口中乾き、口中惡臭を放ち、食慾進まず、身心共だしく衰弱して終に一命を失ふ事さへあります。養生法としては、常に精神の安靜を保ち、流動食を攝り、豫防と治療に有效な中將湯を每日數回服用するに限ります。

◇浮腫（むくみ）姙娠中は子宮壓迫のため下肢靜脈の還流が妨げられ、下肢に浮腫を起し易いものでありますが、分娩と共に自然と癒るのが普通であります。

◇姙娠腎臟炎　姙娠の爲に起る腎臟炎で、全身に浮腫を生じ、甚だしきは子癇といつて癲癇のやうな發作を起し生命に關することさへあります。軍症に至れば醫師の診療を必要としますが、平素中將湯を服用し、排尿を充分にすれば豫防と治療に大効があります。

◇流產　その原因は子宮障害、熱病等によつて起るもの、また轉倒打撲、旅行、過度の運動、不攝生等に因る場合も尠くありませんから、姙娠中は特に日常生活の上に注意を要します。每度流產するのは常習流產といつて、殊に婦人病者、虛弱者に多く、故に平素の養生が肝要であります。婦人病藥中將湯を服用して婦人諸病を根絕し全身の强壯を計ることが大切で、特に姙娠中は流產の豫防に、また流產後の養生にも、中將湯の服用は何より効果がございます。

◇其他　胎兒の位置異常、骨盤の狹窄、子宮外姙娠等は避け難いことに屬し、疾病とは申せませぬが醫療によつて適當の處置を施すべきであります。

また、分娩時は種々の故障が起り、謂ゆる難產に陷り、母子共に生命を失ふ場合も尠くありませんが、その原因はいろ／＼に異りましても、要は母體に分娩力の乏しい結果に基く場合がその大部分を占むるのでありますから、平素の養生は勿論、姙娠中は缺かさず中將湯を服用して母體の健全、胎兒の發育を計り、以て目出度く安產を遂げらるゝやう、世の母性の皆樣に切におすゝめ申上げます。

姙娠中の攝生

姙娠は母體に尠からず變調を來たすもので、病氣ではないまでも殆んど病人なみに心得て差支へないのであります。隨つて平素の攝生に充分注意し、過ちなきやう心がくべきであります。

食物　は消化し易い滋養に富んだものを撰び、刺戟性の食物は成るべく避け、大體平素の嗜好に從ふのがよろしい。

衣服。は成るべく淸潔なのを用ひ、また五ケ月目に腹帶は緩くない例とする。腹帶はネルの如きものを腹部一ぱいに卷かず卷くを可とす。

淸潔　を旨とし、特に姙娠中は分泌物多く、陰部が不潔になり易いから入浴を勵行すること。但し腰湯は流產の危險が伴ふからしてはならぬ。

運動。は適度に行ふ必要あるも、過度の運動や長途の旅行は愼むべし。

精神　に異變ある時期なれば常に安靜を保ち感情を鎭め……

房事　過度なる時は流產の誘因となれば多いに愼み、分娩期の近づくにつれ全く禁止せねばならぬ。

便通　を程よくする事、便祕のため劇しい下劑等を用ふるは甚だ危險であるから、至極穩當な通利の効ある中將湯を缺かさず服用するのが理想的であります。

◇安產は何人も望む處でありますが、姙娠中は兎角母體に故障が起り易く、そのため滿足な安產を遂げ難い結果となりますから、姙娠中の養生には、まづ何よりも身の安全を計る良藥中將湯を服用し、身の安全を計るべきであります。中將湯は產前產後の良藥として一番早く、一番賞用せらるゝ名藥で、今や歐米婦人にも賞用せらるゝ有樣であります。

7—2B

最も注意すべき　產後の攝養

◇產後は身體の衰弱殊に甚だしく、俗に血の狂ひを來す時であるとさへ言はれ、彼の恐るべき產褥熱も多くは不注意によつて起るものでありますから、攝養には特に十二分の注意を要します。

◇分娩後二三日間は充分に睡眠をとり、精神を靜肅にし、靜かに床に臥し、少くとも十日乃至二週間は床を離れてはなりません。

◇食物は、最初流動食からはじめ漸次滋養に富んだ消化し易い固形物を攝るやうにし、あまり飽食してはなりません。

◇產後は惡露といふ下り物があつて、二三日間は純粹な血液であつても、次第に稀薄になり三週間もすれば止みます。陰部は出來るだけ淸潔にし、黴菌等の附着しないやう特に注意を要します。

◇產後腰湯を使ふのは危險が伴ひますから、お湯で身體を拭くぐらひに止めて置きます。

◇產後二三日は便祕がちでありますが、四五日も通じが無ければ、臆して通利をつけること……

◇產後は多少發熱しますが、三十八度以上にも及べば產褥熱の疑ひがありますから、早速醫師の診療を受けねばなりません。

◇身體の全く恢復するに相當の時間を要します。その間房事は特に愼むべきであります。

◇なるべく身體を溫め、安靜を保ち、養生藥として是非中將湯を一日三回缺かさず服用なさいませ。

(明治卅八年十月十二日第三種郵便物認可)

滿洲日報

上海事件に十五條適用は日本は絶對的に反對

聯盟總會に對する我方針を昨日松平大使に訓電

【東京二十七日發】芳澤外相は前に聯盟總會において採るべきわが方針の決定を見たので昨日閣議の承認を得て左記要旨の訓電を松平代表に發した

一、第十五條を上海事變に適用することは絶對反對である、日本の總會出席は第十五條適用の諾否のためでなく第十五條適用の下に何等かの決議をなさんとする場合日本は斷乎として反對する

一、日本は和平解決を切望するもので、支那兵の撤退に依り居留邦人の生命財産の保護に不安を感ぜぬに至れば直ちに積極的軍事行動を停止するものである

一、列國の調停に對してはその意圖は尊重するが、事件の原因及び支那の國情に鑑み日支を同一標準の下に見られる如き大國の尊嚴を汚辱する如き事に對しては絶對に同意し得ず

租界内の我軍事措置何等違法に非ず

帝國政府の囘答内容

【東京二十七日發】陸軍兵上海上陸反對に關する英、米、佛、伊四國大使の勸告書に對する我政府の囘答は近く發出さるゝが、その内容

一、イギリスは一九二七年大部隊の陸兵を上陸せしめた事あり、日本軍の租界上陸は何等違法にあらず

一、上海租界は列國軍隊の共同防備區域なれば共同防備軍の一たる日本軍が警備區域に就くため租界上陸は何等不當でない

一、大部隊及び砲車等の重要なるものを上陸せしむるため相當の陸揚げ施設のある地點を選ぶは必要且つ機宜の措置なり

一、租界の危險は支那軍の敵對行爲なれば日本軍の上陸は支那軍の敵對を終熄せしむるためには敏速なる行動を必要とする、從つて日本軍が防備區域に近く且つ陸揚施設ある地點に上陸せしむるは極めて至當なり

總會と聯盟内の空氣

米當局の方針如何で決す

【ジユネーヴ二十六日發】臨時總會の期日(三月三日)切迫と共に總會の採るべき手段に關し聯盟内に二派の意見がある、一は溫和派で日支間の平和的解決を求むる前に先づ上海の日支兩軍に休戰を提議し中立地帶を設定せよといふに在り、他の一派は急進派で事態此處迄發展した以上斷乎たる手段を採る以外に道なしといふに在る、而して聯盟の意向は後者に傾きたるも結局はアメリカの方針如何に懸かつてゐる

敵の空軍全滅に近し

敵飛行場を南京へ移轉か

【上海二十六日發】上海に集中せる敵の航空機は二十四、五機であつたが、我航空隊は杭州飛行場を襲撃格納庫に在る敵機五機を爆破次いで五十粁を隔てた地點に在る新飛行場をも襲撃、敵機五機上昇し來りたるを三機を見事に射落した、その他格納庫中に在りし敵機をも爆破したので本日の我空軍攻撃の結果支那空軍は精鋭なる十四機を失ひ概して支那空軍は全滅に瀕した模樣、なほ敵は杭州飛行場粉碎に周章狼狽し早くも飛行場を南京に移す計畫をしてゐる、同地にはなほ五機あり、我空軍は敵飛行機の〇〇を期し〇〇飛行場をも〇〇〇〇のはずである

月明を利用

飛機活躍

【上海二十七日發】我陸軍飛行機〇〇臺は月明を利用して鐵道、眞茹及び大場鎭の爆撃を決行したが敵はこれに長時間に亘り、小銃、野砲、迫撃砲で應射した戰線變化なし

敵の飛行機は廣東軍所屬

原田中佐の談

【上海二十六日發】二十六日公使館附原田中佐の談によれば上海に集中された敵飛行機は大部分廣東軍より增派されたもの、如く眞茹の後方杭州灣岸附近に臨時に設けられた飛行場に約二十四、五臺を裝備して居るをわが偵察機が發見報告により戰鬪機、爆撃機〇臺はこれが空襲に向ひ十四臺を爆破したが殘る十機は逸早く何れへか逃げ出した、敵の空軍は全く無力になつた

敵機八臺爆破

【上海二十六日發】第一航空隊の〇〇機は午後三時半〇〇に向ひその〇〇隊い率ゆる一隊は爆彈若干を投下して敵に多大の損害を與へ同五時十分歸還した、平林、柳村兩大尉の指揮する戰鬪機〇〇臺は海岸より〇〇に敵機十四機を發見し爆撃せんとした處敵はわが機の爆音を聞き早くも姿を隱しその内八機が殘つたので之を爆破し五時十五分凱歌をあげて何れも歸還した

閘北の敵軍に對しけふ最後的猛攻撃

砲聲殷々全市を震駭

【上海二十七日發】閘北の敵は昨夜來逆襲を敢行するの氣勢あるを早くも察知した我軍は〇〇にある〇〇隊を以て今朝五時より猛烈なる砲撃を開始し之を潰走せしめた天地を搖るがす砲聲は物凄く閘北の空に炸裂する砲彈は曉の上海全市を震駭させ、一方商務印書館西方には大火災を起し黒煙濛々火柱天に沖してゐる、我海軍は居留民區域を脅かしつゝある閘北の敵に對し前方後方から愈々動きの取れぬ最後的打撃を與ふる筈

敵陣を爆撃

【上海二十六日發】二十六日午後八時半より敵は青雲路廣場から砲撃し始め我砲兵隊の一部は應射し九時より陸戰隊の全砲火を閘北各所に浴びせこれは午後九時四十五分に終了、同時に海軍機は閘北上空に最初の夜間飛行をなし敵を威嚇した、敵は飛行機を恐れ夜間のみ射撃せるに對して今後は砲撃有り次第夜間でも飛行機出動し敵を爆破することゝなつた

敵の重要陣地に火災

【上海二十七日發】昨夜陸戰隊の砲撃中止以來若干銃聲が聞えた以外閘北戰線は概ね平穩だつたが今朝五時より我砲隊は全砲火を開き閘北の各要所を砲撃六時迄繼續した、このため敵陣二ケ所より發火し商務印書館西方の火災は折柄の強風に煽られ漸次燃え擴がり今尚燃えつゝあるが、同所は敵の重要陣地らしく支那兵は盛んに防火に努めつゝあるを我觀測所より發見我軍はこれに榴霰彈を浴びせかけ防火を妨害したゝめ支那兵は混亂し逃亡するのがはつきり見えた火災は目下延燒中(午前十時半)

食事附日當十二錢

敵軍連日敗戰に兵力を補充の爲ルンペンを強制募兵

【上海二十六日發】連日の敗戰に兵力不足を告げた敵は遂に狼狽し第八十八師の名をもつて嘉興及び淞江地方で盛に強制募兵を行つてゐる、食事附日當十二錢の條件でルンペンの應募者既に一千餘に達してなり貨車、貨物車で續々上海方面に送られてゐる

呉淞方面爆撃

【上海二十七日發】わが海軍飛行機〇機は午前七時半と十時二十分二回に亘り呉淞及び獅子林砲臺一帶に亘り爆撃を加へ敵に多大の損害を與へた

敵軍早くも内訌

十九路軍の暴擧から

【上海二十六日發】我軍は昨日の戰鬪で敵が遺棄した死體百六十を正午迄に發見した、その遺棄死體は調査の結果、八十七師(元第一師)と第八十七師(同第二師)で、敵の第一線に立つたのは蔣介石の直系軍で激戰の道理に際し後方から射撃したのは第十九路軍の脈絡中の精鋭なる事が判明した、公報によれば第十九路軍のこの暴行に就ては非常に憤慨し戰時と雖も非常な險惡な空氣を醸して居り陣中で敵軍内には早くも内訌の色が見える

江灣鎭の殘敵掃蕩

【上海二十七日發】我飛行隊は今朝江灣鎭の殘敵に對し爆撃を行つたが、これが終了を待ち我軍はい…した

大場鎭眞茹を今曉再襲撃

【上海二十七日發】今朝四時より五時にかけ我陸軍戰鬪機〇機は再び大場鎭、眞茹を襲撃し敵の機銃の猛射を受けたが、機上より射撃沈默せしめ爆彈三個を投下し敵陣に多大の損害を與へた、大場鎭では初め燈火を點けてゐたが二回目には火を消してゐた、本日は日本機…

最早日支に通牒せず

米長官の意味深長な聲明

【ワシントン二十六日發】廿六日スチムソン長官は本日上海の情勢に關してフーヴアー大統領と重要會見を遂げたが、右會見後左の如き意味深長な言明をなした

米政府はこれ以上日支問題に就き意思表示をする必要を認めない、而して上海の情勢が更に惡化し居留外國人の引揚が必要となれば居留民の引揚は上海駐剳領事團全體の指揮の下に全般的に之を行ふこと、關係各國間に諒解が成立してゐるも、如く上海總領事カンニンガム氏は居留民引揚に際し事態の混亂を防止するため一般の計畫が既に出來てゐる旨國務省に通告して來た

自國代表に日支問題説明

【ジユネーヴ廿六日發】聯盟總會も愈々數日後に迫つた議長にはベルギー代表イーマン氏が最も有力であるが佐藤代表は本日午後六時イーマン氏を訪問し日支間の事態につき詳細なる説明をなし諒解を求めたが右により日本の總會に對する新方針が確定せることを暗示するものと解されてゐる

聯盟總會の準備進捗

【ジユネーヴ二十六日發】今回の聯盟總會は聯盟の死活に係る重大なる關係あるため非常な緊張裡に準備を進めてゐるが、目下の豫定では三月三日は議長選擧と各國代表の資格審査等の事務だけで二日目から一般討議の形式の下に各國代表の演説に移り右終了後規約第十五條の下に理事會が執つた手續を繼承して進行される筈であるが多分特別委員會を組織して附託する事となるであらう、一般にはイースターの休暇迄に片づけたいと希望してゐるが相手が支那の事故前途遼遠し殊に規約第十六條でも擔ぎ出せば小國の支持もあり紛糾は免れぬと見られてゐる

租界砲撃の責任日支双方に在り

領事團、呉市長に通告

【上海二十六日發】二十四日上海市長より日軍の租界内根據地に對し「支那軍の砲撃のため生ずる一切の結果に就いては責任は負へぬ依つて日本軍の駐屯地附近に居住する外國人に避難方通知ありた

し」との要求に接したるに對し上海領事團では本日協議の結果、右は日支双方で責任を負ふべきものとの見解をとると通告するに決し本日午後四時呉鐵城市長に右の意嚮の通告書が送附された

國防軍總指揮蔣光鼐任命

【北平二十七日發】國民政府は日本軍が更に浦東、龍華、鎭江、海州方面より上陸し戰區擴大を企圖しつゝありとなし、沿岸駐屯の各軍に厳重警備方を命じ第十九路軍の總指揮蔣光鼐を國防軍總指揮に任命し各軍を統轄せしむるに決定した

中央執行委員洛陽へ

【南京二十七日發】馮玉祥、汪精衞等中央執行委員十五名は今早朝浦口發洛陽に向つた蔣介石のみは…

塹壕内で葬儀

【上海二十六日發】徹野〇隊は本日午後三時敵陣地より千二百米の最前線前野家宅の塹壕内にて廿日以後名譽の戰死を遂げた將兵の葬儀を行ひ將兵一同嚴粛なる無言の祈をさゝげた

蒙古代表齊王

新國家建設運動に出席のため奉天へ赴く途中廿六日午後長春に着いた齊王(〇印齊王)

適當の行動要求

支那代表聯盟筋に

【ジユネーヴ二十六日發】支那代表顔惠慶氏は聯盟事務總長ドラモンド氏の許に二通の電報を提出した、一は南京政府から二十三日の上海附近における戰鬪情勢を報告して來たもので、他の一つは日本の態度に關するもので顔代表は右二通の電報提出と共に左の如き意見を附け加へた

前記電報にも明かなる如く日本政府は聯盟十二理事國の申入をも無視して益々支那に軍事行動を擴大せんとしてゐる、餘は特に貴下に懇望する、冀くばこの電報内容を各理事國及び聯盟筋に通達して即時必要なる行動を採られん事を

聯盟總會議長顔觸

【ジユネーヴ二十六日發】三月三日から開かれる聯盟特別總會議長候補はベルギー外相イーマン、ハンガリー老政治家アルバート・アポニー伯等が有力である

一次全體會議

【南京二十七日發】馮玉祥、汪精衞、朱培德等は目下南京の對岸浦口に在り、其他政府要人等も本日發浦口に渡つたが、洛陽における中央執監委員會第一次全體會議に出席する事となつた

滿洲討伐協議

陳、李を北平に

【南京二十七日發】南京政府は昨日陳公博、李濟琛を北平に派し張學良と滿洲獨立政府に對する軍事行動につき協議せしめるに決した…確聞するに獨立政府成立の日…して滿洲討伐遠征軍を派遣するに決したと

人事

▲中田寛氏(工兵大尉)二十七日入港天潮丸にて來連

▲中山恕世氏(長春鐵道事務所長)廿七日二十一時三十分大連發赴任の筈のところ社務の都合により廿八日九時發赴任に變更

▲福田又司氏(長春鐵道事務所庶務長)同上

支那の宣傳に迷ふ勿れ

海軍當局の談話

【東京二十七日發】昨夜海軍當局では談話の形式で上海事件勃發以來種々な流言蜚語行はれるに鑑し左の如く發表した

我艦艇が撃沈されたとか、〇國艦船と砲戰を交へたとか、殊に甚しきは我〇艦隊司令の自殺説などへ宣傳する者があるやうだが、何れも根も葉もない事であつて、支那側の逆宣傳が少なくない一部爲にせんとするもの、所業に相違ない、これについては株式市場や相場師等の間に多く聞き受けられる所から推して此の方面に流言の源がありはしないかといつて來た者もある、兎に角我國民はこの種の流言に迷はず軍部のやる事に安心して内を守られていゝと思ふ

東亞の謎 (207)

國枝史郎 作　伊藤順三 挿畫

取りつ取られつ(一)

無事の日がズン／＼流れて行つた。

伯達はいづれも元氣であつた。氣にかゝるのは洋子のことで、あれ以來洋子と小枝次郎との二人の、消息といふものは解らなかつた。

伯は勿論ずつと以來、あらゆる探索の手を盡したが、まるきり消息は知れなかつた。結局二人は蒙古の沙漠で、死んだものと思はなければならなかつた。

併し伯は心の底で、いや二人は死んではゐない、確に何處かに生きてゐて、有意義の生活をしてゐるだらうと、さういふことを思つてゐたので、さう憂鬱にはならなかつた。

全國醫師を總動員して 患者輸送機を建造
大連醫師會で計畫建議書發送

大連醫師會では最近滿洲獻金に關する打合せ會を開き同會で取纏めて獻金することを決議したが同時に我國醫師の總員にて患者輸送飛行機の建造を計畫し建議案を作成して二十六日飛行便によつて北島大日本醫師會長に發送したが、右建議案の内容は全國醫師より金五十萬圓を醵出して强大なる飛行機を建造し軍部に獻納して戰時は患者輸送に當て平時は日滿鮮連絡旅客機に使用せんとするものである

東部線軍隊輸送の交渉莫斯科に移る
村井〇團は今なほ哈市に滯在 東支の回答を鶴首

【ハルピン特電二十六日發】ハルピンに於て待機中の村井〇團はソウエート政府が軍の輸送を承認しないので今なほハルピンに滯在してゐるが、東支との交渉の任に當つてゐる土肥原特務機關長は語る

未だ回答が來ないらしい、露國側は矢張り日本軍が自國の國境に近づくのを危險視してゐるのであらうが我軍は決して露領を脅す考へは毛頭ないたゞ在留民保護が唯一の目的であり、在留民の保護は最も急を要し形勢は逼迫してゐる、四日も何等回答なき處を見ればモスクワで廣田カラハン兩氏の交渉となつてゐるのかも知れん、今暫く形勢を見やう

廣田、カ兩氏の交渉内容
露國政府側の發表

【モスクワ二十六日發】露國政府は日本が露滿國境地點に軍隊輸送の計畫をなし白系軍の活動を援助しつゝありとの報に多大の不滿を感じ滿洲に於ける新形勢の發展には非常な注意を拂つて居る、從つて二十四日廣田大使と人民外務委員次長カラハン氏との會見は極めて重大視されて居る、右會見に關する露國政府側發表によればカラハン氏は左の事實に關し日本の説明を求めたと

一、ハルピンの日本軍司令官は一面坡からポクラニチナヤに十七日〇〇隊の輸送を要求して來たがこれは政治問題を惹起するものである

二、日本軍司令官は東支鐵道に對して鐵道保護の目的をもつて軍隊の無賃輸送を提議したが之は日露協約、露支協定に影響する

三、日本軍保護の下に亡命白露系の反ソウエート活動顯著なるものあるがこれはさきに廣田大使から露國側に與へた保障に抵觸す

四、新滿洲政府の組織と性質、右に關し廣田大使は本國政府に紹介方を約したと

洮索鐵旅客列車の時間改正

洮索鐵道旅客列車の發着時刻は廿二日から左の如く改正され隔日一往復の運轉を行つてゐる、なほ客車は三等車のみ連結され賃金は一元七角である

▲洮安發七時三〇分、平安鎭發八時三十三分、四合營子發九時十分、葛根廟發九時四十三分、懷遠鎭着十一時十三分

▲懷遠鎭發十一時四十二分、葛根廟發十三時二十二分、四合營子發十三時四十七分、平安鎭發十四時三十二分、洮安着十五時二十五分

河北驛長更迭

奉山線河北站長楊齊光氏は今回罷免となり後任として元滿鐵社員朱…

王德林軍依然敦化を狙ふ
兵匪提携し東方移動

【吉林特電二十七日發】情報によれば敦化附近の官地には約五百名、四道溝には二百名、黑山屯には四十名、大山角子には龍海泰軍約五百名ありてこれ等は何れも提携して漸次東方に移動しつゝあり又沙河鎭方面は王德林軍のため掠奪されて住民は目下塗炭の苦みに會ひ更に各戶より一名づゝを强制的に兵隊に募りこれを聽かざれば射殺するとて脅迫しつゝあるとのことにて既に老婆一名銃殺された、又王德林は本月上旬敦化襲撃に失敗したので更に再び敦化を襲ふと洩らしてゐたとのことであるが、日軍の嚴重な警戒のため果さず機を見…

生命保險料は當分そのまゝ

【東京二十七日發】生命保險協會では廿六日戰時保險料率調査委員會で今後著るしく日支戰局が擴大しない限り暫く何等の制限及び割增制を設けざるに決定した

家禽ペストなほ蔓延
西山會附近で

最近西山會を中心とした附近一帶に既報の如く家禽ペスト流行し中田農園の三百羽、大連農會の百羽を始め農家の養鷄が片つ端から罹病しバタバタ斃れ、なほ蔓延の兆あるので飼育者は何れも大恐慌を來してゐるが民政署當局でも放つて置けず斃死鷄に對して直に燒却を命ずると共にこれが防遏のため目下豫防注射を實施中である

…存續氏が任命された

出征職工の給與問題を協議

【東京二十六日發】全國各工場の職員職工の出征者給與を如何にすべきかに關し關東産業團體聯合會では二十六日産業委員會を開催特別給與支給に就いて協議の結果加盟産業團體各工場に調査を求め全國産業聯合としての意見を求める事となつた

…て戰はんとして居ると流言蜚語のため支那人間には恟々として居るものが多い

鐵道破壞 退却に際し
吉敦線に兵匪

二十七日午前九時半ごろ吉敦線黃泥河、威虎嶺間に兵匪三百名餘襲撃したため敦化守備の我軍は臨時列車にて現地に出動、激戰三十分餘の後これを撃退、敵は數個の死體を遺棄して東北方に向け退却した、これがため敦化發旅客列車は途中危險につき運轉を休止したが兵匪は退却に際して鐵道線路二三ケ所を破壞して我軍の出動を妨害した【長春電話】

列車不通
吉林蛟河間引返し運轉

吉敦沿線に潜入中の兵匪は漸次增加しその勢ひ侮り難き狀態になつて來たが、廿六日夜秋梨溝、黃泥河間の電信電話線を切斷されたため同夜九時半蛟河より裝甲車を出動し目下その秋梨溝、黃泥河の木橋二ケ所も燒却されたので列車運轉は不能に陷つた、これがため廿七日朝八時長春發の敦化行き列車は吉林に停止中であつたが取敢ず蛟河まで前進せしめて引返す事となつた【長春電話】

派遣兵士の職業を保障する
遺族の救護慰問にも 内務省で最善の努力

【東京特電二十七日發】内務省では今回の滿洲事變上海事件派遣兵士の職業を保障すると共にその遺族救護慰問に最善の努力を盡し後顧の憂ひなく活動せしめる必要から二十六日午後三時半内務省に首腦部會議を開催の結果左の如く決定した

一、松野、河原田兩次官以下各局長を各地に特派し派遣兵士の遺族を慰問せしめ各地の救護狀況を視察せしめる

一、軍事救護法派遣軍人救護資金三百二十萬圓の活用を圖る事

一、派遣兵士の職業確保のため自治團體及び民間會社に現職の儘出征せしめる

一、歸還兵の再就職に關しては入營者職業保障法を活用し失職防止に努める赤十字、愛國婦人會、在鄕軍人會、青年團等協力し遺族慰問救護に當り關係地方長官をして遺憾なからしむる事

奇怪極まる慰問袋
破れた靴下と汚れた襦袢を贈り 小野市議の名を騙る

大連市青年團から寄贈した多數の慰問袋が關原警察署に屆き前田署長が署員を集めて全署員に其厚意を傳へてそれぞれ分配した處其内の一袋の内容は擦切と踵の破れた粗惡な靴下二足と垢じみた晒木綿の筒袖襦袢とシャツなので貰つた人も其意外に驚き、其旨申出たので取敢ず同袋を大連に送付したとの事であるが、その袋には大連青年團の捺印があつて寄贈者は大連市但馬町一二小野實雄と墨痕鮮かに明記してあつた小野實雄と云へば大連市の市會議員であり殊に大連青年團の團長と同姓同名である、若しその小野氏なればかゝる不注意のあるべき筈はないから何人かの惡戯であらうと警察では善意の解釋を下してゐる模樣であるが何れにしても奇怪千萬な事柄である【關原電話】

筆跡を調べ眞相を探究する
迷惑がる小野市議談

右につき小野實雄氏は意外の面持ちで語る

そんな不都合千萬なことがあり得ようか、意外の感に打たれてゐる、勿論私がそんな失禮な慰問袋を贈る筈はなく、青年團の人達にしてもあり得ないと思ふが、私はこの問題を極めて善意に解して、こんな手違ひから生じたものではないかと思ふ、實は昨年末青年團の手で、軍隊や警察官に贈る慰問袋と、哀れな奧地の鮮人に贈る應急救恤品とを同時に募集したことがある、鮮人への救恤品は衣食住にすら窮してゐる際であるから、どんな古着でもよいといふ條件で集めたのですが、その際軍隊への慰問袋へ誤つて鮮人へ贈る救恤品を入れたのではないかと思ふ、しかしその慰問袋に私の氏名が記入してあつたことは不思議でこの點何等かの策があるのではないかとも想像されるので目下筆跡について調べてゐるから遠からず眞相が判明すると思ふ、何れにしても迷惑千萬なことである

時局に直面した青年の思想調査
文部省が全國に亘り

【東京二十七日發】文部省では滿洲事變、上海事件等に直面し男女青年團に屬する全國青年の思想的動向の實狀調査をするため今回社會教育家を總動員して全國的調査をする事になつた、調査眼目は時局問題、滿洲、上海兩事件に對する青年の態度、思想的動向、第三次普選に對し執つた態度、發明、發見、改良等創作的指導及び實踐、婦人の活動狀況等即ち之等の調査實狀を基礎として全國男女青年團の思想的總動員を行ふものである

擔架で運ばれる痛ましき重傷者
けさ三十三勇士大連驛到着

北滿の曠野に奮戰して名譽の負傷をしたわが忠勇なる傷病兵三十三勇士は鐵嶺衛戍病院分部陸軍二等看護官に引率され廿七日午前八時四十分十八列車で大連驛に到着した、今回の還送兵は長春、公主嶺、鐵嶺、遼陽、大石橋等の各衛戍病院に收容された傷病兵でも重傷患者のみで乘車下車等は殆ど擔架を用ひそのため午前七時着豫定の十八列車も一時間四十分延着し

驛頭 には市内各機關代表始め在鄕軍人、男女學生兒童、各宗教修養團、婦人會員一般市民等多數出迎へた、列車が到着すると同時に分部輸送指揮官は一同を代表して出迎へ人に謝辭を述べ直に負傷者の降車が行はれることになり降車より陸軍患者輸送自動車乘車までの保護は在鄕軍人及び愛國婦人會看護婦の手によつてなされたが或ひは在鄕軍人に守られ擔架で或ひは白衣の看護婦の背におわれて運ばれる我等の勇士の悲しき姿には出迎へ人一同感激の涙なくしては見送り得なかつた、陸軍病院に自動車による輸送は二回に亘つて行はれ午前十時までには全員衛戍病院に

收容 され篤志婦人會員その他の手厚い看護を受けたが分部輸送指揮官は語る

今回の還送兵は近くは錦州、ハルピン方面の戰鬪より遠くは齊々哈爾、昂々溪方面の戰傷者が含まれてゐるますがいづれも相當重傷者で軍傷さまでは行かぬまでも擔架を要する者が非常に多く、事變以來第一回の還送軍傷者です、將校一、准士官一、下士一、兵三十名ですが、中でも獨立守備隊第四大隊の和氣上等兵は胸部貫通銃創、步兵第二十九聯隊の菅野一等兵は頸部貫通銃創で、何れも全快後と雖も相當不便な生活をせねばならぬと思ひます、我國の御爲とは云へ眞に氣の毒です、在滿邦人各位の御好意には一同非常に感謝してゐます、貴紙を通じてよろしく御傳へを願ひます【寫眞は擔架で下車する勇士】

天津から傷病兵
けさ四名來連

廿七日午前天津より入港天潮丸にて工藤一等看護長に送られて北支那駐屯軍の傷病兵四名が來連した

北滿連絡の和文電報が漸增
きのふは八百通突破

東三省内各地と關東廳遞信局管内地および朝鮮方面との間に和歐文電報ならびに支那語電報等の連絡取扱ひは既報の通り去る十五日より開始されその内和文電報は差向きハルピンおよびチチハルに發着するものに限り取扱つてゐるが開始以來取扱ひ通數は漸次增加し二十六日の如きは關東廳管内對ハルピン發着が四百十五通、内地、朝鮮方面對ハルピンが三百六十四通、合計七百七十九通でチチハル發着取扱ひは八十九通の多數に上り電報の殆ど全部が和文電報でこの方面に進展活躍する邦人が簡易なる和文電報の取扱ひ開始により如何に多大の利便を受けてゐるか窺はれ滿蒙事情の進展に伴れその利用はますます增大するものと見られてゐる

交代巡査出發

小崗子署より安奉線警備應援に赴いてゐた賀門巡査外三名は二十七日午後八時着にて約二ケ月に亘るその重任を果して無事歸任することゝなつたが同署よりはその交代として二十七日午後十時發にて小森巡査外二名が出發する

極貧者に無料點燈
廿ワット一燈

關東廳方面委員では年末電燈料も支拂ふ資力なき極貧者四、五名に對し電燈料の免除かた滿電會社に交渉中であつたが、同社に於て詮議の結果、二十ワット一燈だけ無料點燈する事にしたと

十一チーム參加して愈よ明日爭覇戰
全滿卓球團體選手權大會

滿洲卓球協會主催本社後援の全滿卓球團體選手權大會は廿八日午前九時より大連滿鐵社員倶樂部に於て擧行するが廿七日申込締切りの結果大連より七チーム撫順より二チーム大石橋旅順より各々一チーム計十一チームの參加チームを得たが昨年度優勝チーム山本倶樂部、大連商業、南山寮、撫順倶樂部が優勝候補に擧げられてゐる

第一回戰

大連商業對南滿瓦斯

▲大商 岩崎、上田、片島、廣瀨、橫民、田崎、柴山 ▲瓦斯 加藤、鶴山、加藤、丸山、宮本、水村、高橋

滿鐵用度對大連工場

▲用度 渡邊、富田、山路、作花、森口、中井、大川 ▲工場 和泉、橋本、田中、赤崎、森川、大川

南滿電氣對撫順倶樂部

▲電氣 針原、石川、持原、梅本、坂下、橫辰、川勝 ▲撫順 谷岡、須賀原、南、柳本、谷口

不戰一勝者

▲大石橋(熊谷、道具、森田、荒川勳、荒木右、加藤、中村) ▲山本倶樂部(相島、河田、櫻井釆、高桑、安岡) ▲旅順師範學堂(韓李洪、胡秉張、高橋) ▲撫順天狗倶樂部(嘉村、井ノ口、出畑熊、日野、阿部) ▲南山寮

留任運動が誤傳さる
現業員の眞情

滿鐵々道部電氣課電氣係主任山本廣氏の中央試驗所入説が傳はるや氏の永い現場生活に親身も及ばぬ薰陶を受けた全線の保安區現業員の間に留任運動が起りそのうち大連保安區の現業員中約百名は連名で山岡電氣課長に嘆願書を提出し代表者が親しく氏を訪問してその意志を述べたが、山岡課長は懇切にその間の事情を説明し、代表者も充分に課長の眞意に感謝し快く了解して辭去した、然るにこの間の美はしい事情が一部で現業員の課長排斥運動として傳はり心あるものに氣遣ひの念を與へてゐるが保安區現業員の某氏は語る

私達は山本さんに親しみを持つてゐるのと同じやうに山岡課長にも親しみを持つてゐます、弟が兄貴の事を心配してお父さんに頼み込むといふことは決して惡いことでないと思ひます、それを一部で課長の排斥運動のやうに傳へられてゐるのは殘念です、嘆願書の内容を見ていただいても解りますが全く親として賴んだのです、課長も私達の氣持を察し得心の出來るやうに說明して下さいましたし課長が私達の將來をまで充分に考へて下すつてゐる厚意には心から感謝してゐます

財産橫領告訴

市内浪速町二二番地雜貨商永泰成こと李靜山(五一)は文書僞造罪で廿六日大連署司法係に留置され取調を受けてゐる

右は同人の實兄亡劉德三の長男劉文榮の告訴によるもので靜山は兄死亡後 登記申請、抵當權設定書などを僞造し一萬餘圓の不動産を橫領しその他保存登記を作成し財産橫領を企てゝゐるといふにある

葛城伯邸燒く

【東京廿七日發】廿六日午後六時四十四分牛込市ケ谷仲ノ町十二伯爵葛城茂麿氏方洋館天井から發火し十五疊の日本間、六疊の洋室三間を燒いて七時半鎭火した、伯は御實家山階宮家に避難した

男心を知る秘訣

言葉や態度で男の眞心をはつきりよむことが出來、誘惑や詐欺の燒にもなる秘訣、『婦人倶樂部』三月號で御一讀、婦人方是非御讀!

頭目大義逮捕

去月九日打虎山驛を襲撃せる暴匪なる匪賊の頭目大義は二十五日逮捕された【奉天電話】

少女を誘拐

廿七日天津丸の出帆間際一名の可憐な支那少女が怪しい男性に甘言をもつてしきりに話掛けられてゐるのを發見した水上署では同少女を本署に連行取調べたところ市内沙河口永源地居住胡某長女小井子(十六)にて早朝より洗濯中くだんの男に連れられあやふく天津に誘拐されんとしたものと判明したが男は人混にまぎれ行方をくらました

北平から護送

さきに京城地方法院より手配中であつた京城府林町生れ材木商鄭泰亨(五二)は私文書僞造犯人として北平において逮捕され廿七日入港天潮丸で天津領事館警察より小畦巡査の手で大連水上署に護送され來つた

●●滿洲雀院開業●● 市内西通若狹町角ミカド洋行二階に開業した滿洲雀院は大ホールにスマートな設備をなし且つ美人麻雀ガールがサービスするので好評

天氣豫報

廿八日 西の風 晴一時曇り

	廿七日午前十一時	昨日最低
大連	零下六、二	零下一〇、二
旅順	同 四、六	同 九、六
營口	同 七、七	同 一八、四
奉天	同 一〇、九	同 二五、八
長春	同 六、六	同 一九、四

けふの小洋相場(正午) 金百圓は一三六圓四五錢

武門血笑記 (68)

下村悦夫作　布施長春挿畫

祕中の祕（二）

中二階らしく低い庇、細い格子作りの窓。薄暗い陰氣な部屋ではあつたが、午下りの陽が、ぱつさその格子の間から差し込んでゐるので、部屋の中は思ひの外に明るい。

白井作樂は、その明るい窓際に一閑張りの机を据えて、内職仕事の寫しものをしてゐた。

そこは、四條通りに近い川原町の炭屋の裏二階で、座敷と云ふよりは物置きに近い處であつたが、それだけ貧しい作樂にとつては、内職仕事をするにも、人目を忍ぶにも、都合がよかつた。彼は二三ケ月前から同志の者の紹介で、勤王方に好意を寄せてゐるこの家に身を潜めてゐるのであつた。

作樂は脱藩以來、京へ登つてから、未だ半歳近くしか經つてゐなかつたが、勤王倒幕運動に對するその憎悪と見識は、滲紙が水を吸ふやうな恐ろしい勢ひで、深められてゐた。彼の名前は同志の間でも、まだそれ程知られてゐなかつた。が、その冴えた腕と、内豪外柔。深淵のやうな人物は、心ある人々から成す處ある士として、早くも眼を附けられてゐたのであつた。

作樂は、書き物に疲れた眼を擧げて、格子越しに、うらゝかな春空を眺めた。

ぼつと霞の立ち込めた淺い青磁色の空には處々、雲母の塊を撒いたやうに、白い浮雲の片が光つてゐる。眼を移すと、果しもなく續いた瓦屋根の彼方に、頂を見せた山々には、何時の間にか若葉が芽吹き初めたと見えて、刺すやうな新緑が代赭色の地肌を美しく彩つてゐる。

作樂は、この長閑かな眺めに、うつとりと釣込まれて、思ふともなく故郷の山々を、さうして、五月前に別れて來た父や母や、妹達の事を思ひ出した。と、彼の聯想は先日同志との會合の歸りに意外な事で出合つた藤木源之丞の――泥沼のやうな憂鬱な印象に飛ぶ。續いて、龍馬とお雛花の二人に……。

が、彼の聯想は、この時、二階へ上つて來たこの家の下女の聲でふつつりと打切られた。

「白井の旦那、今、使の者が、此手紙を持って參りまして、お返事をとのことで、下で待つて居ります」

さ、女は彼に一通の手紙を渡した。

それは――表に假名でさくら殿、裏には梅太郎と書かれてゐた。

作樂は封を切つて、讀み終るとそれを傍らの火鉢の中に入れて燒き捨てながら

「一緒に參るからと、使の者に云つて呉れ」

さ、立ち上つて、身支度に掛つた。

白井作樂が、小者風の使に案内をされて來たのは、禁裏に程近い時の侍從綾小路有隆の邸の裏門口であつた。

小者に附いて門を入ると、母屋とは少し離れて、侍達の長屋が並んでゐる。作樂達の入って行ったのは、その中の稍廣目な一軒であつた。

取次ぎを乞ふ迄もなく、小者と行進ひに出て來た召使に案内されて通された座敷には、梅太郎の名で、彼に手紙をよこした坂本龍馬と、この家の主人らしい中年の侍が對座してゐた。龍馬はこの間浮島樓で駄々羅遊びをした時と同じやうに、町人風をしてゐる。

「おゝ、これは白井氏、お足勞をかけて相濟まぬ。こちらは、當綾小路家のお用人倉持幹之助殿でござる」

さ、作樂にこの家の主人を紹介した。

ブロマイド 新進を追ふ俳優の人氣の賣行から

映畫ファンのブロマイド蒐集は一時の盲目的嗜好から幾分下火になつたがそれでも矢張り一部のファンには相當人氣がありその賣行きが又俳優の人氣消長のバロメーターともなつてゐる、去年と今年では洋畫、邦畫とも發聲映畫の過渡期を經ただけに俳優によつては全然人氣の變つたものがありブロマイドの賣行きも昔と違つて賣れる俳優の種類なり範圍なりが著るしく狹くなつて來てゐる現在賣行き順位を示すと

外國俳優（女優）グレタ・ガルボ、シルヴイア・シドニイ、マルレネ・デイトリツヒ、ナンシー・キャロル、カロル・ロムバード、アンナ・ステン（男優）ゲエリイ・クーパー、フイリツプ・ホームス、モーリス・シユヴアリエ等でジャ・ネツト・ゲイナー、チヤールス・フアーレル、リチヤード・アーレン、チヤールス・ロジヤース等は今年は全然賣れない

また日本俳優では女優市川春代、飯塚敏子、川崎弘子、井上雪子、田中絹代、夏川靜江、入江たか子及川道子、男優片岡千惠藏、林長二郎、澤田淸、大河内傳次郎等で千惠藏が斷然群を抜き澤田は下火大河内は今だに大岡政談物が賣れてゐる、女優では新進の市川春代が目ぼしい進出を示し川崎弘子と田中絹代はトーキーでの新たなる人氣獲得から依然ファンの間に好評であるが其他は平均的に賣れてゐる、それに阪東妻三郎とか鈴木傳明、高田稔とかスクリーンに頻繁に現はれぬ俳優は兎角ブロマイドにも新版が出來ず又從つてファンもそれ程關心がない一體に既成スターより新進を追ふ傾向は見逃す事が出來ぬ

テキサス無宿 主演者ゲリー・クーパー、原作オー・ヘンリー、監督ジヨン・クロムウエル、撮影ヴイクター・ミルナーとスタッフ充分興味をひく、パ社發聲映畫【常盤座上映】

テキサス無宿 クーパー主演 常盤座上映

ゲリー・クーパー得意の西洋三尺物映畫である。原作は往年「新青年」に譯出された米國の有名な作家オー・ヘンリーの原作「大詐欺師」によつたもので監督は「巨人ジャング物で良い味を見せたジョン・クロムウエル、カメラは「暗黒街」と同じヴイクター・ミルナー、相手女優は「空行かば」以來久し振りの顔合せである、フエイ・レイ孃である

ストオリイはテキサス無宿の無頼漢「リアノ・キッド」がインチキ賭博から道樂者を殺し南米へ飛ぶ途中で妙な縁から知合つた惡漢サッカーとぐるになつて豪家に行方不明になつて懸賞搜査中の息子に化けて入り込むが母親と許嫁の愛に目醒め、殺した若者が眞實の息子だといふことを知り同家の危急を救つてサッカーを倒して、またしがない旅へ出るまで――テキサス無宿やくざ物語である

背景が南米であるため、その異國情緒と風俗よりも發聲によつてより多く示そうとして西班牙語で喋舌るのが無聲時代との相違で、クーパーのやくざ者が全部を背負つて立つてゐるクーパーファン渇仰のパ社作品で、英語は勿論、西班牙語の入つたダイヤローグがハツキリ解つたら更に興味深いものがあらう

滿洲號獻金筑前琵琶演奏會

大連旭會主催、大連新聞社皇道普及會後援で廿七、八日兩夜六時から遊樂館にて滿洲號獻金筑前琵琶演奏大會を開催、會費二十錢、曲目左の如し

▲第一夜「重松中尉」百武靜美「滿洲事變」法琴山落合旭潮「偵察機」法場山德重旭一「植木坂」法本山綱本旭昇「粟津ノ露」法巖山坂元旭暉「高木小隊」法暉山和森旭勇「梅田雲濱」法嚴山古内旭洲「板　退助」法人山田中旭陽「伊藤公」法榛山松岡旭芳「剪風號」法颷山橫手旭耀「高松城」法命山永島旭山「未定」法轟山村上旭保

▲第二夜「松の廊下」吉川旭芳「筑後川」圓福旭滿「白虎隊」法練山龜井旭甲「小栗栖」法協山佐々木旭幸「關ケ原」法持山八田旭瑱「伊吹颪」法洸山上地旭靜「衣川」法箔山篠原旭芳「鬼界島」法楊山橫山旭宣「豐公裂翟」法秀山江崎旭友「伏見吹雪」法塔山大林旭迺「辰順ノ乃木大將」法龜山川原旭華「親心」法日山田中旭師

浪曲、今明日限り

大連劇場に返り打ちした關東浪曲競演大會は相變らず好評を博し益々今明日兩夜限りであるが、特等の外五十錢均一で人氣を集めてゐる、今夜の讀物左の如し

▲義烈百傑雲奴▲大西鄕白王丸▲夕立勘五郎一鶴▲村上喜劍日雲▲平井權八武藏▲建久曾我左虎丸▲野狐三次清鶴▲元祿二ツ巴月子▲馬場大盃雲右衞門

噂話

常盤座と映樂館の洋畫戰が尖鋭化していろく面白い噂が傳はる▲協和會館のトーキー第一回映畫會に上映豫定の「スキッピイ」は双方で契約したが常盤座の前金が早かつたので映樂館がしてやられたと言ひ▲「再生の港」は双方今は頑張り合つて見當がつかぬと言はれ▲或る方面では協和會館の上映如何で運命が決するとも傳へられてゐる▲まさか「グレタ・ガッボ」の二の舞ひではあるまいが、フオックスはさておきパ社映畫は何處へ落ちつくのか全く混沌として賑やかなことである